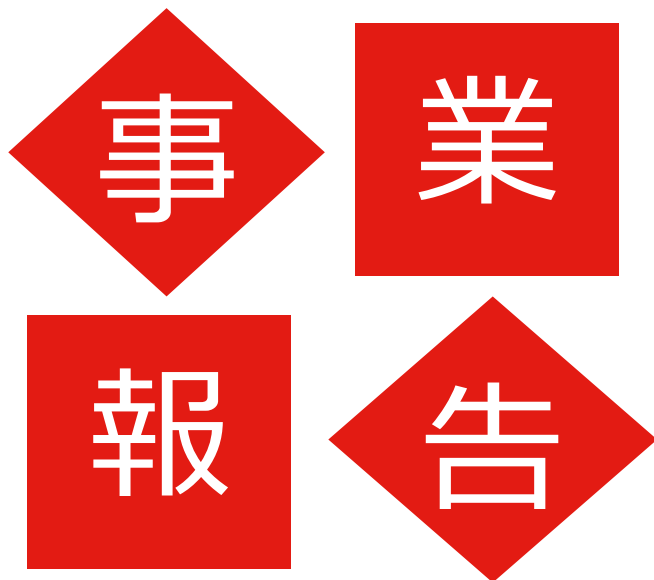


令和 4 年度



ANNUAL
REPORT

2022 April ▶ 2023 March

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、赤十字の『人間のいのちと健康、尊厳を守る』ことを使命として、様々な人道的活動を積極的に展開しました。

また、千葉県支部は創立 130 周年を迎え、日本赤十字社名誉副総裁寛仁親王妃信子殿下の御臨席を仰ぎ「支部創立 130 周年記念千葉県赤十字大会」の開催を予定しておりましたが、寛仁親王妃信子殿下の赤十字大会ご臨席のための千葉県へのお成りがお取りやめになったことを受け、「支部創立 130 周年記念千葉県赤十字大会」は中止させていただくこととなりました。

新型コロナウイルス感染症については、国内で初めて確認されてから 3 年が経過するも、その感染症への対応は県内の赤十字施設が連携し総力をあげて引き続き取り組んできました。特に成田赤十字病院では多くの患者さんを受け入れたほか、その他事業においても、感染防止対策に十分配慮した事業展開を行うとともに、オンラインを活用するなど、コロナと向き合う新たな取り組みを行いながら事業を継続してまいりました。

そのような中、災害救護事業では、台風や大雨災害、地震による大規模災害の発生が危惧される中で、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた医療救護体制の強化を図るとともに、救護業務に携わる救護員やボランティアに対する訓練や研修を実施しました。また、防災関係機関との連携強化に努めるとともに、被災者支援となる救援物資の備蓄を行ってまいりました。

国際救援活動においては、救急法普及支援のため、ラオスへ職員を派遣したほか、復興支援、開発協力、青少年赤十字海外支援等に対して 4 カ国に支援事業の資金援助を行いました。

医療事業では、成田赤十字病院が県北総地域における中核病院として、「救命救急センター」、「災害拠点病院」、「地域医療支援病院」等、国から多くの指定を受け、地域に密着した医療を積極的に展開するとともに、県内唯一の赤十字病院として、国内災害への医療救護班の派遣、国際救援活動へ職員を派遣できる体制を維持しました。

血液事業では、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るとともに、若年層の献血協力者数が年々減少していく傾向にあるため、その対策として小中学校や高等学校における出張講演会の開催、献血の仕組みの理解のための職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

健康・安全のための知識と技術の普及については、オンラインを併用するなど感染防止に配慮しながら、2 万人を超える受講者に救急法等の 4 つの講習を開催しました。

赤十字奉仕団による活動については、住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献するため、感染対策に留意しつつ、地域の繋がりや専門性を活かした活動を支援しました。

青少年赤十字活動については、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の 3 つの実践目標を掲げ、学校教育の中で人道をはじめとした豊かな心を育てる活動を展開しました。

これらの事業推進の基盤となる社資（活動資金）募集については、多くの県民の皆様のご理解とご協力により、6 億 5 千万円余りのご支援をいただくことができました。

これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、これからも時代ごとの社会課題や地域ニーズに応える赤十字事業を推進し、県民の皆様のご期待と要請に応じてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和 5 年 6 月

日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部 令和4年度事業報告

目次

日本赤十字社千葉県支部

I 災害に備える

- └ 1 災害救護体制の充実・強化 4
- └ 2 地域における防災対応力の向上 9

II いのち・健康・安全を守る

- └ 3 救命・健康・安全意識の向上 11
- └ 4 超少子高齢社会への対応 13
- └ 5 障がい者へのサポート強化 14

III 人の力を集める

- └ 6 赤十字ボランティアの育成強化 16
- └ 7 豊かな心をもった青少年の育成強化 19

IV 世界とつながる

- └ 8 国際活動の推進 23

V 赤十字を知ってもらう

- └ 9 赤十字への理解を広げる広報の強化 25
- └ 10 活動資金確保への取り組み強化 27

- 一般会計 歳入歳出決算の概要 31

成田赤十字病院（医療事業）

- └ 1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる 35

- 医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要 41

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

- └ 1 血液事業の推進 45

三施設の共通事項

- └ 1 事業を担う人材の育成 53
- └ 2 事業推進のための会議の開催 54
- └ 3 支部創立130周年記念千葉県赤十字大会の中止 54

- 監査委員監査報告書 55

事業報告体系



日本赤十字社千葉県支部

Report 1 災害救護体制の充実・強化

1 医療救護班の災害対応力の向上

(1) 医療救護班等の常備

医療救護班や DMAT（災害派遣医療チーム）を常備し、災害への迅速な対応ができる体制を維持しました。

■ 医療救護班

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12 班	医師 1 人 看護師長 1 人 看護師 2 人 薬剤師 1 人 主事（業務調整員） 2 人
千葉県赤十字血液センター	2 班	※必要に応じて、班員の増員や こころのケア要員等を加える

■ DMAT 成田赤十字病院に 2 チームを常備

■ 血液供給要員 千葉県赤十字血液センターに 2 チームを常備

(2) 災害医療に必要な知識・技術の向上

医療救護班等を対象に、災害医療に必要な最新の知識と技術の向上を図る研修会を実施するとともに、他機関の研修会に参加・協力し、連携強化を図りました。

【研修会の実施参加】

12 回開催 延べ 92 人参加

■ 救護班要員研修会

■ 救護資機材習熟研修会

■ こころのケア研修会

■ こころのケア指導者養成研修会

■ 救護班要員主事研修会

■ 千葉県災害医療担当者研修会（千葉県救急医療センター主催 年 5 回）

■ CLDMAT 養成研修（千葉県主催）

■ 千葉県 JMAT 研修会（千葉県医師会主催）



救護班要員研修会



救護資機材習熟研修会

(3) 防災関係機関との連携強化

新型コロナウイルス感染症対策に配慮したうえで訓練を開催・参加し、日本赤十字社第2ブロック支部（関東甲越地域）との広域支援体制の強化はもとより、DMATをはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊・海上保安庁といった救出救助団体等との連携強化を図りました。

【救護訓練等の実施・参加】

8回 延べ 204人参加

- 第43回九都県市合同防災訓練（中央会場／千葉市）
- 第43回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
- 航空機事故消火救難総合訓練（NAA主催）
- 千葉県高速自動車国道等消防協議会合同訓練
- 旅客船事故対応訓練（千葉海上保安部との協定に基づく訓練）
- 日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練
- 日本赤十字社第2ブロック支部先遣要員訓練
- 日本赤十字社第2ブロック被災地支部災害対策本部運営訓練



九都県市合同防災訓練(中央会場／千葉市)



旅客船事故対応訓練

(4) 救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための研修会を実施しました。

■ 災害救護看護師・主事養成研修会

年1回開催 33人参加

■ 県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部の4年生を対象に災害看護講義・実習を実施しました。

年7回開催（講義） 106人参加

年3回開催（実習） 42人参加

■ 奨学生対象研修会（3年生）

年1回開催 33人参加

■ 赤十字看護師養成のための就学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しています。

第1学年 8人 第2学年 8人 第3学年 9人 第4学年 6人 合計 31人

2 医療救護コーディネータ力の向上

(1) 支部災害対策本部運営に関する研修や訓練の実施

災害救護活動を適切かつ迅速に実施できるように支部職員を対象とした研修会や訓練を実施し、災害対策本部の運営に必要な最新の知識と技術の向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

- 8回開催 延べ82人参加
- 支部職員対象災害救護研修会（年4回）
- 支部先遣要員対象災害救護研修会
- 救護所テント設営研修会
- 災害救護用ドローン研修会
- 日本赤十字社千葉県支部災害対策本部設置運営訓練



災害救護用ドローン研修会

(2) 日赤災害医療コーディネータチームの養成及び検討会の開催

千葉県支部災害医療コーディネータ検討会を開催し、日赤災害医療コーディネータチームの連携を強化しました。

【登録者数】

- 日赤災害医療コーディネーター 3人
- 日赤災害医療コーディネータスタッフ 8人

【会議・研修会の実施・参加】

- 4回開催 延べ25人参加
- 支部災害医療コーディネータ検討会（年2回）
- 日赤災害医療コーディネータ研修会
- 日赤災害医療コーディネータ研修会（指導スタッフ研修会）

3 災害時に必要な施設や資機材の計画的な整備

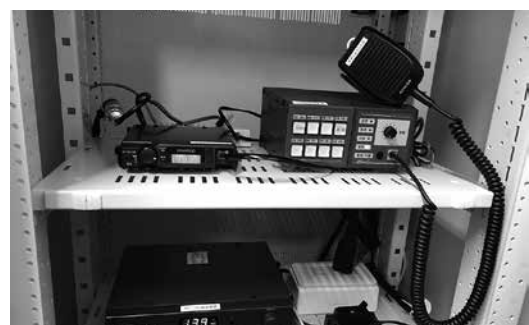
(1) 施設や資機材の整備計画

災害時における救護活動を強化するため、支部災害対策本部の運営や救護班・DMATの活動に必要な資機材を整備しました。

- 地区・分区赤十字災害救援車両 7台
- 千葉県支部 災害救援車両 1台
- 業務用無線機（400MHz帯） 12台
- 業務用無線機（150MHz帯） 4台
- 衛星携帯電話 1台
- 救護所・災对本部用資機材 1式



地区・分区赤十字災害救援車両



業務用無線機(400MHz帯)基地局

4 被災者ニーズに応じた救援物資の備蓄と配布

(1) 救援物資の備蓄と配布

災害発生時には救援物資を迅速に被災者に配布できるよう、県内9カ所にある拠点倉庫や地区・分区倉庫に救援物資を備蓄しています。

【拠点倉庫（支部管理）9市9棟、地区・分区倉庫45市町村56棟】

■ 備蓄状況

救援物資名	在庫数
毛布	30,033 枚
緊急セット	1,714 セット
安眠セット	1,565 セット
ガーゼケット	3,619 枚
敷布（シーツ）	3,200 枚
タオルケット	990 枚

（令和5年3月31日現在）



災害救援物資拠点倉庫

■ 救援物資の配付

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、地区・分区職員の協力を得て、災害救援物資と災害見舞金等を被災者に配付しました。

被災世帯数 228 世帯

被災者への救援物資別配布状況

品名	毛布	ガーゼケット	緊急セット	バスタオル	敷布
数量	155	149	83	140	140

被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	206 世帯 1,030,000 円	17 世帯 85,000 円	26 世帯 260,000 円

5 災害ボランティアセンターの運営能力強化

(1) 市町村災害ボランティアセンターにおける衛生指導活動の強化

災害ボランティアセンターの運営に係る研修会を開催し、防災ボランティアが発災時に災害ボランティアセンターの運営補助等を行うために必要となる知識とスキルの向上を図りました。

また、第43回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）で実施された災害ボランティアセンター設置運営訓練においては、安全衛生班の役割を担った防災ボランティアが安全衛生班初動セットを活用し、災害時のシミュレーションを行いました。

【研修会の実施・参加】

4回開催 延べ 157人参加

- 防災ボランティアリーダー・地区リーダーフォローアップ研修会 2回
- 防災ボランティア地区リーダー養成研修会
- 防災ボランティア研修会



防災ボランティアリーダー・
地区リーダーフォローアップ研修会



災害ボランティアセンター設置運営訓練

(2) 支部災害ボランティアセンターの運営能力の強化

千葉県赤十字防災ボランティアセンターの運営能力の向上を目的とした研修会を実施するとともに、本社主催の防災ボランティアリーダー養成研修会に当支部の防災ボランティア地区リーダー1名を派遣し、防災ボランティアリーダーの養成を行いました。

【研修会の実施・参加】

2回開催 11人参加

- 防災ボランティアリーダー研修会
- 防災ボランティアリーダー養成研修会

(3) 他団体との連携強化

千葉県災害ボランティアセンター連絡会に所属する他組織と協働で訓練を行うとともに、連絡会では協議や情報共有を行うことによって、円滑な連携を行うための体制づくりを強化しました。

- 千葉県災害ボランティアセンター連絡会（年3回）
- 千葉県災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

Report 2 地域における防災対応力の向上

1 防災・減災への取り組みの普及推進

(1) 「赤十字防災セミナー」の開催

大規模災害発生時の公的支援に限界がある中で、災害からいのちを守り、被害を最小限に留めるため、地域住民や関係団体を対象に「赤十字防災セミナー」や「一日赤十字」を開催し、防災・減災の普及を行いました。

【赤十字防災セミナーのカリキュラム】

- 日本赤十字社の紹介
- 災害への備え
- 災害エスノグラフィー

※被災者の体験を元にした災害時の追体験

- 災害図上訓練 (DIG)



赤十字防災セミナー
(防災ボランティア対象)

【赤十字防災セミナー実施状況】

対象	期日	会場	参加者数
旭市赤十字奉仕団	令和4年4月28日(木)	旭市東総教育会館	33人
防災ボランティア 第7ブロック	令和4年5月15日(日)	八重原公民館(君津市)	36人
防災ボランティア 第7ブロック	令和4年6月18日(土)	菜の花ホール(館山市)	7人
防災ボランティア 第5ブロック	令和4年6月19日(日)	東金市ふれあいセンター	12人
佐倉ユーカリが丘 1丁目自治会	令和4年7月23日(土)	Web開催	16人
しづ市民大学 健康とくらし 受講生	令和4年7月26日(火)	佐倉市立志津公民館	24人
防災ボランティア 第7ブロック	令和4年9月11日(日)	富津公民館	7人
船橋市立海神中学校 中学生	令和4年9月22日(木)	船橋市立海神中学校	250人
防災ボランティア 第1ブロック	令和4年11月20日(日)	千葉県支部	7人
奉仕団・防ボラ・職員	令和4年12月9日(金)	千葉県支部	12人
防災ボランティア 第7ブロック	令和5年2月5日(日)	八重原公民館(君津市)	27人
防災ボランティア 第5ブロック	令和5年3月19日(日)	東金市ふれあいセンター	17人

(2) 「一日赤十字」における防災・減災の普及（再掲）

新型コロナウイルスの影響により地域住民に対する普及活動が制限される中、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。

※詳細については、資料編 p.97 を参照

(3) 災害に強い地域社会を目指す奉仕活動の推進

■ 各種防災訓練への参加・災害に備えた活動、防災・減災に関する研修会等の実施

奉仕団	活動内容	活動状況	回数
地域奉仕団	九都県市合同防災訓練、地域ごとの防災訓練 等	15 奉仕団	計 18 回
地域奉仕団	防災・減災に関する研修会・講演会の実施・参加 等	10 奉仕団	計 13 回
地域奉仕団	炊き出し訓練	13 奉仕団	計 17 回
特殊救護奉仕団	非常無線通信訓練への参加、無線通信訓練の実施		計 48 回

■ 幼稚園・保育園向け防災教材「ぼうさいまちがいがし きけんはっけん！」による子どもたちへの防災教育の推進活動

奉仕団	実施対象	活動状況	実施回数
地域奉仕団	保育園・幼稚園	3 奉仕団	計 12 回

2 地域防災の担い手の養成

(1) 赤十字防災セミナー指導者の養成等

県内各地域で「赤十字防災セミナー」を開催できるよう、本社が主催する「赤十字防災セミナー指導者養成研修会」に職員を1名派遣し、指導者の養成を行いました。

また、千葉県支部における防災教育事業の一層の推進を図ることを目的に、指導者向けフォローアップ研修会を開催しました。



防災教育事業指導者
フォローアップ研修会

行事名	期日		主催（会場）	参加者数
防災教育事業 指導者養成研修会	令和4年10月6日(木)～7日(金)		本社 (Web 会議形式)	1 人
防災教育事業 主任指導者研修会	第1回	令和4年5月10日(火)	本社 (Web 会議形式)	2 人
	第2回	令和4年11月8日(火)	本社 (参集またはWeb 会議形式)	2 人
千葉県支部 防災教育事業指導者 フォローアップ研修会	令和4年12月9日(金)		千葉県支部 (6階大会議室)	12 人

Report 3 救命・健康・安全意識の向上

1 県民による救命率の向上

(1) 一次救命処置等救急法の普及

AED の使い方を含む一次救命処置を中心に、千葉県及び各市区町村並びに千葉県警察、千葉県・千葉市教育委員会等と協力して応急手当等の普及に取り組みました。

また、県内の各事業所や民間団体等の依頼に応じて講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数	認定者数
救急法	744 回	21,340 人	2,806 人



救急法（一次救命処置）



救急法（きずの手当）

(2) 健康・安全思想の普及

県内での救急法等講習会の普及を目的に、千葉県赤十字地域奉仕団との共催による「救急法フェスタ 2022」を 4 年ぶりに開催したほか、イオンモール幕張新都心と協力し、イオンモール来場者が参加できる救急法、水上安全法、幼児安全法の各短期講習を開催しました。（※詳細については、本編 p.25～26 を参照）

また、ICT を活用し、時季に応じた健康・安全のためのヒントをお伝えする「赤十字健康コラム」を支部ホームページに掲載しました。



救急法フェスタ 2022



短期講習（イオンモール幕張新都心）

2 水の事故防止のための水上安全法等の普及推進

(1) 水上安全法の普及

公共プールや民間遊泳施設の管理者等のほか、学校の教職員を対象として監視や救助技術、一次救命処置を含む短期講習を開催しました。

また、水のレジャーを行う団体等からの依頼による水の事故防止及び安全管理を学ぶ講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
水上安全法	19回	812人



水上安全法（施設管理者対象）



水上安全法（一般対象）

3 講習普及体制の強化

(1) 指導員の養成

3年ぶりに救急法指導員養成講習を開催し、県内の事業普及体制の強化を図りました。

指導員種別	養成人数
救急法指導員	10人

(2) 指導員のスキルアップ研修の開催

指導員の知識の再確認と指導技術の向上のため、各講習指導員の資格継続研修を開催しました。

継続研修	受講者数
救急法	297人
水上安全法	31人
健康生活支援講習	45人
幼児安全法	56人



指導員養成講習（救急法）



指導員継続研修（水上安全法）

(3) 講習資機材の整備

講習普及をより効果的に行うために講習資機材を充実させるとともに、安心して受講いただくための感染防止対策用の資材を整備しました。



AED 訓練用人形及び AED トレーナー

Report 4 超少子高齢社会への対応

1 地域で高齢者を支える活動の支援

(1) 「地域で支える認知症講習会」等の健康生活支援講習の開催

高齢者とその家族や、高齢者を支える方々を対象に、健康生活支援講習支援員養成講習や認知症講習会等の短期講習を開催しました。



健康生活支援講習

講習名称	実施回数	受講者数
健康生活支援講習	54回	1,141人

2 地域で安心して子育てできる環境整備の支援

(1) 幼稚園・保育園における幼児安全法の普及

保育園・幼稚園職員を対象とした幼児安全法短期講習を開催したほか、行政との協力により、新任幼稚園教諭を対象とした講習を開催しました。



幼児安全法

(2) 子育て中の保護者が受講しやすい幼児安全法の普及

日本コープ共済生活協同組合連合会との協働により、子育て中の保護者が受講しやすいようにオンラインで幼児安全法の短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
幼児安全法	90回	1,243人

Report 5 障がい者へのサポート強化

1 利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供

- (1) 利用者の生活環境に応じた義肢・装具の提供
 利用者の高齢化などに伴う身体的状況や使用状況に合わせ、義肢の軽量化を図るなどの生活環境に適した義肢・装具の提供に努めました。
- (2) アフターサービスの充実
 緊急性の高い修理や調整を必要とする利用者に対して、迅速かつ誠実な対応を心掛け、サービスの維持・向上に努めました。
- (3) 業務管理の徹底による速やかな義肢・装具の提供
 義肢業務管理システムによる利用者管理の強化と作業工程の標準化を図り、利用者への速やかな義肢・装具の提供に努めました。

【令和4年度取扱件数】

製品名	件数
大腿義足	41件
下腿義足	77件
義手	18件
下肢装具	326件
その他	33件
合計	495件

- (4) 来所困難な利用者への訪問サービス
 身体的状況や生活環境により、来所できない方々に対するご自宅や施設などへの訪問サービスを、新型コロナウイルス感染予防に留意して実施しました。
【訪問サービス実施状況】 述べ 915人



義足の適合作業



訪問サービス

2 義肢製作所の経営の安定化

(1) 新規利用者の確保

市町村の担当部署や老人福祉施設、リハビリ専門病院などへパンフレットを配布し、新規利用者の確保に努めました。

(2) 義肢製作所の特色を活かした経営

設立当初から得意とする義足や義手の製作に注力し、受注全体の約30%の義足・義手の製作・修理を行いました。



利用者向けパンフレット



施設向けパンフレット

3 最新情報による知識と適合技術の向上

利用者が最良のサービスを受けられるよう、常に製作・適合技術の向上を図るとともに、オンライン研修を受講するなど、最新の知識・技術の取集・習得に努め、より一層の安心と信頼を提供するべく取り組みました。

4 製品のチェック体制の整備と事故防止の徹底

利用者が安全・安心に義肢・装具を使用できるよう、工程管理表による製品の管理を徹底し、事故防止に努めました。

5 障がい者福祉への理解促進

義肢製作所の活動を通じて赤十字事業への理解を深めてもらうとともに、障がい者への理解や関心を深めてもらうよう体験学習を受け入れました。また、昨年度まで新型コロナウイルス感染拡大により中止していた施設見学についても、受け入れを再開しました。



見学風景

Report 6 赤十字ボランティアの育成強化

1 地域課題の解決に向けた奉仕団活動の支援

赤十字が使命とする人道的活動を実践するボランティア組織の赤十字奉仕団が、県内の様々な地域課題やニーズに対して、奉仕活動を通じて解決できるよう幅広い活動を県内67の奉仕団が展開してきました。

所属する奉仕団員の「地域社会へ貢献したい」という想いを支えるため、地区・分区や関係各所と連携し、支援・協力を実施しました。

(1) 地域課題に対する奉仕団活動の実施

■ 高齢者福祉活動

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	高齢者訪問活動、介護施設での奉仕活動等の支援活動	16 奉仕団

■ 児童・生徒への福祉体験活動等の学校支援活動

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	小・中学校等での高齢者疑似体験・車椅子体験の学習、救急法の指導、防災学習指導等	8 奉仕団



高齢者疑似体験学習



車椅子体験学習

(2) 「ふれあいサポート事業」による奉仕団活動の支援

■ 南房総市赤十字奉仕団

認知症予防カフェ「おたがい茶間カフェ」の運営を通じ、高齢者の見守りや認知症予防・健康増進の活動を実施しました。

また、地元小学生と高齢者がゲートボールで交流を深める、ふれあい活動を実施しました。

■ 浦安市赤十字奉仕団

乳幼児の保護者を対象とした活動であったため、新型コロナウイルス感染症を考慮し活動を中止としました。



認知症予防カフェで利用者と交流する奉仕団員

2 奉仕団活動の活性化

長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動に制限がかかる中、活動の熱意と歩みを絶やさぬよう、先見と創意工夫に満ちたボランティア・リーダーを育成するため、研修会等学びの環境を整えることに努めました。また、各赤十字奉仕団や団員個人の特色・スキルを最大限に発揮することで、団員が意欲とやりがいを実感できる活動が行われました。

(1) 魅力ある奉仕団活動の創出

■ 地域奉仕団の「赤十字のつどい」開催状況（ブロック単位で集まり奉仕団の交流を深めました）

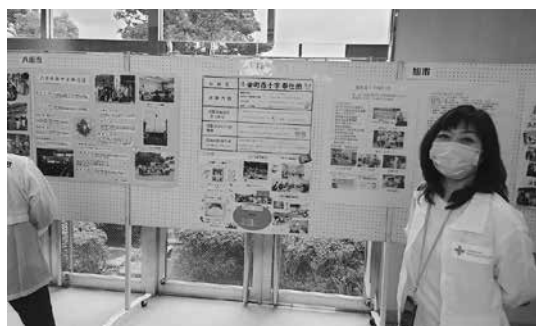
ブロック名	開催内容	参加者
中央	成田赤十字病院看護師長による講演「感染症について」、手話体験	84人
西部	赤十字奉仕団支部指導講師による講演「あらためて赤十字を考える」アトラクション「手をつなぐ親の会 キャラバン隊「まめっ娘」	145人
東部	映像学習「日本赤十字社法制定 50年の歩み」 支部職員による講演「東日本大震災から考える赤十字」 多古町地域包括支援センター保健師による講演「介護予防と社会参加～奉仕活動をとおして～」	85人
東南	赤十字奉仕団支部指導講師による講義「防災・減災について」 救急法講習「三角巾を用いた自分手当法」	134人
南部	支部職員による講演「災害時の赤十字奉仕団の活動」	54人

■ 奉仕団固有の技能や特色等を活かした活動

奉仕団	活動内容
語学奉仕団	医療通訳・救急法講習等における通訳に向けた研修会の実施等
安全水泳奉仕団	水の事故防止のため、子供に向けた着衣泳教室やライフセービング教室の開催等
青少年赤十字賛助奉仕団	支部施設見学の案内・説明の実施等

■ 各地方自治体や団体の主催イベント等における救護活動（救護所を設置し、傷病者手当て等を実施）

奉仕団	活動内容	活動回数	参加者
青年奉仕団	千葉市民花火大会、手賀沼エコマラソン	2回	13人
安全奉仕団	千葉市民花火大会、手賀沼エコマラソン 他	6回	16人
看護奉仕団	千葉県忠霊塔拝礼、千葉みなとさんばしまつり 他	8回	17人
特殊救護奉仕団	松戸市こどもまつり、千葉市民花火大会 他	8回	81人



団員手作りの奉仕団紹介をつどいで実施



ジュニアライフセービング教室で指導する様子

(2) 人材の育成

■ 系統研修（支部単位研修会）及び本社主催研修における開催・参加状況

研修名		実施日	参加者数
支部 単位	特別奉仕団基礎研修会	令和4年6月12日(日)	参加者 17人 スタッフ 7人
	指導技術等研修会	令和4年6月28日(火)	参加者 35人 スタッフ 17人
	リーダーフォローアップ研修会	令和4年7月12日(火)	参加者 28人 スタッフ 17人
	リーダー研修会（上級研修）	令和4年9月8日(木) ～9月9日(金)	参加者 28人 スタッフ 19人
	レッドクロス・ボランティアスクール（中級研修）	令和4年10月13日(木) ～10月14日(金)	参加者 36人 スタッフ 18人
本社	赤十字ボランティア・リーダー研修会	令和5年1月28日(土) ～1月30日(月)	千葉県からの 参加者 1人



グループワークで交流を深める参加者

(3) 周年行事の準備

奉仕団創設 75 周年記念大会実行委員会を設置し、準備・調整を開始しました。

また安全奉仕団創設 50 周年記念行事のイベントとして「レッドクロスファーストエイドフェス」を開催し、一般参加者と救急法手技の確認と交流を行いました。

3 新たな赤十字ボランティアの確保

(1) 広報活動の充実強化

奉仕団の活動を広報するため、地域奉仕団及び特別奉仕団では市区町村主催のイベント等に積極的に参加し赤十字活動の PR を実施するとともに、奉仕団の広報誌や会報の発行及びホームページや SNS 等で情報の発信をしました。また、地域奉仕団では赤十字活動への理解・関心を深める「一日赤十字」を開催し、内外への交流活動を実施しました。



市民まつりに協力し活動を PR



一般の参加者を交えて「一日赤十字」を開催

Report 7 豊かな心をもった青少年の育成強化

1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成

(1) 青少年赤十字メンバーのリーダーシップの育成

青少年赤十字のメンバー（児童生徒）を対象に、学校生活や日常生活の中で、自ら「気づき、考え、実行する」ことのできるリーダーを養成することをねらいとして、リーダーシップ・トレーニング・センター、スタディー・センターを開催しました。

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センターの開催

地区	期日	参加人数
千葉市地区	7月27日(水)～29日(金) 全日通い	15人(指導者含む)
葛南地区	8月9日(火)	22人(指導者含む)
東葛飾地区	8月4日(木)	79人(指導者含む)
山武地区	8月2日(火)	31人(指導者含む)
西部/中央地区	8月18日(木)・19日(金) 全日通い	27人(指導者含む)
東部地区	8月6日(土)・7日(日) 全日通い	33人(指導者含む)

※他地区においても実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センターの開催

校種	期日	参加人数
小学校	12月27日(火)・28日(水) 全日通い	32人(指導者含む)
中学校	12月26日(月)	28人(指導者含む)
高等学校	12月27日(火)・28日(水) 全日通い	20人(指導者含む)



小学校の部



中学校の部



高等学校の部

■ 全国スタディー・センターへの高校生メンバーの派遣

期日	開催方法・参加人数
3月21日(火) 25日(土)	2部に分けて開催(1部 千葉県支部/2部 日本赤十字社)2人参加

■ 全国青少年赤十字創設 100 周年行事の開催

令和4年度「千葉県青少年赤十字のつどい」で実施した、青少年赤十字メンバーで伝え合ったメッセージを1冊の本にまとめ、採用校に配布し、各メンバーの活動への想いを共有しました。



■ 千葉県青少年赤十字大会（つどい）の開催

例年、県内の青少年赤十字メンバーが一堂に会し、各採用校での取り組みの共有と交流を深めることを目的として「千葉県青少年赤十字のつどい」を行ってきましたが、コロナ禍での開催が困難なため、青少年赤十字メンバー同士が互いにメッセージを共有することにより、地域・学校・年齢が違って同じ思いを持って活動するたくさんのメンバーが居ることや、やさしい気持ちでつながっていることを実感してもらい、相互の交流を深める活動を行いました。

応募期間	保育園メンバー	小学生メンバー	中学生メンバー	高校生メンバー	合計
10月3日から 12月28日まで	12人	136人	15人	32人	195人



千葉県赤十字会館1階フロア
「糸杉」での掲示



伝えたいメッセージを写真と共に



■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会の開催

青少年赤十字の普及発展と高校メンバー相互の親善を深めることを目的として高校メンバー協議会を開催しました。

期日	会場	参加数	内容
6月24日(金)	千葉県赤十字会館	72人	赤十字と防災について研修
11月9日(水)	千葉県赤十字会館	39人	ウクライナ人道危機について研修及び街頭募金活動

(2) 子どもたちへの防災教育の普及推進

■ 青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」の活用推進

■ 幼稚園・保育園向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」の活用推進

(3) 教育現場のニーズに即したプログラムの提供
(資料編 p.123 参照)



銚子中央保育園（採用園）にて実施

2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化

(1) 地域における実践活動の充実・強化

■ 青少年赤十字研究推進校の指定と成果報告

青少年赤十字活動の充実と未採用校（園）への働きかけを目的に赤十字研究推進校を指定し、青少年赤十字の普及を推進しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
銚子市立明神小学校	令和3年度～令和5年度	課題を見つけ、考え、行動する明神っ子の育成～SDGsな未来を創ることを目指して～	令和5年度予定
八街市立八街南中学校	令和2年度～令和4年度	学校の特色を生かした学校経営の創造～青少年赤十字活動の実践を通して～	令和4年度オンデマンド配信
千葉モードビジネス専門学校 高校課程	令和4年度～令和6年度	「グローバルイノベーション&ダイバーシティ」を体現する	令和6年度予定

(2) 子どもたちの「国際理解・親善」の推進

■ オンラインを活用した国際交流事業の開催

海外赤十字社への派遣については、コロナ禍で派遣が行えなかったことからオンラインで交流会を開催しました。

また、海外メンバーの受け入れについては、本社主催による「青少年赤十字創設100周年記念令和4年度国際交流事業」として、27の国と地域がオンラインでつながり、気候変動について意見交換等を行いました。



ベトナム国との交流会
(千葉県支部主催)

交流国	参加者
ベトナム赤十字社	高校生メンバー 2人 中学生メンバー 4人 語学奉仕団 3人
各国赤十字社	高校生メンバー 2人 語学奉仕団 2人

■ トピックアルバム作成による海外メンバーとの交流

国際理解を深めることを目的に、自分たちの活動を海外のメンバーに紹介するビデオレターやスライドを作成しました。

参加校	作成物	内容
鎌ヶ谷市立五本松小学校	ビデオレター	ベトナム赤十字社 ～JRC活動紹介～ モンゴル国赤十字社 ～JRC活動紹介～
船橋市立旭中学校	スライド	ベトナム赤十字社 ～日本の美しい世界遺産等の紹介～ モンゴル国赤十字社 ～日本の美しい世界遺産等の紹介～

■ 一円玉募金を通じ、他国文化を知る機会の提供

■ 小学生メンバーを対象とした県外メンバーとの交流

例年、日本赤十字社ゆかりの地である佐賀・熊本県へ小学生メンバーを派遣してきましたが、コロナ禍での派遣が困難なため、オンラインでの交流会を実施しました。

交流学校	参加者
佐賀市立中川副小学校	小学生メンバー 10名



佐賀市立中川副小学校との交流

(3) 青年赤十字奉仕団との連携強化

■ 青年赤十字奉仕団による研修会のサポート

次年度の活動に向けて、幼稚園・保育園向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」の使い方の研修会を開催しました。

■ 青少年赤十字卒業後の青年奉仕団加入による赤十字活動への継続参加促進

青少年赤十字 OB 分団によるスタディー・センターでのスタッフ協力や活動の紹介などが行われました。

3 指導者（教職員）の資質向上と青少年赤十字の採用促進

(1) 教職員を対象とした階層別研修会の開催

■ 指導者対象研修会の開催と参加促進

指導にあたる教職員の資質向上を図るため、指導者の段階に応じた階層別研修会を開催しました。

・ 支部主催研修会

期日	研修会名	参加人数	内容
6月10日(金)～ 7月11日(月)	担当者研修会	20人	「赤十字と青少年赤十字について」研修動画をオンデマンド配信
6月15日(水)	リーダーシップ・ トレーニング・ センター指導者研修会	3人	「リーダーシップ・トレーニング・センターの基本内容」 「コロナ対策について」他
12月27日(火)～ 28日(水)	青少年赤十字指導者研修会	8人	「校種別スタディー・センター講座見学」他
3月25日(土)	青少年赤十字指導経験者研修会	13人 オンライン含	「コロナ禍における研修内容の企画検討」

(2) 青少年赤十字の採用促進

■ 千葉県及び千葉市の教育委員会との連携による青少年赤十字の認知度の向上

青少年赤十字の学校教育への採用推奨及び教職員対象研修会「校長・副校長・教頭等研修会」、「教師のための指導力アップセミナー」への参加依頼等連携して行いました。

期日	研修会名	参加人数	内容
4月19日(火)	校長・副校長・ 教頭等対象研修会	42人 配信含	「心が育つ防災教育 ～レスキュー部の活動を通じて～」
7月26日(火) 8月4日(木) 8月5日(金)	教師のための 指導力アップセミナー	延べ 85人	「グループワーク概論」「人間関係作りの室内ゲーム」「グループワークトレーニング」「リーダーの育成」等

Report 8 国際活動の推進

1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援

(1) 資金援助や人的支援の実施

赤十字の国際活動は、世界的なネットワークにより、世界各地で発生する紛争被害者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力まで行っています。当支部もその一員として資金援助や人的支援を行いました。

【資金援助】

■ ラオス救急法普及支援事業	50万円
■ バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	50万円
■ インドネシアコミュニティ防災強化事業*	100万円
■ 南スーダン紛争犠牲者支援事業	100万円

※年度計画においてネパール青少年赤十字海外支援事業への資金援助を予定していましたが、令和4年度は当事業が実施見合わせとなったため、インドネシアコミュニティ防災強化事業に支援先を変更しました。インドネシア防災強化事業は防災教育など学校の災害対応能力や防災体制の強化等を事業目標としており、当初支援予定の青少年赤十字海外支援事業に通じる部分があること、また、防災体制の強化事業は当支部との親和性があり、事業の継続性等も見受けられることから、支援先として選定しました。

【人的支援】

日本赤十字社本社の要請により、救急法指導員として支部職員1名をラオスに派遣し、医療体制が十分ではないラオスにおいて、学校の先生及び生徒を対象に、いざという時に必要な手当を学ぶための救急法講習を開催できるよう、ラオス赤十字社の救急法指導者への技術指導などを行いました。



ラオス救急法普及支援事業

(2) 海外救援金の募集

救援金名	受付期間	金額 (令和4年度)
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和6年3月31日	37,966円
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和6年3月31日	37,251円
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和6年3月31日	193,213円
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和6年3月31日	28,267,183円
2022年アフガニスタン地震救援金	令和4年6月27日～令和4年9月30日	297,044円
2022年パキスタン洪水救援金	令和4年9月6日～令和4年11月30日	1,950,694円
2023年トルコ・シリア地震救援金	令和5年2月9日～令和5年5月31日	59,366,133円

(令和5年3月31日現在)

「海外たすけあいキャンペーン」をNHKと共同で実施し、国際活動の財源となる海外救済金の募集を行いました。

名称	受付期間	金額
NHK海外たすけあい	令和4年12月1日～25日	837,957円

(3) 外国人の安否調査の実施

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて行方不明者や家族と連絡が取れない方々の所在調査を、市町村の協力のもと実施していますが、令和4年度における同調査の実施はありませんでした。

(4) 国際人道法の理解促進

赤十字ボランティア、青少年赤十字メンバー及び職員等対象の研修会において、国際人道法の内容を研修内容に盛り込み、計11回322人に対して研修会を実施し、国際人道法の普及に取り組みました。

2 国際救援・開発協力要員の養成

(1) 国際救援・開発協力要員の養成

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
安全管理研修II	令和4年6月24日(金)～26日(日)	本社	支部 1人 病院 2人
ヘルスロジ基礎研修	令和4年8月27日(土)～28日(日)	日本赤十字社 医療センター	病院 1人
保健医療ERU研修	オンライン研修 令和4年10月27日(木)～28日(金)	本社 (Web会議形式)	病院 2人
	対面型研修 令和4年10月31日(月)～11月4日(金)	本社 (ホテルグリーン ピア南阿蘇)	
国際救援・開発協力 要員研修II (IMPACT)	令和5年1月23日(月)～27日(金)	本社 (湘南リゾート)	支部 1人

(2) 国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	血液センター	計
2人	5人	1人	8人

3 子どもたちの「国際理解・親善」の推進 (本編 p.21 参照)

Report 9 赤十字への理解を広げる広報の強化

1 広報紙を活用した広報の強化

(1) 広報紙「赤十字 NOW」の読者拡大

より多くの県民に赤十字活動への理解・協力を広げるため、特集ページでは当支部が特に力を入れている事業にスポットを当て記事を作成するとともに、ホームページ上にオンライン版を掲載し、パソコンやスマートフォンでも読みやすい構成にしました。

■ 広報紙「赤十字 NOW」発行部数 38,500 部（年 4 回発行）

■ オンライン版「赤十字 NOW」総アクセス数 6,921 件（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）

2 イベントを活用した広報の強化

(1) イベントへの出展

■ まなぼうさい（蘇我コミュニティセンター）

3月5日（日）蘇我コミュニティセンターにおいて開催された防災イベント「まなぼうさい」に出展し、防災クイズラリーには 99 人、風呂敷を使ったリュックサック作成体験には 65 人が参加しました。



防災イベントでのリュックサック作成体験の様子
（蘇我コミュニティセンター）

(2) イベントの開催

■ いのちを守る赤十字の学習イベント 「赤十字 KIDS CROSS」

3年ぶりの開催となった県内三施設（支部・病院・血液センター）合同イベント「赤十字 KIDS CROSS」では、これまでのお仕事体験イベントではなく、コロナ禍に対応した非接触型のステージイベントをメインにした新たな形で実施しました。

内 容：映像で学ぶ赤十字のお仕事（献血ってなあーに？／小児科の先生の1日に密着）
防災ワークショップ（新聞紙でスリッパ作り／ハンカチで応急手当）

来場者数：約 150 人（保護者含む）



赤十字 KIDS CROSS

■ イオンモール幕張新都心との年間プロジェクト

SDGs に取り組むイオンモール幕張新都心と協働して「いのちと健康を守る県民参加プロジェクト」と題し、親子連れを対象にした救急法イベントや防災イベントなど様々な企画に取り組みました。また、5月には赤十字運動月間 CM を、12月には NHK 海外たすけあいキャンペーン CM をモール館内に設置しているデジタルサイネージで放映する等、年間を通して赤十字活動の理解に繋がる広報活動を行いました。

イベント名	期日	内容・参加者数
親子で学ぶ！水の事故防止ともしもの時の救命方法	令和4年7月25日(月)	水上安全法イベント 参加者数：19人
もしものに備える！救命+防災フェスティバル	令和4年9月4日(日)	救命体験 参加者数：48人 防災クイズラリー 参加者数：28人
パパママ必見！幼児安全教室	令和4年11月12日(土)	幼児安全法イベント 参加者数：31人

(3) 千葉県赤十字会館を利用した広報

3年ぶりに当会館の見学受け入れを再開し、県内外からボランティア団体等の受け入れを行い、義肢製作所や救護倉庫などを見学いただきました。

■ 千葉県赤十字会館見学 6団体 168人



救護倉庫見学の様子

3 インターネットを活用した広報の強化

ホームページやSNSによる情報発信の頻度を向上させ、よりタイムリーな情報発信を行いました。SNSはFacebookのほか、新たにTwitterを開設し若年層へ発信の輪を広げました。

(1) ホームページの利便性向上と情報発信強化

■ ホームページ閲覧件数 331,016件 (令和4年4月～令和5年3月)

(2) SNSによる情報発信強化

■ Facebook閲覧件数 (リーチ数) 7,800件 (令和4年4月～令和5年3月)

Twitter閲覧件数 (インプレッション数) 83,839件 (令和4年4月～令和5年3月)

4 支部創立130周年を記念した広報

創立130周年を記念し、11月7日(月)日本赤十字社名誉副総裁である寛仁親王妃信子殿下の御臨席を仰ぎ、記念大会の開催を予定しておりましたが、寛仁親王妃信子殿下の御臨席がかなわず、急遽中止となりました。本記念大会にて発表・披露を予定していた、職員及び奉仕団による赤十字活動の体験発表、そして青少年赤十字加盟校による記念演奏の様子を動画撮影し当支部YouTubeにて公開したほか、広報紙「赤十字NOW」にて特集記事を掲載、千葉日報の公式Twitterに広告を掲載するなどして、明治25年の創立から長きにわたり、当支部の活動を支えてくださった多くの県民の皆様へ感謝の気持ちを伝え、赤十字理念の一層の普及を図りました。



130周年記念シンボルマーク



あこがれの赤十字を披露した
千葉県立千葉女子高等学校合唱部

Report 10 活動資金確保への取り組み強化

日本赤十字社が国内外で行う人道的活動は、これを支持・共感する人々や企業・団体等から寄せられる活動資金で行われています。

令和4年度においても、5月・6月の運動月間を中心に、全県規模で会員増強に取り組み、個人126万7千人・法人9千法人等から6億5千万円余りの活動資金（社資）の実績を得ることができました。

令和4年度活動資金募集実績額 合計 654,268,569 円（目標額：620,000,000 円）

	会員数	協力会員等	活動資金実績額
個人	10,280 人	1,257,249 人	556,438,091 円
法人	8,198 法人	958 法人	97,830,478 円

1 地区・分区扱いの活動資金の維持・増強

活動資金の使途、活動実績について説明・広報を実施し、自治会・町内会、協賛委員、地域奉仕団などの理解・協力のもと、活動資金募集を行いました。

また、公共機関職員、赤十字関係施設における職域での継続的な支援が得られるよう働きかけを行いました。

(1) 自治会・町内会、地域防災組織等への働きかけの強化

運動月間チラシの全戸回覧を行ったほか、各地区・分区を通じて、自治会・町内会での活動資金募集説明会に職員を派遣しました。

(2) 自治会未加入世帯に対する対応強化

増加する自治会未加入世帯への対応として、活動資金への協力を得るため、ポスティング型フリーペーパーを活用し、赤十字活動等を広く周知しました。

また、ホームページや SNS を通じて、活動資金贈呈の様子等の周知を図りました。

2 地域のニーズに即した赤十字活動の推進・基盤の強化

支部、地区・分区間の連携及び赤十字に対する関係者の理解が赤十字活動の基盤となることから、会議・研修会の開催や業務実査の実施を通じ、支部及び各地区・分区間の連携強化に努めました。

(1) 地区・分区交付金の有効かつ適切な活用の促進

地区・分区に係る会議・研修会や、業務実査等を通じ、地区・分区交付金の活用事例の情報を提供し、交付金の有効かつ適切な活用を促しました。

(2) 支部及び地区・分区の連携強化

新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加した際はオンライン開催に切り替える等、参集とオンラインを併用することによって、予定していた下記会議・研修会をすべて開催しました。

■ 地区・分区長会議（4月）

前年度会員増強・社資募集運動において、高い実績を上げた赤十字奉仕団を表彰しました。

- ・特別優良奉仕団表彰 16 団
- ・優良奉仕団表彰 18 団
- ・奉仕団功労表彰 9 団

■ 地区・分区新任事務委員研修会（4月）

※参集型及びオンラインの併用開催

■ 赤十字活動推進会議・研修会（8月）

※オンライン開催

■ 地区・分区事務委員連絡会議（令和5年2月）

※オンライン開催



令和4年度地区・分区長会議
(奉仕団社資募集実績の表彰)

(3) 赤十字業務の適正化と効率化

地区・分区に配備済みの支部情報管理システムに関する質問や要望に応じ、情報管理の効率化等に努めました。

(4) 適正な活動の実施

地区・分区における業務と交付金の適正な執行・管理や、支部、地区・分区間の相互理解、課題や方針にかかる認識の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

■ 地区・分区赤十字業務自己点検を実施（全地区・分区）

■ 地区・分区業務実査を実施（15 地区・分区）

3 一般（個人）からの活動資金の増強

会員をはじめとした協力者に対し、積極的な情報発信を行い、赤十字活動に対する一層の理解・協力の促進を図りました。

また、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。

(1) 協力者への働きかけの強化

- ダイレクトメールによる募集対象者の拡大
- クレジットカード会社を通じた新規対象者への協力依頼
- 講習受講者や献血協力者への会員加入及び活動資金協力依頼
- 表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた個人に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数
	個人
金色有功章	49人
銀色有功章	83人
日本赤十字社社長感謝状	40人
紺綬褒章	10人
厚生労働大臣感謝状	10人
計	192人

■ 指定寄付金事業

令和4年3月31日付総務省告示第111号による個人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、目標額の45,000,000円（62件）の寄付金が寄せられました。

(2) 千葉県赤十字有功会との連携

千葉県赤十字有功会の行事については、新型コロナウイルス感染症の影響により国内視察旅行が中止となりました。また、名誉副総裁のお成りとりやめにより名誉副総裁歓迎午餐会が中止となりましたが、それ以外の行事は感染症対策を徹底したうえで、実施することができました。

助成事業としては、有功会から赤十字奉仕団・青少年赤十字活動への助成が行われ、Web会議で使用する360度カメラと、資材運搬用の台車をいただきました。

4 法人からの活動資金の増強

(1) 地域奉仕団等の協力による法人社資募集の促進

令和4年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は次のとおりでした。なお、法人社資募集全体の約24%が地域奉仕団によるものです。

一般社資	法人社資	計
16,475,307円	23,268,376円	39,743,683円

(2) ダイレクトメールや訪問の強化

協利法人等に対し、ダイレクトメールの送付や情報提供を行い、継続的な活動資金への協力を依頼しました。

(3) 協力法人との関係強化

■ 協力法人に対する表彰制度、社会貢献メニューの紹介

■ 表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数
	法人(団体)
金色有功章	19法人
銀色有功章	41法人
日本赤十字社社長感謝状	18法人
紺綬褒章	1法人
厚生労働大臣感謝状	0法人
計	79法人

■ 指定寄付金の案内

令和4年3月31日付財務省告示第90号による法人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、目標額の25,000,000円（80件）の寄付金が寄せられました。

(4) 企業とのパートナーシップの構築

企業が行うCSR活動（企業の社会的責任）に貢献できる活動メニューを用意し、継続的な協働事業（パートナーシップ）の構築に努めました。

■ 寄付付き自動販売機の設置 31台稼働 募集実績額 579,958円

■ チャリティーボックスの設置

成田空港内の銀行、テナントや空港周辺のホテル、外食チェーン店の協力
募金実績額 1,999,349円

■ 赤十字支援マークの使用 締結社数 7件

5 遺贈・相続財産寄付への取り組みの強化

県民の社会貢献への意思を広く受け入れるため、遺贈や相続財産寄付について周知を行いました。

(1) 遺贈・相続財産寄付パンフレットの配布

遺贈・相続財産寄付に関するチラシを支部から送るDMに同封し、遺贈・相続財産寄付の周知を行いました。

また、問い合わせがあった際、直接訪問し、遺贈に対する説明を行いました。

(2) 終活セミナーへの参加と開催

新型コロナウイルス感染症等の影響により、セミナーの参加・開催を見送りました。

6 利便性の高い新たな募集方法の検討・実施

(1) クレジットカードを通じた協力の促進

地区・分区を通じた活動資金の募集の枠組みを第一としつつ、ホームページからのクレジットカード決済による会員加入や口座振替等を促進しました。

■ クレジットカードによる寄付実績額 32,030,437円

■ 口座振替による寄付実績額 12,426,000円

一般会計 歳入歳出決算の概要

(1) 歳入

令和4年度一般会計における歳入の決算額は、836,854,040円で、前年度に比べ、21,373,540円(△2.5%)の減となり、主な要因は以下のとおりです。

当支部の主たる財源である「第1項 社資収入」については、高額寄付及び寄付単価の減により32,907,935円の減となりましたが、トルコ・シリア地震救援金等が個人住民税控除適用(以下「個人住民税控除適用海外救援金」という。)となり、社資収入に計上されることとなったことから、55,765,846円の増となり、前年度に比べ22,857,911円(3.6%)の増となりました。

「第5項 繰入金収入」については、個人住民税控除適用海外救援金の会計処理(積立金からの繰り入れ)により、56,043,846円の増となりましたが、前年度の繰入額において計上していた事業準備積立金繰入金及び特別退職金積立留保金繰入金分が、91,249,517円の減となり、前年度に比べ35,483,671円(△36.8%)の減となりました。

「第11項 前年度繰越金収入」については、前年度に比べ7,980,356円(△14.2%)の減となりました。

(2) 歳出

歳出の決算額は、793,174,720円で、前年度に比べ16,878,593円(△2.1%)の減となり、主な要因は以下のとおりです。

「第3項 国際活動費」については、個人住民税適用海外救援金の本社への送金により、前年度に比べ55,786,990円(1,701.9%)の増となりました。

「第4項 指定事業地方振興費」については、個人住民税適用海外救援金の会計処理(支部国際活動基金積立金への積み立て)により、前年度に比べ55,765,846円(123.2%)の増となりました。

「第10項 積立金支出」については、「3 資金の増減」のとおり、災害等資金積立金及び施設整備準備資金への積み立てを行いました。繰入金収入の減により、前年度に比べ125,594,347円(△65.1%)の減となりました。

「第13項 資産取得及び資産管理費」については、千葉県赤十字会館の修繕費の減により、前年度に比べ6,874,110円(△45.9%)の減となりました。

「第14項 本社送納金支出」については、個人住民税控除適用海外救援金を除く社資収入の減のため、前年度に比べ4,936,190円(△5.9%)の減となりました。

■歳入の状況

(単位：円・%)

科目	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 社資収入	654,268,569	631,410,658	22,857,911	3.6
第3項 補助金及び交付金収入	3,436,129	3,667,727	△ 231,598	△ 6.3
第5項 繰入金収入	60,964,452	96,448,123	△ 35,483,671	△ 36.8
第9項 資産収入	83,600	0	83,600	-
第10項 雑収入	69,927,023	70,546,449	△ 619,426	△ 0.9
第11項 前年度繰入金	48,174,267	56,154,623	△ 7,980,356	△ 14.2
合計	836,854,040	858,227,580	△ 21,373,540	△ 2.5

■歳出の状況

(単位：円・%)

科目	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 災害救護事業費	71,405,793	71,353,835	51,958	△ 0.1
第2項 社会活動費	125,650,230	123,525,351	2,124,879	1.7
第3項 国際活動費	59,064,990	3,278,000	55,786,990	1,701.9
第4項 指定事業地方振興費	101,043,846	45,278,000	55,765,846	123.2
第5項 地区区分交付金支出	58,836,080	57,105,430	1,730,650	3.0
第6項 社業振興費	95,065,554	92,201,319	2,864,235	3.1
第7項 基盤整備交付金・補助金支出	10,771,359	9,389,784	1,381,575	14.7
第10項 積立金支出	67,381,856	192,976,203	△ 125,594,347	△ 65.1
第12項 総務管理費	116,633,242	115,813,321	819,921	0.7
第13項 資産取得及び資産管理費	8,088,062	14,962,172	△ 6,874,110	△ 45.9
第14項 本社送納金支出	79,233,708	84,169,898	△ 4,936,190	△ 5.9
合計	793,174,720	810,053,313	△ 16,878,593	△ 2.1

歳入歳出差引額（翌年度繰越額）

43,679,320 円

(3) 資金の増減

来る災害に備えるため、災害等資金については、30,000,000 円を積み立て、令和4年度末残高は、720,000,766 円となりました。

また、施設整備準備資金については、千葉県赤十字会館機能維持管理のための大規模修繕に備え、20,000,000 円を積み立て、令和4年度末残高は 154,648,381 円となりました。

■資金の増減

(単位：円)

資金別	令和3年度末 現在高	資金増減		令和4年度末 現在高
		令和4年度 繰出額	令和4年度 積立額	
災害等資金	690,000,766	0	30,000,000	720,000,766
国際救護活動資金	43,231,351	59,043,846	56,043,846	40,231,351
国際救護活動資金	979,152	0	0	979,152
支部国際活動基金	42,252,199	59,043,846	56,043,846	39,252,199
施設整備準備資金	134,648,381	0	20,000,000	154,648,381
事業準備積立金	1,920,606	1,920,606	2,007,716	2,007,716
合計	869,801,104	60,964,452	108,051,562	916,888,214

成田赤十字病院（医療事業）

1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる

昭和 23 (1948) 年 2 月 1 日、成田山新勝寺門前にあった日本医療団成田地方病院 (元海軍病院) が解散したことにより日本赤十字社へ移管され、当院が誕生してから令和 5 年 2 月 1 日をもって開院 75 周年を迎えました。

一方、平成 22 年に設置した成田赤十字訪問看護ステーションは、多くの利用者様に寄り添い活動を続けて参りましたが、当地域に訪問看護に対応する医療機関が充足してきたことを受け、その役目を終える決断に至り、令和 4 年 10 月 31 日をもって閉鎖いたしました。

また、令和 4 年 4 月には厚生労働省から「診療密度」「医師研修の実施」「高度な医療技術の実施」「重症患者に対する診療の実施」の 4 項目が、大学病院本院に準じた実績を有すると評価され、DPC 特定病院群に指定されました。

令和 4 年度の患者受入れ状況については、新型コロナウイルスの感染拡大当初に起きた患者さんの受療動向の変化などにより患者数が大幅に減少した状況は徐々に回復しています。

しかしながら経年劣化に伴う入院病棟 (F 棟) の大規模改修工事や新型コロナウイルスの感染力の強い変異株の影響による院内クラスターの発生などにより、入院患者さんの受入れ制限をせざるを得ない状況が発生し、患者数は新型コロナウイルス流行前の水準までの回復には至りませんでした。

また、3 年目を迎えた新型コロナウイルス感染症への対応については、令和 4 年度で入院患者 612 人、延入院患者 6,690 人の受け入れを行いました。

1 高度で良質な医療の提供【選ばれる病院づくり】

(1) 地域医療連携の強化

地域及び患者さんのニーズに応えるため、医療機関への訪問活動や意見交換会、連携登録医療機関向けの専用ホームページの開設、医療機関専用のダイレクトコールの拡大などを行い、医師会及び歯科医師会並びに地域の医療機関との連携強化に努めました。

また、地域の皆さんが健康で安心して暮らせるよう、健康診断による疾病の早期発見、公開健康講座や出前講座、成田ケーブルテレビ放送の健康番組への出演、子育て層を対象としたイベントの開催など、健康増進に寄与する活動を行いました。



中高生を対象とした出前講座
(災害への備えとサバイバル)

項目	令和 4 年度	令和 3 年度
地域医療支援紹介率 (地域の医療機関⇒当院への患者紹介)	71.7%	74.6%
地域医療支援逆紹介率 (当院⇒地域の医療機関への患者紹介)	73.5%	80.6%
医療機関向け訪問活動	2,019回	1,338回
医療機関との意見交換や医療セミナーの開催 (Web開催を含む)	14回	19回
登録医療機関数	754施設	735施設
登録医師数 (歯科医師含む)	831人	811人
公開健康講座 開催回数	9回	12回
延べ参加数	829人	469人
出前講座 開催回数	21回	8回
健診受診者数	8,321人	7,853人
(再掲) 2日ドック	588人	591人
1日ドック	3,187人	3,102人
事業所健診等	4,546人	4,160人

(2) 多職種の医療の実践（チーム医療）

より効率的な病床運用と更なる病棟の機能及び連携強化を図ることを目的に病床再編を行い、関連する診療科がより連携を取り合うことで、迅速な対応と高度な医療を提供できるよう病棟のセンター化を図りました。

また、患者支援センターでは、全身麻酔による手術を行う予定入院患者さんなどを対象に看護師、薬剤師、管理栄養士等が入院前面談を行い、安心して入院生活を送れるよう支援しました。

項目	令和4年度	令和3年度
患者支援センターでの入院前面談件数	4,056件	4,050件
医療福祉相談室における延べ相談件数	28,299件	31,798件
訪問看護ステーション訪問実績 実患者	69人	114人
訪問回数	1,463回	2,648回

(再掲) 訪問看護ステーション地区別訪問回数

地域	訪問回数
成田市	1,134回
富里市	141回
酒々井町	188回

(3) 診療機能の充実

休診状態が長らく続き、当院の長年の課題であった呼吸器内科を再開しました。

また、消化器内科や脳神経内科の外来初診日の拡大やリウマチ看護外来の開設など診療機能の充実に努めました。

更に、専門的で質の高いがん医療を提供するため、がん患者さんとその家族に対する相談支援及び情報提供を行った他、がん診療における地域との協力体制を構築するなど、がん診療に関わる環境整備に取り組みました。

加えて、救命救急センターを併設する第三次救急指定病院として、地域の救急医療における役割を果たすべく、「断らない救急」を維持するとともに、救急病棟の稼働病床を増床し、緊急な処置が必要な患者さんを24時間体制で受け入れました。



HCU（高度治療室）での治療風景

項目	令和4年度	令和3年度
救急車依頼件数	10,969件	8,270件
救急車応需件数	7,143件	6,840件
救急車応需率	65.1%	82.6%
救急患者数	19,872人	19,970人
うち入院患者数	5,588人	6,217人
入院率	28.1%	31.1%
(再掲) 救急車搬送患者数	7,992人	7,736人
うち入院患者数	3,564人	3,593人
入院率	44.6%	46.4%

(4) 高度医療の進化

県北総地域の中核病院として高度医療の充実に努めるため、放射線治療装置（リニアック）や手術支援ロボット「ダビンチ」の更新などを行いました。「ダビンチ」による手術は、単年で150症例を超えました。



手術支援ロボット
「ダビンチ Xi」

項目	令和4年度	令和3年度
手術件数	14,004件	13,864件
(再掲)3万点以上手術件数	1,826件	1,753件
手術支援ロボット「ダビンチ」での手術件数	151件	100件

(5) 医療安全の推進

昨年度実施した医療安全文化調査の結果を基にコミュニケーションに関する講演会を実施し、心理的安全性のある職場環境の醸成を図りました。

また、医療安全発表会では、過去の医療事故の教訓などをテーマに開催した他、医療安全研修においては引き続き e-Learning を活用し、参加率向上への取り組みを行いました。

項目	令和4年度	令和3年度
医療安全研修会実施回数	2回	3回
参加率	90.3%	80.6%

(6) ホスピタリティの向上

患者満足度調査やご意見箱の投書などから、当院に対する評価、要望等の把握に努めました。

また、寄せられたご意見等に応えるべく、経年劣化した入院病棟（F棟）の大規模改修や新たな採血・採尿受付システムを導入することによる待ち時間の改善、職員の接遇向上のための接遇研修会を開催するなどし、患者サービスの向上を図りました。

患者満足度調査 (接遇面)	項目	令和4年度	令和3年度
	満足	44.5%	51.4%
	ほぼ満足	35.3%	29.8%
	計	79.8%	81.2%



改修した小児科病棟

(7) IT化の推進

電子カルテシステムの機能向上、不具合等の改善を図ることを目的に、システムのバージョンアップを行いました。

また、マイナンバーカードで患者さんの資格情報を確認する「オンライン資格確認システム」を導入した他、入院支援業務の負担軽減・効率化をサポートするシステムを導入するなど業務の効率化等に努めました。

加えて、患者さんが病院を選ぶ際にホームページを参考にしている割合が増えていることを踏まえ、ホームページの内容を充実させた他、TwitterなどのSNSを活用した情報発信を積極的に行い、当院のブランディング向上と集患への取り組みを図りました。

項目	令和4年度	令和3年度
SNS (Twitter、Facebook) 更新回数	187回	204回

2 人財の確保と育成【働きたいと思える病院づくり】

(1) 人財確保と適正配置

千葉大学をはじめとする関係大学（病院）との関係強化を図り、医師の確保に努めました。

また、千葉県への就職意識の高い医学生を対象とした病院説明会、県内の看護大学等への訪問活動や職場体験の受け入れ、募集チラシの作成など、人財の確保と病院機能の維持向上に努めました。

	令和4年度	令和3年度
医師数	240人	234人
（再掲）専門医	157人	122人
（再掲）初期臨床研修医	40人	39人
看護師数	730人	739人

(2) 人財の育成

初期臨床研修医への勉強会のテーマ数を拡充し、次世代の医療を担う医療人の育成に努めました。

また、コロナ禍のため、引き続き Web を活用した研修会や各部門主催による多職種研修会を積極的に開催することで、幅広い知識と技術の習得を図りました。



初期臨床研修医研修

新人看護師研修

	令和4年度	令和3年度
専門看護師	1人	1人
認定看護師	25人	25人

(3) 勤務環境の改善・充実

職員が働きたいと思える病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図るとともに、職員意識調査を実施しました。

また、医療従事者勤務環境改善委員会を中心に、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革の推進に向け、問題点を洗い出し、業務の改善等に取り組みました。

	令和4年度	令和3年度
仕事に働きがいを感じている職員（職員意識調査）	72.6%	73.6%

3 危機管理体制の強化【病院機能の強化】

(1) 大規模災害への対応力強化

常備救護班 12 個班、DMAT2 チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の定期的な点検・整備を行うなど、万全な体制を維持しました。

また、現在の組織体系に合わせた「災害対策マニュアル」の見直しを行った他、院内での大規模災害対応訓練を実施しました。

外部との訓練・研修の実施においては、成田国際空港での「テロ対策合同訓練」や「航空機事故消火救難総合訓練」などに救護班及び DMAT が参加した他、自院開催での救護看護師・主事養成研修会や救護班主事研修会を行い、救護活動に必要な知識と技術の習得に努めました。



院内での大規模災害対応訓練

(2) 感染症管理体制の強化

空港検疫所からのエボラ出血熱疑い患者の受入れを想定した「エボラ出血熱疑い患者受入訓練」を行い、多職種間の連携が円滑に図られているかなどを確認しました。

また、新型コロナウイルス感染症においては、医療職のみならず警備員や清掃スタッフなど幅広い職員を対象に研修を実施し、感染防止対策に努めました。



エボラ出血熱疑い患者
受入訓練の様子

(3) 情報セキュリティの強化

令和3年度に導入した、本社でネットワークを一元的に管理する「全社統合情報システム」の安定稼働と情報セキュリティの強化に努めました。

また、個人情報保護や情報セキュリティに関する研修会を e-Learning で実施した他、定期的に個人情報の取り扱いについて注意喚起を行い、情報漏洩の防止に努めました。

4 経営基盤の強化【病院機能の強化】

(1) 収益確保

安定的な収益確保を図り経営基盤を強固なものとするため、病床・手術室の運用改善や退院支援の推進による平均在院日数の短縮、経営コンサルタントと共同し診療報酬における新たな加算を取得するなどの経営改善に取り組むことで、患者一人一日あたりの入院・外来診療単価が向上し、医業収益は前年度を上回る結果となりました。

	延患者数	1日平均	令和3年度延患者数
入院	205,382 人	562.7 人	207,117 人
外来	267,801 人	1102.1 人	266,605 人

主な重要評価指標 (KPI)	令和4年度	令和3年度
新入院患者数 (年間)	14,539 人	15,067 人
(一日平均)	39.8 人	41.3 人
平均在院日数 (一般)	12.3 日	14.6 日
入院期間 I II 退院割合	70.3%	70.4%
病床利用率	86.1%	80.8%
入院診療単価 (精神神経科含む)	79,270 円	76,197 円
外来診療単価	25,433 円	24,979 円
修正給与負荷率	89.4%	83.9%

(2) コスト管理

赤十字病院のグループメリットを活かし、医療材料の共同購入を行うなど費用削減に取り組むとともに、経営コンサルタントとの共同による医療材料費・医薬品費・委託費等の費用の見直しを行いました。

また、光熱費の削減を図るため、照明の LED 化を取り進めた他、医療機器の整備や施設改修などを計画的に行いました。

加えて、主要会議等において、高騰が続く光熱費の状況などを職員に共有することで、職員一人ひとりのコスト意識を高める取り組みを行いました。

(3) 経営管理体制の強化

事業計画とその進捗状況を可視化 (一覧化) し、定期的に職員に伝えることで共通の認識と課題を共有し、課題対策に向けた取り組みを行いました。

また、現状を評価し、課題を認識したうえで、次期中期事業計画 (令和5~7年度) を策定し、新たな目標を明確にしました。

医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要

(1) 収益的収入及び支出

令和4年度の収入は、決算額 26,845,437,201 円で、前年度に比して 36,132,084 円 (0.1%) の増に留まりました。

これは、循環器疾患等の高額手術件数の増加や経営改善による各種加算の取得などにより、患者1人1日あたりの診療単価が増加したことで、主要な収入である医業収益が前年度に比して 633,788,793 円 (2.7%) の増収となったものの、新型コロナウイルス感染対策事業補助金(病床確保支援事業)が減少したことにより、医業外収益が前年度に比して 660,893,467 円 (18.0%) の減収となったことが影響しています。

一方支出は、決算額 25,868,730,327 円で、前年度に比して 1,661,400,596 円 (6.9%) と大幅な増となりました。

これは、抗がん剤などの高額な医薬品の使用増加や高額手術件数の増加に伴い材料費が増加したこと、また、退職給付引当金繰入額や看護職員等処遇改善事業による給与費の増加に加え、原油価格の高騰等による水道光熱費が増加したことにより、医業費用が前年度に比し 1,607,036,855 円 (6.8%) の増となったことが主な要因です。

この結果、令和4年度の病院全体の収入支出差引額は 976,706,874 円の利益を計上する結果となりました。

(2) 資本的収入及び支出

令和4年度における固定資産の主な整備については、放射線治療システム(リニアック)の更新や、老朽化した病棟の改修などに 1,332,695,868 円を計上しました。

なお、令和3年度に整備を行った、コージェネレーション設備の更新(2,390,943,600 円)により、前年度に比して 2,233,022,389 円 (55.1%) の減となりました。

また、既借入金のうち当期の償還額として 79,575,000 円、コージェネレーション設備や医療情報システム等のリース料として 373,149,022 円、非常用発電機更新工事等による割賦支払いとして 32,507,196 円を計上しました。

なお、この財源は、借入金、補助金、自己資金となります。

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和4年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収益				
第1項 医業収益	23,721,901,129	23,088,112,336	633,788,793	2.7
第2項 医業外収益	3,014,676,111	3,675,569,578	△ 660,893,467	△ 18.0
第3項 医療社会事業収益	9,052,332	11,696,843	△ 2,644,511	△ 22.6
第4項 付帯事業収益	18,249,907	32,345,848	△ 14,095,941	△ 43.6
第5項 特別利益	81,557,722	1,580,512	79,977,210	5,060.2
合 計	26,845,437,201	26,809,305,117	36,132,084	0.1

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和4年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費用				
第1項 医業費用	25,156,981,977	23,549,945,122	1,607,036,855	6.8
第2項 医業外費用	311,700,343	317,076,276	△ 5,375,933	△ 1.7
第3項 医療奉仕費用	301,516,881	270,831,023	30,685,858	11.3
第4項 付帯事業費用	22,971,938	51,828,762	△ 28,856,824	△ 55.7
第5項 特別損失	73,562,537	15,282,300	58,280,237	381.4
第6項 法人税等	1,996,651	2,366,248	△ 369,597	△ 15.6
第7項 予備費	0	0	0	0.0
合 計	25,868,730,327	24,207,329,731	1,661,400,596	6.9

収支差引額 976,706,874 円

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和4年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収入				
第1項 固定負債	1,092,849,408	3,285,992,786	△ 2,193,143,378	△ 66.7
第3項 その他資本収入	725,077,678	764,956,689	△ 39,879,011	△ 5.2
合 計	1,817,927,086	4,050,949,475	△ 2,233,022,389	△ 55.1

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和4年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費				
第1項 固定資産	1,332,695,868	3,621,951,243	△ 2,289,255,375	△ 63.2
第2項 借入金等償還	485,231,218	428,998,232	56,232,986	13.1
合 計	1,817,927,086	4,050,949,475	△ 2,233,022,389	△ 55.1

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

L 1 血液事業の推進

1 輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質の製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施しました。また、新型コロナウイルスの体内での潜伏期間を考慮した安全対策（献血制限）を実施しました。

- 安全な輸血実施のための献血（400mL 献血由来・成分献血由来）血液確保
- 輸血感染症防止のための安全対策の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策として該当する症状等の確認強化
- 品質向上の取り組み（GMP※¹ 遵守のための教育訓練・自己点検）実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

- 輸血に関する情報提供
 - ホームページ・印刷物・動画等の提供
 - 医療施設内勉強会の開催
- 医療施設内輸血療法委員会参加
- 行政・医療機関との連携
 - 医療機関との情報共有や意見交換
 - Web を活用した学術講演会の開催



医療機関向け情報提供



院内説明会

2 安定的・効率的な供給体制

(1) 輸血用血液製剤の供給体制の充実

県内3カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。令和4年度は前年度に引き続き、感染症防止対策の一環として頻回輸送の削減等に取り組むとともに、輸血用血液製剤受注業務の効率化に向けた医療機関におけるWEB発注システムの運用を推進しました。

また、赤血球製剤の有効期間が採血後28日間に延長されたことにより、より安定的な供給体制の構築が可能となりました。

■ 千葉県内供給3施設からの供給比率

千葉県赤十字血液センター [船橋市]	(60.5%)
千葉港事業所 [千葉市]	(29.3%)
鴨川供給出張所 [鴨川市]	(10.2%)

■ 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤^{※2}の確保と供給

■ WEB発注システムの運用

■ 赤血球製剤の有効期間延長（令和5年3月13日採血分から）

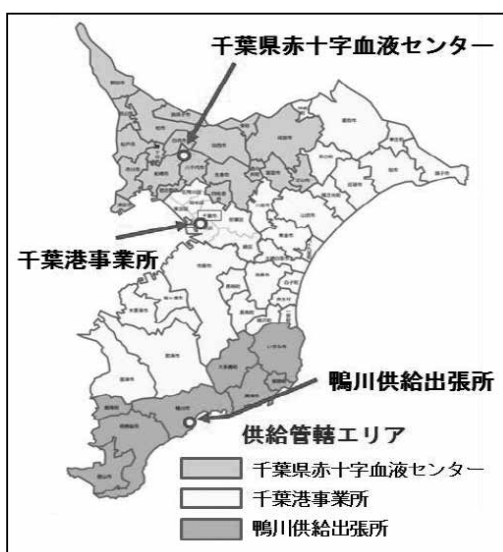
(2) 広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。新型コロナウイルス感染拡大の影響によりブロック内（千葉県を含む）で保有する血液在庫量の一時的な減少が生じた際には、他ブロックからの需給調整により対応しました。

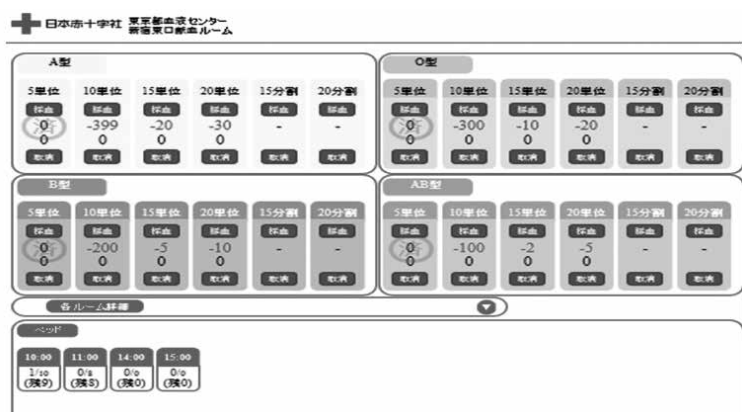
■ 血液製剤在庫（製品別・血液型別）の過不足対応

ブロック血液センターと連携した需給管理

血小板採血調整システム^{※3}の活用



施設別供給エリア



血小板採血調整システム

(3) 輸血用血液製剤の需要と供給実績

千葉県においては新型コロナウイルス感染症の影響もさほどなく、令和3年度に引き続き、令和4年度においても前年度以上の供給実績となりました。また、需給バランスを維持しながら、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化を図りました。

令和4年度供給実績(輸血用血液製剤)

(単位:本)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	-	0	-
赤血球製剤	167,563	165,350	101.3%	165,244	101.4%
血漿製剤	52,865	50,569	104.5%	49,255	107.3%
血小板製剤	36,776	35,532	103.5%	34,288	107.3%
合計	257,204	251,451	102.3%	248,787	103.4%

3 安定的・効率的な献血血液の確保

(1) 献血者や献血協力団体への協力依頼

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により献血の実施が中断されていた団体等へ献血実施再開の依頼を行い、安定的な献血者確保に務めました。

また、献血ルームでの成分献血予約だけでなく、全血献血予約や採血バスでの献血予約を推進し、三密を防ぐことと合わせて、効率的かつ安定的な献血者確保に繋げることが出来ました。

■ 県・市町村・団体との連携による協力依頼(協力団体数:1,025団体)

市町村等のSNSを通じて積極的に献血情報を発信

■ 献血予約の推進(千葉県全体の予約率は50.5%*)

*献血予約率:献血者のうち、予約献血者の占める割合(不採血者含まず)

(2) 献血環境等の整備(6つの献血ルームと10台の採血バスで献血を実施)

■ 採血バス、採血装置、検査機器等の更新

■ ほじょ犬同伴者の受け入れ明示

■ 安全・安心な献血環境の設営

(3) 献血者の安全対策

■ 採血副作用予防対応

献血にご協力いただく方の健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の運用

献血者の不安の払拭(事前説明や声掛けの実施)や十分な水分補給の依頼

移動採血バス会場および献血ルームにおける採血前検査の指先穿刺導入

全血採血中の下肢筋緊張運動^{*4}のお願い

採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

(4) 献血Web会員サービス^{*5}(複数回献血クラブ[愛称:ラブラッド])の活用

■ 献血要請・献血予約

メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化。

■ 会員数の増強(年度末会員数230,490人、[28,481人増])

(5) 血液事業の理解促進

献血の必要性や実態を知っていただく取り組みとして、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届けるとともに、様々なキャンペーンにおいて千葉県♥献血推進ガールを起用したイベントを実施し献血認知度の向上を図りました。特に、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や日本赤十字社千葉県支部、成田赤十字病院と連携した小中学生対象の職業講話を実施しました。

■ 「LOVE in Letter」(輸血を受けた患者さんと献血者の想いを伝える取り組み)

■ 各種キャンペーン・イベントの実施

「めぐる献血」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」

■ 若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数 21校、延べ5,403名

職場体験等実施数 6校、延べ82名

学校(大学・専門学校・高校)献血実施数 64校、延べ162会場

■ 千葉県献血感謝のつどい

(6) 採血実績

医療機関の需要が多い400mL献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、原料血漿確保目標量の増加を受けて血漿成分献血の協力を促しました。

令和4年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、移動採血バス会場で献血の中止や延期が発生しましたが、代替会場や献血ルームへの協力を依頼し安定的な献血協力に繋げました。

■ 医療機関から需要の高い400mL献血・高単位血小板成分献血

■ 血漿分画製剤需要の増加に伴う血漿成分献血数の増加

■ 需要に応じた採血により輸血用血液製剤を有効活用

令和4年度採血実績

(単位：人)

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL 献血	152,416	150,913	101.0%	150,863	101.0%
200mL 献血	5,974	3,947	151.4%	5,693	104.9%
血漿成分献血	49,402	52,611	93.9%	50,686	97.5%
血小板成分献血	24,468	24,543	99.7%	23,250	105.2%
合計	232,260	232,014	100.1%	230,492	100.8%



移動採血車



献血セミナー実施状況

4 骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～

白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内6カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

- 国、県及び関係機関とともに普及啓発
ホームページやSNSを活用した情報発信
- 県内6カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
- 移動献血会場における献血並行型登録会の実施

令和4年度骨髄バンクドナー登録状況

項目	令和4年度	令和3年度	増減
献血並行型登録会実施回数	338回	224回	114回
新規登録者数	2,104人	1,341人	763人
登録者(実数)	19,756人	18,682人	1,074人



献血並行型登録会

※ 1 GMP

「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。

※ 2 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤

輸血で強いアレルギー反応を起こす患者向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者向けのHLA適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けのO型赤血球とAB型血漿を混ぜた合成血等がある。

※ 3 血小板採血調整システム

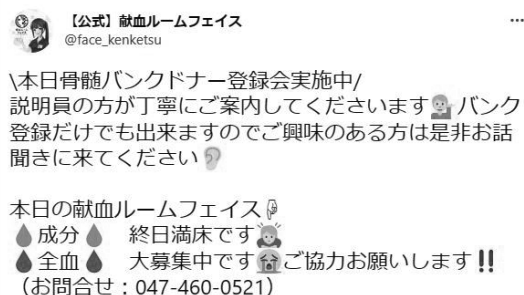
関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数をブロック内で確保するため、ネットワークシステムを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。

※ 4 下肢筋緊張運動

全血献血(400mLと200mL献血)ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返し行うことで、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。

※ 5 献血 Web サービス

検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供機能や、全国の献血施設のWeb予約機能など献血者に魅力的なサービス機能に加え、血液の確保が難しい時や、特定の血液を必要とする患者が発生したときに確実に医療機関に血液製剤をお届けできるように、血液センターからメールなどでスムーズに献血のお願いをさせていただく機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛=ラブ」と「血液=ブラッド」を組み合わせた造語である。



SNSによる登録会発信(献血ルームフェイス)

三施設の共通事項

1 事業を担う人材の育成

1 専務系総合職の採用

赤十字関係三施設に勤務する専務系総合職の採用を合同で実施しました。

■ 新卒採用 8 人

2 研修会の開催

赤十字の使命と自覚を持ち、県民から寄せられる期待に応えられる人材を育成することを目的に、赤十字関係三施設合同で各種研修を実施しました。

研修名	会場	開催日	参加人数
事務系新規採用職員研修	支部	4月4日・5日	病院 センター 計 11人
多職種対象新規採用職員研修	成田市 文化芸術 センター	4月5日	病院 センター 計 112人
新規採用職員研修 (実地研修)	支部 病院 センター	6月21日 7月22日 8月8日	病院 センター 計 11人
1年目 フォローアップ研修	支部	12月13日・14日	病院 センター 計 11人
2年目 フォローアップ研修	支部	1月18日・19日	病院 センター 計 13人
中堅職員研修	病院	9月21日・22日	支部 病院 センター 計 17人
新任係長級研修 (日本赤十字社 第2ブロック支部共同開催)	WEB	①7月5日・6日 ②7月12日・13日 ③7月28日・29日	支部 病院 センター 計 13人
既任課長級研修	支部	11月14日・15日	病院 センター 計 16人
新任課長級研修 (日本赤十字社 第2ブロック支部共同開催)	WEB	①7月21日・22日 ②8月2日・3日	支部 病院 センター 計 7人
中堅幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	9月2日及び ①9月6日～8日 ②9月28日～30日 ③10月12日～14日	病院 センター 計 3人
基幹幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	10月18日及び ①10月25日・26日 ②10月27日・28日	支部 1人

2 事業推進のための会議の開催

1 評議員会の開催

赤十字関係三施設（支部、病院、血液センター）の事業計画・予算、事業報告・決算等を審議いただきました。

(1) 第1回（令和4年6月）

- 日本赤十字社代議員選出に関する件
- 令和3年度支部事業報告（案）及び一般会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 令和3年度医療事業報告（案）及び医療施設特別会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 令和3年度血液事業報告（案）に関する件

(2) 第2回（令和5年2月）

- 支部中期事業計画（案）に関する件
- 令和5年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 成田赤十字病院中期事業計画（案）に関する件
- 令和5年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和5年度血液事業計画（案）に関する件

2 参与会議の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算等について意見をいただきました。

- 支部及び成田赤十字病院中期事業計画についての意見聴取
- 令和5年度日本赤十字社千葉県支部（支部、病院、血液センター）事業計画並びに一般会計及び医療施設特別会計歳入歳出予算等についての意見聴取
- その他必要な活動（業務）の報告等

3 監査委員監査の開催

赤十字関係三施設の業務の管理及び執行並びに会計を監査するため、令和4年5月 監査委員監査を開催し、赤十字関係三施設の事業報告・決算を監査いただきました。

3 支部創立130周年記念千葉県赤十字大会の中止

創立130周年を記念し、令和4年11月7日、日本赤十字社名誉副総裁である寛仁親王妃信子殿下の御臨席を仰ぎ、記念大会の開催を予定しておりましたが、急遽、寛仁親王妃信子殿下の御臨席がかなわず中止となりました。

監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第4項の規定に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア 事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ 一般に公正妥当と認められている監査の基準に準拠し、必要と認めた監査手続を実施しました。

ウ 日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

2 監査の結果

(1) 当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。

(2) 歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和5年5月23日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員

岩田利雄

監査委員

田中昌夫

令和4年度

事業報告書（資料編）

目次

1	日本赤十字社千葉県支部現勢	61
2	日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿	62
3	災害救護事業の実績	
(1)	医療救護班等への研修	63
(2)	訓練参加状況	64
(3)	災害救護用資機材整備状況	65
(4)	災害救護物資備蓄倉庫整備状況	65
(5)	災害救援物資支部拠点倉庫別内訳	66
(6)	災害救援物資保管倉庫等地区区分区内訳	67
(7)	災害救援物資備蓄状況	68
(8)	義援金取扱実績	69
(9)	防災ボランティア研修	69
(10)	赤十字防災ボランティア登録状況	69
4	医療事業の実績	
(1)	入院・外来患者取扱状況	70
(2)	救急医療の状況	71
(3)	救命救急センター取扱患者数	72
(4)	診療科別手術実施状況	73
(5)	検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況	74
(6)	職員数とその構成	77
(7)	医療機械・その他備品整備表	77
(8)	医療社会事業の状況	78
(9)	訪問看護ステーション活動状況	86
5	血液事業の実績	
(1)	血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）	87
(2)	献血者受入状況	88
(3)	施設別・性別献血者数	88
(4)	献血ルーム別・性別献血者数	88
(5)	年齢別・性別献血者数	88
(6)	職業別・性別献血者数	89
(7)	年度別血液製剤供給単位数の推移	89
(8)	年度別献血者数の推移	89
(9)	献血啓発活動状況	90
6	救急法等講習会の実績	
(1)	救急法等講習会実施状況推移	91
(2)	救急法等講習指導員の養成	92
(3)	講習指導員の指導力の強化	92
(4)	健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	92

7	千葉県赤十字奉仕団活動実績	
(1)	千葉県赤十字地域奉仕団活動報告	93
(2)	千葉県青年赤十字奉仕団活動報告	107
(3)	千葉県赤十字安全奉仕団活動報告	108
(4)	千葉県赤十字看護奉仕団活動報告	110
(5)	千葉県赤十字語学奉仕団活動報告	112
(6)	成田赤十字病院ボランティア会活動報告	115
(7)	千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告	117
(8)	千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告	119
(9)	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告	121
8	青少年赤十字活動	
(1)	教材・資材の提供	123
(2)	防災・福祉体験学習、防災講話等	123
9	義肢製作所の事業実績	
(1)	出張・訪問相談の推移	125
(2)	補装具等の製作・修理状況の推移	125
(3)	補装具別取扱件数の推移	125
10	社資及び会員・協力会員募集の実績	
(1)	社資募集実績	126
(2)	赤十字会員・協力会員募集実績	127
(3)	地域奉仕団扱い社資募集実績	128
11	日本赤十字社千葉県支部機構図	129
12	日本赤十字社千葉県支部事務局組織図	130
13	成田赤十字病院組織図	131
14	千葉県赤十字血液センター組織図	136
15	赤十字奉仕団役員名簿	137
16	千葉県赤十字有功会役員名簿	140
17	赤十字奉仕団支部指導講師名簿	140
18	千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿	141
19	千葉県青少年赤十字組織図	142
20	千葉県青少年赤十字採用校一覧	143
21	千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿	146
22	千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿	147

1 日本赤十字社千葉県支部現勢

1 沿革

明治25年(1892)11月16日 千葉県委員部設置
 (その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称)
 昭和23年(1948)2月1日 成田赤十字病院開設
 昭和27年(1952)11月15日 義肢製作所開設
 昭和39年(1964)1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
 昭和53年(1978)4月1日 成田赤十字看護専門学校開設
 平成27年(2015)3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名誉職

支 部 長	熊 谷 俊 人
副 支 部 長	黒 野 嘉 之
	井 崎 義 治
監 査 委 員	萩 原 博
	岩 田 利 雄
参 与	田 中 昌 夫
	生 稻 芳 博
	高 梨 み ち え
	富 塚 昌 子

3 会 員 個 人 10,280 人
 法 人 8,198 法人

4 社 資 654,268,569円

5 評 議 員 72人

6 代 議 員 6人

7 青 少 年 赤 十 字 245校(園)

幼稚園・保育所(園)	16園
小 学 校	91校
中 学 校	65校
高 等 学 校	73校

8 赤 十 字 奉 仕 団 67団 6,250人

地 域 奉 仕 団	59団	5,413人
青 年 奉 仕 団	1団	183人
安 全 奉 仕 団	1団	303人
看 護 奉 仕 団	1団	35人
語 学 奉 仕 団	1団	49人
病 院 ボ ラ ン テ ィ ア 会	1団	34人
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	30人
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	18人
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	185人

9 防 災 ボ ラ ン テ ィ ア 403人

リ ー ダ ー	23人
地 区 リ ー ダ ー	210人
一 般 登 録 者	170人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救 急 法	744回	21,340人	359人
水 上 安 全 法	19回	812人	49人
雪 上 安 全 法	-	-	6人
健 康 生 活 支 援 講 習	54回	1,141人	61人
幼 児 安 全 法	90回	1,243人	85人

11 看護師等の教育(日本赤十字看護大学 他)

奨 学 生 数	139人
---------	------

12 防 災 教 育 事 業

	セミナー回数	受講者数	指導者数
防 災 セ ミ ナ ー	12回	448人	33人

13 国 際 活 動

職員派遣(ラオス救急法普及支援)	1人
本社国際活動資金援助	3,000,000円
南スーダン紛争犠牲者支援事業	1,000,000円
ラオス救急法普及事業	500,000円
インドネシアコミュニティ防災強化支援事業	1,000,000円
バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	500,000円
海外救援金	90,149,484円
NHK海外たすけあい	837,957円

14 国 内 災 害 救 護

救護班数	14個班
無線局	85台
救護車両	25台
取扱義援金額	2,893,511円
平成30年7月豪雨災害義援金	165,632円
令和2年7月豪雨災害義援金	531,169円
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	301,014円
令和4年7月大雨災害義援金	344,090円
令和4年8月3日からの大雨災害義援金	826,769円
令和4年台風第15号災害義援金	724,837円
備蓄救護物資 (毛布・緊急セット等)	41,121個

15 医療事業(成田赤十字病院)

総病床数	710床
入院患者数	205,382人
外来患者数	267,801人

16 血液事業(千葉県赤十字血液センター)

献血ルーム	6箇所
移動採血車	10台
供給数(換算本数)	841,887単位
献血者数	232,260人

17 社会福祉施設(義肢製作所)

製作修理件数	495件
訪問出張相談	252回

18 施 設 及 び 職 員 数

日本赤十字社千葉県支部	32人
成田赤十字病院	1,403人
千葉県赤十字血液センター	288人

19 会 計 (令 和 5 年 度 予 算)

一般会計(支部)	28,125,839千円
医療施設特別会計	809,163千円
	27,316,676千円

(令和5年3月31日現在)

2 日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

(令和5年3月31日現在)

(1) 支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役職名	氏名
1	支部長	熊谷 俊人
2	副支部長	黒野 嘉之
3	副支部長	井崎 義治
4	副支部長	萩原 博
5	監査委員	岩田 利雄
6	監査委員	田中 昌夫
7	参与	生稻 芳博
8	参与	高梨 みちえ
9	参与	冨塚 昌子

(2) 本社理事・代議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	役職名	氏名
1	理事・代議員	大坪 紘子
2	代議員	欠
3	代議員	諸岡 靖彦
4	代議員	荒木 英彦
5	代議員	荒井 俊郎
6	代議員	萩原 博

(3) 評議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	選出区分	評議員氏名
1	千葉市中央区	松浦 良恵
2	千葉市花見川区	折原 亮
3	千葉市稲毛区	穴倉 和美
4	千葉市若葉区	齋木 久美子
5	千葉市緑区	長瀬 正一
6	千葉市美浜区	安藤 文隆
7	銚子市	山口 学
8	市川市	秋元 幸子
9	市川市	立場 久美子
10	船橋市	岩澤 早苗
11	船橋市	渡邊 千代美
12	館山市	森 正一
13	木更津市	渡辺 芳邦
14	松戸市	大淵 俊介
15	松戸市	桜井 則子
16	野田市	小林 幸男
17	茂原市	渡邊 正統
18	成田市	米本文 雄
19	佐倉市	亀田 満
20	東金市	鹿間 陸郎
21	旭市	椎名 隆
22	習志野市	島本 博幸
23	柏市	太田 和美
24	勝浦市	照川 由美子
25	市原市	荒井 広幸
26	流山市	伊原理 香
27	八千代市	糟谷 龍郎
28	我孫子市	三澤 直洋
29	鴨川市	鈴木 克己
30	鎌ヶ谷市	皆川 洋子
31	君津市	石井 宏子
32	富津市	坂本 秀則
33	浦安市	佐々木 義彦
34	四街道市	和田 浩史
35	袖ヶ浦市	粕谷 智浩
36	八街市	北村 新司

No.	選出区分	評議員氏名
37	印西市	板倉 正直
38	白井市	笠井 喜久雄
39	富里市	森 秀樹
40	南房総市	相川 寿夫
41	匝瑳市	菊間 和彦
42	香取市	増田 正記
43	山武市	川島 勝喜
44	いすみ市	太田 洋
45	大網白里市	金坂 昌典
46	酒々井町	岩井 照夫
47	栄町	伊藤 寧章
48	神崎町	廣瀬 裕
49	多古町	吉田 和弘
50	東庄町	布施 光規
51	九十九里町	杉田 慎一郎
52	芝山町	高橋 泰文
53	横芝光町	大木 清
54	一宮町	森田 正己
55	睦沢町	手塚 和夫
56	長生村	矢部 裕明
57	白子町	中山 充史
58	長柄町	関 利治
59	長南町	河野 真弓
60	大多喜町	菅野 忠雄
61	御宿町	吉野 健夫
62	鋸南町	寺本 幸弘
63	支部長	欠
64	支部長	諸岡 靖彦
65	支部長	荒木 英彦
66	支部長	大坪 紘子
67	支部長	荒井 俊郎
68	支部長	石渡 哲彦
69	支部長	佐久間 英利
70	支部長	加藤 誠
71	支部長	細田 美和子
72	支部長	大澤 克之助

3 災害救護事業の実績

(1) 医療救護班等への研修

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
救護班要員研修会	令和4年4月14日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 23人
支部職員対象災害救護研修会	令和4年4月26日(火) 令和4年6月29日(水) 令和4年9月26日(月) 令和5年1月11日(水)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 39人 (延べ)
支部先遣要員対象災害救護研修会	令和4年5月16日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 10人
救護所テント設営研修会	令和4年5月23日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 6人
救護資機材習熟研修	令和4年7月15日(金)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 16人 血液センター 1人 計 17人
災害救護看護師主事養成研修会	令和4年6月21日(木)~22日(金)	成田赤十字病院	病院 33人
こころのケア研修会	令和4年12月6日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	支部 1人 病院 23人 血液センター 2人 計 26人
救護班要員主事研修	令和4年12月15日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 13人
こころのケア指導者養成研修会	令和4年11月16日(水)~17日(木)	本社 (101会議室)	病院 1人
災害救護用ドローン研修会	令和5年3月6日(月)	千葉県支部 (君津DDFF)	支部 8人
日赤災害医療コーディネーター研修会 (指導スタッフ研修会)	令和4年9月10日(土)~11日(日)	本社 (201会議室)	支部 1人 病院 1人 計 2人
日赤災害医療コーディネーター研修会 (新規養成)	令和5年1月21日(土)~22日(日)	本社 (201会議室)	病院 1人
千葉県災害医療担当者研修会	令和4年5月23日(月) 令和4年7月25日(月) 令和4年9月26日(月) 令和4年11月28日(月) 令和5年3月20日(月)	千葉県救急医療センター (Web会議形式)	支部 9人 (延べ)
CLDMAT養成研修会	令和4年10月4日(火)~5日(水)	千葉県 (千葉県消防学校)	支部 1人 病院 1人 計 2人
JMAT研修	令和5年3月5日(日)	千葉県医師会 (千葉県医師会館)	支部 1人

(2) 訓練参加状況

訓練名	期日	主催(会場)	参加者数
第43回九都県市合同防災訓練 (中央会場/千葉市会場)	令和4年9月1日(木)	千葉市 (千葉市中央区)	支部 10人 病院 18人 血液センター 4人 地域奉仕団 28人 安全奉仕団 4人 計 64人
第43回九都県市合同防災訓練 (千葉県会場)	令和4年10月23日(日)	千葉県 (大網白里市)	支部 13人 病院 18人 血液センター 1人 地域奉仕団 15人 安全奉仕団 4人 防災ボランティア 12人 計 63人
航空機事故消火救難 総合訓練	令和4年10月13日(木)	N A A (成田国際空港)	支部 1人 病院 21人 計 22人
日本赤十字社第2ブロック 支部総合訓練	令和4年11月19日(土) 参集型実動訓練 11月20日(日) 検証会(Web)	神奈川県支部 (秦野赤十字病院 他)	支部 4人 病院 8人 計 12人
千葉県高速自動車国道等 消防協議会合同訓練	令和4年12月23日(金)	千葉県高速自動車国道等 消防協議会 (千葉県消防学校)	支部 5人 病院 8人 計 13人
旅客船事故対応訓練	令和5年2月22日(火)	千葉県支部 千葉海上保安部 (千葉港)	支部 8人 病院 9人 計 17人
日本赤十字社第2ブロック支部先 遣要員訓練(学科研修)	令和5年1月16日(月)	茨城県支部 (Web会議形式)	支部 6人
日本赤十字社第2ブロック支部先 遣要員訓練(実技)	令和5年1月19日(木)~20日(金)	茨城県支部 (茨城県水戸市)	支部 4人
日本赤十字社千葉県支部災害 対策本部設置運営訓練	令和5年2月10日(金)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 19人
日本赤十字社第2ブロック被災地 支部災害対策本部運営訓練	令和5年3月3日(金)	埼玉県支部 (埼玉県さいたま市)	支部 3人

(3) 災害救護用資機材整備状況

(令和5年3月31日現在)

品名	配備先				数量	備考
	支部	病院	センター	地区・分區		
業務用無線	2	1	1		85 台	基地局
	25	2	6			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2	0				携帯局
アマチュア無線	1				5 台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線		6			6 台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15 台	携帯型
衛星電話	1	1			2 台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6 台	
災害救援車両	1				25 台	指揮車
		3				救急車
	1					d E R U (国内型緊急対応ユニット)
	6	12	2			災害救援車
d E R U コンテナ	1			68	68 台	地区分區配備車両
				1	1 台	

(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況

(令和5年3月31日現在)

品名	配備先		数量	備考
	支部・病院	地区・分區		
非常用炊飯器	21		122 基	
災害救援用リヤカー	7	101	7 台	
除染システム	1		3 セット	大型除染システム
	2			簡易除染システム
感染症患者移送用機器	4			車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1			
医療セット	4		4 セット	
携帯型医療セット	4		4 セット	
医療セット置き台	4		4 セット	
救護班初動用医療資機材セット	2		2 セット	
DMAT現場携行用医療資機材セット	1		1 セット	
DMAT医療機材セット	2		2 セット	
DMAT用超音波プローブ(腹部用)	3		3 式	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2		2 セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1		1 台	
トリアージシート	2		2 セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23		274 台	簡易ベッド
	251			軽量簡易ベッド
担架	48		306 台	折りたたみ式担架
	183			四つ折りアルミ担架
	50			エアストレッチャー
	25			バックストラップ
担架架台	41		41 セット	
防災用マルチルーム	20		20 張	2m×2m
急速展開シールド (DRASH)	2		2 張	
フレーム式救護所用テント (BASE-X)	1		1 張	10m×6m
リフトテントTM54	1		1 張	9m×6m
エアテント	1		2 張	6m×6m (大)
	1			5m×4m (小)
スチールテント	27	92	119 張	2間×3間
小型簡易テント	2	2	4 張	
浄水機	2		2 基	支部 1、病院 1
水中ポンプ	2		2 台	支部 1、病院 1
注水自立式水槽	2		2 式	支部 1、病院 1
高圧洗浄機	2		2 台	
災害用ストープ(大型)	8		8 台	
災害用ストープ(中型)	2		2 台	
災害用ストープ(小型)	17		17 台	
組み立てトランク型トイレ	11		11 台	
遠赤外線ヒーター	5		5 台	
クーラー	10		10 台	
工業用扇風機	4		4 台	
船外機付ボート	1		1 艇	
先遣要員用ファーストレスポンスバッグ	10		10 個	
救護員用ワンショルダーバッグ	70		70 個	支部 30、病院 40
メガホン	13		13 個	支部 10、病院 3
発電機付バルーン照明器	9		9 台	
発電機	11		11 台	100w ~ 1kw (投光器付)
リチウムイオン蓄電システム	3		3 台	支部 1、病院 2
リチウムイオンバッテリー(小)	2		2 台	
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-6000N)	2		2 台	支部 1、病院 1
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-2000N)	3		3 台	支部 1、病院 2
ソーラーチャージャー	2		2 台	
ホワイトボード	17		17 枚	大) 5 中) 10 小) 2
可搬型ホワイトボード	4		4 台	
マグネット式警戒テープ	80		80 個	支部 40、病院 40
折りたたみ自転車	2		2 台	
非常用階段避難車	2		2 台	
空撮用ドローン	1		1 台	

(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

(令和5年3月31日現在)

品名	配備先倉庫									数量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏	
非常用炊飯器	5	1	3	2	2	2	2	2	2	21基
災害救援用リヤカー	1	1	1		1	1	1		1	7台
除染システム(大型)			1							1セット
除染システム(簡易)			2							2セット
感染症患者移送用機器(車いす型アイソレーター)			4							4セット
薬品用冷蔵ケース			1							1セット
医療セット			4							4セット
携帯型医療セット			4							4セット
医療セット置き台	2		2							4セット
救護班初動用医療資機材セット			2							2セット
DMAT現場携行用医療資機材セット			1							1セット
DMAT医療機材セット			2							2セット
DMAT用超音波プローブ(腹部用)			3							3セット
原子力災害対応デジタル個人線量計	2									2セット
原子力災害対応サーベイメーター	1									1台
トリアージシート	2									2セット
簡易ベッド(旧)		5	6	3	5	4				23台
軽量簡易ベッド	34	96	102		5	5	5	2	2	251台
折りたたみ式担架		5	35	3	5					48台
四つ折りアルミ担架	29	5	71	63	5			5	5	183台
エアストレッチャー			50							50台
バックストラップ			25							25台
担架架台	24	2		2	4	4	4	1		41セット
防災用マルチルーム	20									20張
急速展張シェルター(DRASH)	2									2張
フレーム式救護所用テント(BASE-X)	1									1張
リフトテントTM54	1									1張
エアテント(大) 6m×6m	1									1張
エアテント(小) 5m×4m			1							1張
スチールテント 2間×3間	5	4	6	2	2	2	2	2	2	27張
小型簡易テント 3m×3m	2									2張
浄水機(淡水・海水)	1									1基
浄水機(淡水)			1							1基
水中ポンプ	1		1							2台
注水自立式水槽	1		1							2式
高圧洗浄機	2									2台
災害用ストーブ(大型)	1	1	1	2	1		1	1		8台
災害用ストーブ(中型)	2									2台
災害用ストーブ(小型)	6	1	2	3	2		1	2		17台
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	11									11台
遠赤外線ヒーター		1		1	1	1	1	1		5台
クーラー	1	1	4	1	1	1	1	1		10台
工業用扇風機	4									4台
船外機付ボート	1									1艇
先遣要員用ファーストレスポonderバッグ	10									10個
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40							70個
メガホン	10		3							13個
発電機付バルーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9台
発電機	4		5						2	11台
リチウムイオン蓄電システム	1		2							3台
リチウムイオンバッテリー(小)	2									2台
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-6000N)	1		1							2台
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-2000N)	1		2							3台
ソーラーチャージャー	2									2台
ホワイトボード	3		14							17台
可搬型ホワイトボード	4									4台
マグネット式警戒テープ	40		40							80個
折りたたみ自転車	2									2台
非常用階段避難車			2							2台
空撮用ドローン	1									1台

(6) 災害救援物資保管倉庫等区分区内訳

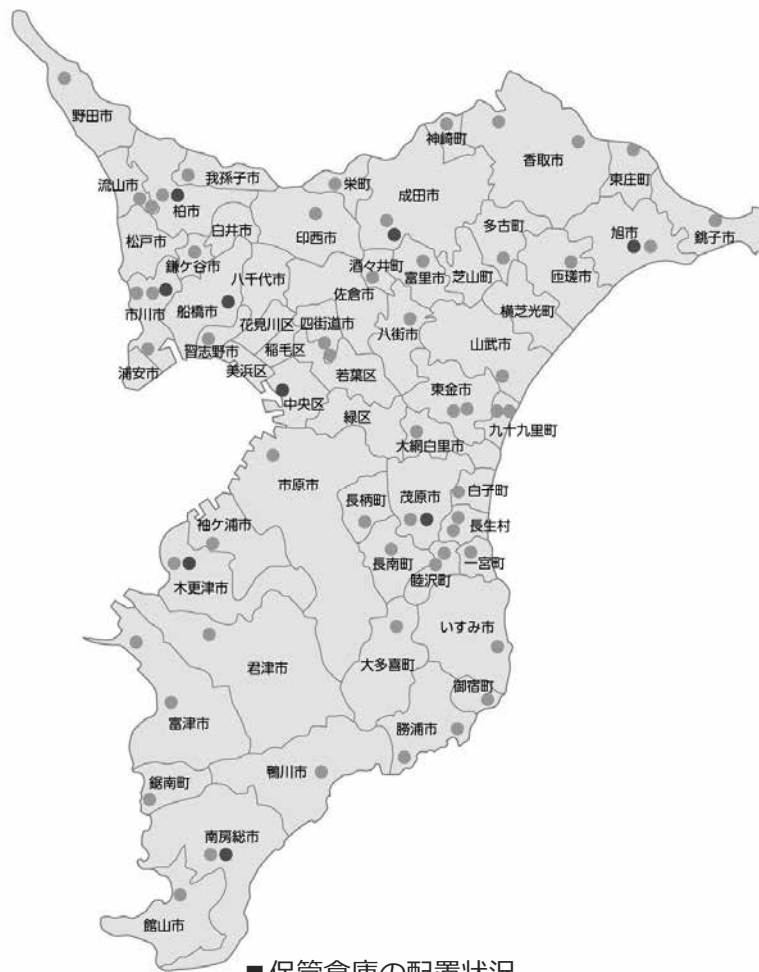
(令和5年3月31日現在)

No.	地区・区分名	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	1	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	1	1	1
21	柏市	1	1	0
22	勝浦市	2	1	2
23	市原市	1	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	4
30	富津市	2	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ヶ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	4	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	1	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	1	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	1
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
	合計	56	67	101

(7) 災害救援物資備蓄状況

(令和5年3月31日現在)

備蓄場所	毛布 (枚)	敷布 (枚)	ガーゼケット (枚)	安眠セット (セット)	緊急セット (セット)	タオルケット (枚)
支部(千葉)	320	160	140	25	36	40
船橋	4,500	0	0	300	0	0
成田	100	0	0	0	0	0
市川	4,770	600	0	490	0	0
木更津	4,580	290	0	150	0	0
茂原	1,360	0	0	0	528	0
旭	3,990	580	850	0	0	0
南房総	3,150	600	1,510	600	0	0
柏	4,330	0	0	0	390	950
地区分区	2,933	970	1,119	0	760	0
合計	30,033	3,200	3,619	1,565	1,714	990



- 保管倉庫の配置状況
- 千葉県支部管理の災害救援物資拠点倉庫（9市9棟）
- 地区・分区管理の災害救援物資等保管倉庫（45市町村56棟）

(8) 義援金取扱実績

義援金名	受付期間		件数 (件)	総額 (円)
	開始	終了		
平成30年7月豪雨災害義援金	平成30年7月10日	令和4年6月30日	12	165,632
令和2年7月豪雨災害義援金	令和2年7月7日	令和4年9月30日	30	531,169
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	令和4年3月23日	令和4年6月30日	17	321,014
令和4年7月大雨災害義援金	令和4年8月8日	令和4年10月31日	183	344,090
令和4年8月3日からの大雨災害義援金	令和4年8月12日	令和5年3月31日	213	826,769
令和4年台風第15号災害義援金	令和4年9月29日	令和4年12月28日	174	724,837

(9) 防災ボランティア研修（訓練含む）

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
防災ボランティアリーダー研修会	令和4年6月11日（土）	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	10人
防災ボランティアリーダー・地区リーダー フォローアップ研修会	令和4年7月7日(木) 令和4年7月9日(土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館) ※参集型・web会議形式の同時開催	79人 (延べ)
防災ボランティア地区リーダー養成研修会	令和4年11月12日(土) ～13日(日)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	17人
防災ボランティア研修会	令和5年1月28日(土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	61人
防災ボランティアリーダー養成研修会	令和4年6月25日(土) ～26日(日)	本社 ※web会議形式	1人

(10) 赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合計
第1ブロック	0地区	12人	24人	21人	57人
第2ブロック	1地区	4人	17人	11人	32人
第3ブロック	0地区	0人	8人	7人	15人
第4ブロック	5地区	1人	48人	49人	98人
第5ブロック	1地区	1人	7人	19人	27人
第6ブロック	6地区	3人	71人	38人	112人
第7ブロック	2地区	2人	35人	25人	62人
合計	15地区	23人	210人	170人	403人

4 医療事業の実績

(1) 入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数

(単位：人)

区分	入院									外来		
	一般			精神			計			延数	1日平均	診療日数
種別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率			
患者数	189,813	520.0	85.9%	15,569	42.7	88.5%	205,382	562.7	86.0%	267,801	1102.1	243日

イ 診療科別患者数

(単位：人)

診療科別	区分	入院		外来	
		延数	1日平均	延数	1日平均
内科	令和4年度	82,478	226.0	85,179	350.5
	令和3年度	79,718	218.4	81,537	336.9
外科	令和4年度	17,948	49.2	18,056	74.3
	令和3年度	18,982	52.0	18,763	77.5
緩和診療科	令和4年度	0	0.0	99	0.4
	令和3年度	679	1.9	172	0.7
整形外科	令和4年度	16,932	46.4	18,119	74.6
	令和3年度	16,448	45.1	19,306	79.8
脳神経外科	令和4年度	12,813	35.1	7,316	30.1
	令和3年度	13,463	36.9	7,363	30.4
小児科	令和4年度	7,629	20.9	15,149	62.3
	令和3年度	8,916	24.4	14,489	59.9
新生児科	令和4年度	5,594	15.3	-	-
	令和3年度	4,708	12.9	-	-
小児外科	令和4年度	79	0.2	383	1.6
	令和3年度	110	0.3	413	1.7
産婦人科	令和4年度	9,761	26.7	14,242	58.6
	令和3年度	10,330	28.3	14,100	58.3
皮膚科	令和4年度	692	1.9	5,695	23.4
	令和3年度	710	1.9	6,313	26.1
泌尿器科	令和4年度	5,494	15.1	11,590	47.7
	令和3年度	7,271	19.9	12,067	49.9
眼科	令和4年度	1,275	3.5	12,838	52.8
	令和3年度	960	2.6	10,741	44.4
耳鼻咽喉科	令和4年度	6,346	17.4	9,007	37.1
	令和3年度	6,831	18.7	8,720	36.0
脳神経内科	令和4年度	11,289	30.9	10,596	43.6
	令和3年度	10,880	29.8	11,344	46.9
麻酔科	令和4年度	-	-	635	2.6
	令和3年度	-	-	203	0.8
心臓血管外科	令和4年度	4,962	13.6	2,261	9.3
	令和3年度	4,478	12.3	2,115	8.7
放射線科	令和4年度	-	-	2,893	11.9
	令和3年度	-	-	4,035	16.7
形成外科	令和4年度	3,287	9.0	4,226	17.4
	令和3年度	4,041	11.1	4,181	17.3
口腔外科	令和4年度	469	1.3	11,629	47.9
	令和3年度	562	1.5	11,690	48.3
呼吸器外科	令和4年度	2,526	6.9	3,046	12.5
	令和3年度	2,890	7.9	3,639	15.0
精神神経科	令和4年度	15,808	43.3	34,842	143.4
	令和3年度	15,140	41.5	35,414	146.3
合計	令和4年度	205,382	562.7	267,801	1,102.1
	令和3年度	207,117	567.4	266,605	1,101.7

(2) 救急医療の状況

ア 救急医療体制

(単位：人)

区分	宿直	日直	拘束	備考
医師	11	11	7~12	拘束について、必ずいる医師は7人で他については該当診療の当直医師による
看護師長	1	1	0	
看護師	各病棟 準・深夜 3~4人 休日日勤 5~7人			
手術室看護師			3	うち平日2人、休日1人は院内拘束
薬剤師	1	5~6		日勤および夜勤体制
検査技師	2	2.5又は3.5	1	日勤および夜勤体制
放射線技師	1	2	1	
ME			2	
事務	1	1		

イ 救急患者数

(単位：人)

区分	人員	令和4年度	ドクターヘリ (再掲)	令和3年度	備考
患者総数		19,872	25	19,970	
主な診療科別	内科	7,519	5	7,619	来院方法 救急車 7,992 人 ドクターヘリ 25 人 その他 11,855 人 1日当り平均患者数 (令和3年度 54.7 人)
	小児科	3,951	0	3,221	
	外科	847	1	978	
	整形外科	1,906	2	1,929	
	脳神経外科	1,830	9	1,847	
	形成外科	772	0	844	
	産婦人科	651	0	764	
	その他	2,396	8	2,768	

ウ 診療科別救急患者数

(単位：人)

各科別	時間帯別	時間内(平日)		時間内(休日)		時間外(平日、休日)		深夜(平日、休日)		計		合計	令和3年度 合計
		8:30~16:59		8:30~16:59		17:00~21:59 6:00~8:29		22:00~5:59		計			
		外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院		
内科		1,273	817	1,061	424	1,745	781	1,008	410	5,087	2,432	7,519	7,619
外科		123	147	117	73	129	128	57	73	426	421	847	978
緩和診療科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
脳神経外科		306	157	288	83	511	208	181	96	1,286	544	1,830	1,847
整形外科		222	110	435	79	696	92	228	44	1,581	325	1,906	1,929
小児科		527	216	589	152	1,318	214	822	113	3,256	695	3,951	3,221
新生児科		0	41	0	6	0	25	0	4	0	76	76	99
小児外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科		30	20	70	13	162	18	72	12	334	63	397	374
泌尿器科		27	21	73	10	114	9	62	7	276	47	323	380
産婦人科		27	74	90	59	103	125	66	107	286	365	651	764
皮膚科		31	6	61	4	73	4	36	2	201	16	217	272
眼科		12	0	28	0	54	0	17	0	111	0	111	106
心臓血管外科		26	25	11	12	6	22	1	10	44	69	113	101
脳神経内科		109	154	104	54	134	137	53	32	400	377	777	977
精神神経科		64	45	43	7	54	26	17	6	178	84	262	307
麻酔科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
透析科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科		1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
形成外科		83	14	165	3	348	10	148	1	744	28	772	844
口腔外科		7	0	7	0	24	0	12	1	50	1	51	52
呼吸器外科		9	28	10	6	3	8	1	3	23	45	68	86
令和4年度	合計	2,877	1,875	3,152	985	5,474	1,807	2,781	921	14,284	5,588	19,872	19,970
	1日平均	7.9	5.1	8.6	2.7	15.0	5.0	7.6	2.5	39.1	15.3	54.4	54.7
令和3年度	合計	2,864	2,103	2,978	1,099	5,271	2,012	2,640	1,003	13,753	6,217	19,970	
	1日平均	7.8	5.8	8.2	3.0	14.4	5.5	7.2	2.7	37.7	17.0	54.7	
	増減	13	-228	174	-114	203	-205	141	-82	531	-629	-98	

工 市町村別救急患者数

(単位：人)

市町村別	時間帯別		時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計	合計	令和3年度 合計
	8:30~16:59		8:30~16:59		17:00~21:59 6:00~8:29		22:00~5:59						
	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院			
成田市	1,163	597	1,223	315	2,092	516	1,048	251	5,526	1,679	7,205	7,472	
富里市	278	172	354	96	573	155	272	79	1,477	502	1,979	2,082	
八街市	237	164	274	107	479	217	232	83	1,222	571	1,793	1,924	
佐倉市	183	154	129	70	302	174	168	99	782	497	1,279	1,150	
印西市	119	95	158	42	295	97	148	52	720	286	1,006	969	
四街道市	50	64	54	26	72	57	51	34	227	181	408	326	
白井市	9	9	10	14	20	10	12	9	51	42	93	82	
酒々井町	146	77	114	41	207	66	92	35	559	219	778	778	
栄町	123	66	98	33	219	55	88	38	528	192	720	698	
東金市	6	16	27	13	84	14	56	9	173	52	225	184	
山武市	43	35	63	16	115	26	76	15	297	92	389	395	
芝山町	21	28	40	10	70	21	40	10	171	69	240	212	
九九里町	8	4	10	1	8	1	6	4	32	10	42	35	
大網白里市	5	2	16	8	43	11	29	7	93	28	121	111	
横芝光町	7	5	4	1	15	3	5	4	31	13	44	72	
香取市	111	113	179	56	244	92	121	43	655	304	959	899	
多古町	23	29	43	13	67	28	30	9	163	79	242	226	
神崎町	35	30	43	14	58	32	41	8	177	84	261	307	
東庄町	3	2	4	1	1	0	3	4	11	7	18	12	
その他県内	139	105	125	60	209	117	77	63	550	345	895	858	
県外市町村	168	108	184	48	301	115	186	65	839	336	1,175	1,178	
令和4年度 1日平均	2,877	1,875	3,152	985	5,474	1,807	2,781	921	14,284	5,588	19,872	19,970	
令和3年度 1日平均	2,864	2,103	2,978	1,099	5,271	2,012	2,640	1,003	13,753	6,217	19,970	19,970	
増減	13	-228	174	-114	203	-205	141	-82	531	-629	-98	-98	

(3) 救命救急センター取扱患者数

(単位：人)

取扱患者	入院実人数	内訳			非入院	合計
		退院	死亡	入院中		
	2,491	2,079	395	17	85	497

(単位：人)

入院 疾患別	外傷											脳 血管	心 筋梗 塞	そ の 他 器 器	代 謝 性	呼 吸 器 系	消 化 器 系	熱 傷	中 毒	慢 性 疾 患	泌 尿 殖 器 系	そ の 他	合 計
	頭 部	腹 部	胸 部	四 肢	多 発	溺 水	窒 息	異 物	そ の 他														
	136	6	10	32	11	12	29	4	32	589	122	587	116	176	279	6	94	14	69	167	2,491		

(単位：人)

来院方法別	初期救急医療 施設からの転送			二次救急医療 施設からの転送			直接			合計		
	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計
		134	89	223	189	21	210	1,776	367	2,143	2,099	477

(単位：人)

地域別	印旛	香取海匝	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	合計
	2,064	249	31	6	110	44	2	1	69	2,576

(単位：件)

手術実施件数	区分	頭 部	腹 部	血 管	四 肢	胸 部	皮 膚	そ の 他	合計
	来院直後	78	54	210	6	2	3	50	403
	入院後	26	1	2	5	4	11	27	76
計		104	55	212	11	6	14	77	479

(単位：件)

特定集中治療 管理使用状況	I C U使用	148	合計	431
	C C U使用	283		(令和3年度 368)

(4) 診療科別手術実施状況

(単位：件)

科別	点数 0～ 999点	1,000～ 2,999点	3,000～ 4,999点	5,000～ 6,999点	7,000～ 9,999点	10,000～ 14,999点	15,000～ 19,999点	20,000点 以上	合計	令和3年度
内科	29	32	345	715	253	646	124	744	2,888	2,830
外科	19	30	55	328	58	164	70	497	1,221	1,288
緩和診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
脳神経外科	264	33	3	1	1	58	9	174	543	575
整形外科	185	220	70	81	37	144	526	661	1,924	1,995
小児科	2	0	4	0	0	0	0	0	6	12
新生児科	0	118	0	0	0	0	0	4	122	87
小児外科	0	2	2	11	8	1	0	0	24	30
耳鼻咽喉科	94	204	117	12	52	26	26	223	754	653
泌尿器科	3	145	139	1	38	129	28	223	706	805
産婦人科	18	373	97	9	4	8	68	611	1,188	1,179
皮膚科	21	31	1	0	0	5	0	0	58	67
眼科	16	71	43	40	30	653	41	167	1,061	903
心臓血管外科	14	17	53	14	6	70	0	295	469	495
脳神経内科	3	2	1	0	2	0	0	0	8	10
精神神経科	2	2	1	0	0	0	0	0	5	2
麻酔科	0	1	1	0	0	1	1	4	8	3
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	426	338	145	15	47	52	20	38	1,081	1,093
口腔外科	1,068	745	8	4	0	4	0	1	1,830	1,709
呼吸器外科	4	1	1	5	1	1	6	89	108	125
計	2,168	2,365	1,086	1,236	537	1,962	919	3,731	14,004	13,864
備考	分娩件数 507 件 (令和3年度 513 件)									

(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況

ア 臨床検査取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和4年度	令和3年度
一般検査	外来	85,435	86,320
	入院	19,727	20,195
	検診	11,521	11,097
	小計	116,683	117,612
血液検査	外来	282,370	273,003
	入院	174,658	168,159
	検診	12,050	11,667
	小計	469,078	452,829
生化学検査	外来	1,654,505	1,637,412
	入院	860,322	866,966
	検診	101,740	97,958
	小計	2,616,567	2,602,336
血清検査	外来	250,876	239,074
	入院	95,640	85,916
	検診	16,190	15,848
	小計	362,706	340,838
輸血検査	外来	14,032	12,841
	入院	11,208	9,052
	検診	1,862	1,857
	小計	27,102	23,750
微生物検査	外来	24,564	21,904
	入院	34,760	31,383
	受託	270	270
	検診	0	0
生理検査	外来	32,113	31,677
	入院	9,248	10,046
	検診	30,998	21,304
	小計	72,359	63,027
病理検査	外来	11,726	11,527
	入院	5,645	5,545
	検診	1,277	1,273
	小計	18,648	18,345
院内検査	外来合計	2,355,621	2,313,758
	入院合計	1,211,208	1,197,262
	検診合計	175,638	161,004
	受託合計	270	270
	合計	3,742,737	3,672,294
外注検査		95,904	95,772

ウ 薬剤処方箋数

(単位：件)

区分	令和4年度				令和3年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処方箋数	98,778	19,505	145,643	263,926	98,374	19,317	144,355	262,046
処方剤数	217,989	51,298	469,330	738,617	211,973	52,025	468,824	732,822
処方延剤数	1,430,475	827,907	16,718,124	18,976,506	1,406,491	841,922	16,503,235	18,751,648

イ 放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和4年度	令和3年度
直接	一般撮影	65,149	66,415
	マンモグラフィ	1,025	1,240
	骨塩定量	1,411	1,098
	パントモ	2,326	2,380
	ポータブル	22,139	21,077
	I-P等	13	24
	ESWL	24	37
C T	X線透視	2,710	2,834
		38,341	37,935
R I		1,086	1,199
M R I		9,271	8,957
血管		340	326
心カテ		1,006	928
治療	照射	2,872	4,896
	門数	9,175	12,723
	シミュレーション	127	219
	新患者	134	258
総稼働件数		157,149	162,546
総稼働人数		138,260	139,629

検診センター放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和4年度	令和3年度
検診業務	胸部	7,158	6,886
	乳腺	1,022	995
	胃部	2,964	3,180
	骨密度	178	137
	M R I 脳ドック	640	537
	C T 肺がん検診	235	230
総稼働件数		12,197	11,965

工 理学療法取扱件数

1) 理学療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	13,479	50	13,529	13,993	77	14,070
廃用症候群	8,287	0	8,287	7,492	0	7,492
運動器	9,240	18	9,258	8,144	15	8,159
心大血管	3,092	0	3,092	3,110	0	3,110
呼吸器	6,016	31	6,047	4,923	34	4,957
がん	5,119	0	5,119	4,292	0	4,292
合計	45,233	99	45,332	41,954	126	42,080

2) 作業療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	13,596	173	13,769	14,310	332	14,642
廃用症候群	1,810	0	1,810	1,080	0	1,080
運動器	1,191	212	1,403	935	178	1,113
心大血管	482	0	482	487	0	487
呼吸器	1,692	0	1,692	627	0	627
がん	958	0	958	392	0	392
合計	19,729	385	20,114	17,831	510	18,341

才 給食件数

1) 特別食食数

(単位：件)

区 分	令和4年度			令和3年度		
	延給食数	一日平均	比率 (%)	延給食数	一日平均	比率 (%)
循 環 食	28,851	79.0	19.5	26,652	73.0	17.6
胃 潰 瘍 食	1,341	3.7	0.9	58	0.2	0.0
糖 尿 病 食	52,941	145.0	35.8	60,505	165.8	40.0
腎 臓 食	7,567	20.7	5.1	9,210	25.2	6.1
脂 肪 食	6,867	18.8	4.6	8,461	23.2	5.6
貧 血 食	119	0.3	0.1	48	0.1	0.0
痛 風 食	4	0.0	0.0	0	0.0	0.0
低 残 渣 食	649	1.8	0.4	488	1.3	0.3
経 管 栄 養 食	37,746	103.4	25.5	33,047	90.5	21.8
検 査 食	12	0.0	0.0	92	0.3	0.1
透 析 食	11,858	32.5	8.0	12,808	35.1	8.5
合 計	147,955	405.4	100.0	151,369	414.7	100.0

2) 個人栄養指導件数

(単位：件)

<入院>

No.	区 分	令和4年度	令和3年度
1	糖 尿 病	105	146
2	消 化 管 術 後	145	158
3	脂 質 異 常 症	5	2
4	腎 疾 患	71	83
5	心 疾 患	37	24
6	肝 疾 患	0	2
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ ー ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	0	3
12	肥 満 症	1	4
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	瘵 疾 患	1	1
15	痛 風・高尿酸血症	0	0
16	胃・十二指腸潰瘍	1	1
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	1	0
19	そ の 他	33	28
合 計		400	452

<外来>

No.	区 分	令和4年度	令和3年度
1	糖 尿 病	464	522
2	消 化 管 術 後	6	7
3	脂 質 異 常 症	37	72
4	腎 疾 患	37	39
5	心 疾 患	7	18
6	肝 疾 患	1	2
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ ー ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	1	2
12	肥 満 症	79	102
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	2	0
14	瘵 疾 患	0	0
15	痛 風・高尿酸血症	0	2
16	胃・十二指腸潰瘍	4	2
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	2
19	そ の 他	390	401
合 計		1,028	1,171

糖尿病教室指導件数

(単位：件)

No.	区 分	令和4年度	令和3年度
1	入 院	53	85
2	調 理 実 習	0	0
3	外 来	0	4
合 計		53	89

N S T

(単位：件)

指導者	令和4年度		令和3年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	72	206	166	401

(6) 職員数とその構成

(単位：人)

職種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘要
一般職 (一)	137 (135)	17 (18)	4.68 (4.68)	158.68 (157.68)	事務部123.91、医療社会事業部事務16.8、医療社会事業司9、精神保健福祉士5、その他事務3.97
一般職 (二)	83 (87)	14 (5)	5.72 (4.75)	102.72 (96.75)	看護助手67.97、業務員4.85、調理師16、技術員0.9、ポイラー技士3、電話交換手7、運転手2、電気技術者1
医療職 (一)	169 (164)	47.00 (44)	25.53 (25.57)	241.53 (233.57)	内科48.6、小児科16.3、外科13.63、整形外科13.15、脳神経外科7.1、泌尿器科7.65、眼科3.8、皮膚科2.4、耳鼻咽喉科5.6、脳神経内科5.15、産婦人科8.7、精神神経科9.05、麻酔科9.25、心血管外科4、リハビリテーション科1、歯科口腔外科2.5、形成外科3.25、救急集中治療科6.7、健診2.25、検査1、病理2.7、放射線科7.7、感染症科6.25、新生児科5.4、呼吸器外科3、婦人腫瘍科1、国際診療科1、小児外科0.15、産業医0.2、緩和診療科1、研修医42
医療職 (二)	162 (161)	4 (3)	3.77 (2.82)	169.77 (166.82)	薬剤師38.8、管理栄養士8、診療放射線技師29、検査技師45.8、理学療法士12、臨床工学士17、視能訓練士4、作業療法士7、公認心理師4.2、歯科衛生士2、言語聴覚士1、音楽療法士0.2、治験コーディネーター0.77
医療職 (三)	677 (686)	38 (39)	14.75 (13.35)	729.75 (738.35)	助産師45.6、看護師677.35、准看護師6.8
計	1,228 (1,233)	120 (109)	54.45 (51.17)	1,402.45 (1,393.17)	

※非常勤職員は常勤職員に換算

() 内は前年度

(7) 医療機械・その他備品整備表

(令和4年度整備)

品名	数量	金額 (円)
放射線治療システム (リニアック)	1	579,480,000
CARTO 3 System	1	25,850,000
自動採血管準備装置	1	28,776,000
血液ガスシステム	6	16,995,000
超音波画像診断装置	1	22,000,000
画像診断ワークステーション	1	41,800,000
多項目モニタ	3	16,830,000
高周波手術装置	2	17,726,500
新生児用人工呼吸器	1	8,382,000
超音波血流計	1	8,206,000
タンゴオフサルミックレーザ	1	6,303,000
トータルリフトベッド	1	5,612,860
高圧蒸気滅菌装置	1	5,280,000

(8) 医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度比
2日ドック (宿泊)	95	98	96.9%
2日ドック (通院)	493	493	100.0%
1日ドック	3,187	3,102	102.7%
特定健診	153	164	93.3%
成人病予防健診 (政管)	2,054	1,983	103.6%
事業所健康診断	2,339	2,013	116.2%
合計	8,321	7,853	106.0%

* 当院の健康管理センターは、日本人間ドック学会および日本病院会の指定を受けております。

イ 人間ドック栄養相談・指導件数

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度比
オプション	0	0	-
集団指導	40	13	307.7%
合計	40	13	307.7%

ウ 公開健康講座実施状況

No.	テーマ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	備 考
第1回	糖尿病の理解を深めるために ～糖尿病とその合併症～	令和4年5月28日(土)	成田市保健福祉館	会場32人 WEB45人	橋 香穂里	
第2回	慢性便秘症について	令和4年6月25日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場43人 WEB44人	鹿島 励	
第3回	認知症入門	令和4年7月23日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場44人 WEB78人	吉川 由利子	
第4回	関節リウマチの薬物治療 ～疾患の「寛解」を目指して～	令和4年8月27日(土)	成田赤十字病院	会場20人 WEB45人	平栗 雅樹	
第5回	アイフレイルと緑内障 ～眼の加齢変化と緑内障～	令和4年9月17日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場53人 WEB37人	白戸 勝	
第6回	有病者の歯科治療	令和4年10月15日(土)	成田市保健福祉館	会場39人 WEB21人	林 幸雄	
第7回	最後まで自宅で自分らしく過ごすために ～心がまえと地域の支援～	令和4年12月3日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場50人 WEB20人	諸岡 千賀子	
第8回	心不全 ～自己管理を中心に～	令和5年1月28日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場53人 WEB57人	青木 康大	
第9回	坐骨神経痛との付き合い方 ～足の痛み・しびれ、神経痛がもしも～	令和5年2月22日(水)	赤坂ふれあいセンター	会場55人 WEB93人	沖松 翔	

エ 出前講座実施状況

No.	テーマ	開催日	会場	参加人数	講演者	依頼者
1	たばこ健康について	令和4年5月20日(金)	(株)ナリコー	多数	呼吸器外科 濹谷部長	(株)ナリコー
2	体に良い?悪い?油と脂の話	令和4年6月15日(水)	成田市生涯大学院	34名	栄養課 川尻係長	成田市生涯大学院
3	高齢者のための薬の知識	令和4年6月17日(金)	WEB	34名	薬剤部長 君和田 貢	八街市特定事業所共催 合同研修会
4	みんなで知ろうストレス緩和 ～ストレスって何だろう?～	令和4年7月2日(土)	公津の杜コミュニティーセンター 2階 MORI×MORIホール	29名	精神科認定看護師 木戸看護師	公津の杜コミュニティーセンター
8	体に良い?悪い?油と脂の話	令和4年7月13日(水)	成田市生涯大学院	28名	栄養課 川尻係長	成田市生涯大学院
9	高齢者のための筋力トレーニング	令和4年9月6日(火)	成田市生涯大学院	45名	リハビリテーション科 花澤係長	成田市生涯大学院
7	高齢者のための薬の知識	令和4年11月9日(水)	成田市生涯大学院	39名	薬剤部長 君和田 貢	成田市生涯大学院
8	高齢者のための薬の知識	令和4年11月15日(火)	志津市民プラザ(志津公民館) 4階大会議室A	25名	薬剤部長 君和田 貢	佐倉市立志津公民館
9	より自然な睡眠が得られるコツ	令和4年11月19日(土)	成田市男女共同参画センター 会議室	72名	精神科認定看護師 星野看護師	成田市役所
10	糖尿病性腎臓病	令和4年11月8日(火)	栄町役場 大会議室	28名	第一腎臓内科 倉本部長	栄町健康介護課
11	アンガーマネジメントを学ぼう ～怒りのコントロールってどうしたら良いの?～	令和4年7月1日(金)	志津コミュニティーセンター 2階 大会議室	30名	精神科認定看護師 星野看護師	印旛地区教育研究会 第一会学校事務研究部
12	災害時への備えとサバイバル	令和4年8月21日(日)	公津の杜コミュニティーセンター	10名	中西副院長	成田ジュニア・ストリングオーケストラ
13	腰痛予防教室 肩こり教室	令和4年11月1日(火)	メールにて動画送信	多数	リハビリテーション科 花澤係長	成田国際空港株式会社
14	知っておきたいたばこの知識 ～タバコの害から禁煙まで～	令和4年11月11日(金)	WEB	22名	呼吸器外科 濹谷部長	成田国際空港株式会社
15	家での子どもの看かた ～家庭における初期対応～	令和4年12月9日(金)	公津の杜保育園 お遊戯室	24名	F3 富樫師長、入院支援 平中師長	公津の杜保育園父母会
16	放射線技師のお仕事のお仕事知ってますか?	令和4年9月30日(金)	玉造中学校 3階教室	40名	放射線科 鈴木技師長	成田市立玉造中学校
17	みんなで知ろうストレス緩和 ～ストレスって何だろう?～	令和4年10月17日(月)	ハイテックミ(株) 食堂	90名	精神科認定看護師 星野看護師	ハイテックミ株式会社
18	高齢者のための筋力トレーニング	令和4年11月20日(日)	成田市南羽鳥区民会館	20-30名	リハビリテーション科 花澤係長	南羽鳥長寿クラブ
19	糖尿病の基礎知識	令和5年2月15日(水)	富里市すこやかセンター	13名	糖尿病・内分泌代謝内科 太田医師	富里市役所 (いづみつし会)
20	たばこ病を考える～COPDと肺がん～	令和5年2月16日(木)	WEB	6名	呼吸器内科 寺田部長	白井市役所健康課
21	子宮頸がんとHPVワクチン接種に関する 最新の知識について	令和5年2月21日(火)	WEB	31名	婦人腫瘍科 海野部長	印旛保健所

オ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
顧問医としての派遣	社会福祉法人ワナーホーム	精神神経科医師	1	令和4年4月1日～令和5年3月31日(毎月第3水曜日)
精神保健福祉相談	千葉県香取市保健所	精神科副部長	1	令和4年4月1日～令和5年3月31日(毎月第1木曜日)
メンタルヘルス相談	佐倉市	第二精神神経科部長	1	令和4年4月1日～令和5年3月31日(奇数月)
災害看護	城西国際大学看護学部	看護部長	各回 106名	令和4年4月8日、15日、22日、29日 5月6日、13日、20日 計7回
福島第一原子力発電所における救急医療対応	東京電力ホールディングス	救急集中治療科部長	1	令和4年4月12日～14日、6月28日～6月30日、7月19日～7月21日
学校運営協議会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和4年4月14日、6月29日、9月12日、10月27日
印旛循環器Webセミナー～心腎連関を考える～	協和キリン株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年4月20日
ナトリウム利尿ペプチドから考える心不全療法	バルテイスファーマ株式会社・大塚製薬株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年4月21日
キャンプカレッジ2022	認定特定非営利活動法人 シヤイン・オン・キッズ	小児科副部長	1	令和4年4月23日～24日
非常勤講師	藤リハビリテーション学院	リハビリテーション	1	令和4年4月23日
医療的ケア指導医	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和4年4月26日、6月14日、10月4日、11月8日、12月13日、令和5年2月7日
医療的ケア指導医	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和4年4月26日、5月31日、6月21日、7月12日、9月13日、11月1日、12月13日、令和5年1月17日、2月14日
興和社内研修会	興和株式会社	眼科部長	1	令和4年4月27日
成田生活習慣病フォーラム	大塚製薬株式会社・バルテイスファーマ株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長、 第一循環器内科副部長	2	令和4年4月27日
第4回 Resident Cardiology Seminar	第一三共株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年5月10日
第14回千葉県整形外科研究会	第一三共株式会社	第一整形外科副部長、医師	2	令和4年5月14日
赤十字リハビリテーション業務代表者連絡会議(Web会議)	日本赤十字社(本社)	第一リハビリテーション課長	1	令和4年5月16日
症例検討会	オーバースネイチメディカル株式会社	第一循環器内科医師	1	令和4年5月17日
千葉県次世代 Expertmeeting2022	アボットジャパン合同会社ダイアベテスクア	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和4年5月17日
地域で取り組む片頭痛治療WEBセミナー	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年5月18日
RA Management Forum in CHIBA 2022	プリストル・マイヤーズスクイズ株式会社	リウマチ科部長	1	令和4年5月18日
心疾患患者さんを救え!最新治療のUp to date	日本ペーリン・ゲインガルハイム株式会社	第一循環器内科部長、副部長	2	令和4年5月19日
第1回神崎発射マラソン大会	神崎ふれあいプラザ	医師、看護師	7	令和4年5月22日
オンラインシンポジウム講演	NPO法人キープ・ママ・スマイリング	小児科副部長	1	令和4年5月22日
もの忘れ相談	成田市	脳神経内科、精神神経科医師	3	令和4年5月25日、10月4日、令和5年3月7日
MG補体に関する対談(勤沢園之先生)及び資料の監修	アレクシオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和4年5月26日
医療的ケア指導医	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和4年5月26日、6月30日、9月22日、10月27日、11月24日、令和5年1月26日、2月16日
そらぶちキッズキャンプ 個別ファミリーキャンプ2022	公益財団法人 そらぶちキャンプ	小児科副部長、看護師、がん相談員	3	令和4年5月27日～29日
第18回新生児感染症管理予防研修会【コロナ化における周産期対応について ～第7波に備えて～】	新生児感染症管理予防研究会	第一新生児科部長	1	令和4年5月27日
印旛 Neurology Conference 2022	バルテイスファーマ株式会社	脳神経内科部長、医師	2	令和4年5月30日
講演会座長【脳卒中のリハビリテーション麻痺・感覚障害に対するアプローチに関する講座】	日本臨床学会	リハビリテーション	1	令和4年5月31日
Hematology Webinar	サノイ株式会社	副院長	1	令和4年6月1日
第6回千葉県川崎研究会世話人会(Web会議)	一般財団法人 日本血液製剤機構日本統括部	第四小児科部長	1	令和4年6月3日
第70回日本化学療法学会総会シンポジウム02	日本化学療法学会	感染症科部長	1	令和4年6月4日
管理者研修 I 人材管理 I	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護副部長	55	令和4年6月6日
成田消化器医療連携セミナー	アストラゼネカ株式会社(当院との共催)	第一消化器内科部長、 第二消化器内科部長	2	令和4年6月7日
新人助産師研修「新生児のフィジカルアセスメント」	千葉県看護協会	新生児集中ケア認定看護師	20	令和4年6月8日
医師によるこころの健康相談	印西市	精神神経科医師	1	令和4年6月9日、8月4日、10月13日、12月8日、令和5年2月9日
講演会座長【糖尿病性腎症重症化予防】	日本ペーリン・ゲインガルハイム	第一腎臓内科部長、 糖尿病・内分泌代謝内科部長	2	令和4年6月9日
成田泌尿器科医療連携セミナー2022	アステラス製薬株式会社(当院との共催)	第一泌尿器科部長、 第二泌尿器科部長	2	令和4年6月10日
第222回日本小児科学会千葉県地方会特別講演	日本小児科学会千葉県地方会	第一新生児科部長	1	令和4年6月12日
北総成田肝疾患フォーラム	アグビ合同会社	第二消化器内科部長	1	令和4年6月17日
脳卒中を考える会in成田	第一三共株式会社	第一脳神経外科部長、 脳血管内治療科部長	2	令和4年6月17日
NEXT GENERATION MG WEBセミナー	アレクシオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和4年6月17日
妊産婦死亡症例検討委員会(Web会議)	三重大学医学部参加婦人科教室	救急集中治療科部長	1	令和4年6月19日～令和5年3月31日(毎月1回)
印旛Ovarian Cancer Seminar2022	アストラゼネカ株式会社	婦人腫瘍科部長	1	令和4年6月20日
気管支鏡検査(クライオバイオプシー)の手法指導	千葉県大学医学部付属病院	呼吸器内科部長	1	令和4年6月23日
CKD診療を考える会	協和キリン株式会社	第二腎臓内科部長	1	令和4年6月24日
Hematology Web Seminar	大塚製薬株式会社	第一血液腫瘍科医師	1	令和4年6月24日

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
千葉多発性硬化症学術講演会	バイオジョン・ジャパン	脳神経内科医師	1	令和4年6月25日
管理者研修 I 人材育成 I	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護副部長	55	令和4年6月29日
成田RA Conference	プリストル・マイアーズスライス株式会社	第一リウマチ・関節炎内科部長	1	令和4年6月29日
事例から考える新興・再興感染症と感染管理	富山赤十字病院	感染症科部長	1	令和4年6月30日
アンガーマネジメント講座 & 睡眠について	佐倉市高々井町小中学校事務職員(佐倉市志津コミュニケーションセンター)	精神科認定看護師	30	令和4年7月1日
市民講座 社の保健室「ストレスについて」'自分のストレスに気づいていますか'	成田市公津の杜コミュニティセンター	精神科認定看護師	30	令和4年7月2日
臨床倫理からがん治療を考える会	バルティスファーマ株式会社	副院長	1	令和4年7月4日
石巻赤十字病院における感染対策の実践についての評価等	石巻赤十字病院	感染症科副部長	1	令和4年7月4日～7月8日
事例から考える新興・再興感染症と感染管理	東京女子医科大学付属八千代医療センター病院	感染症科部長	1	令和4年7月4日
Cancer Total Care セミナー -Lung cancer-	第一三共株式会社	呼吸器内科部長	1	令和4年7月7日
成田祇園祭	成田祇園祭実行委員会	看護師、事務	8	令和4年7月8日～10日
2022年度千葉県臨床細胞学会総会・学術集会	千葉県臨床細胞学会	呼吸器外科部長	1	令和4年7月9日
MG Advisory Board Meeting	アレクシオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和4年7月10日
令和4年度成田市医療的ケア児等支援会議	成田市福祉障がい者福祉課	第一小児科部長、第一新生児科部長、第一小児科副部長、第一小児科医師	4	令和4年7月11日
成田市UC治療を考える会	持田製薬株式会社	第二消化器内科部長、第一消化器内科副部長	2	令和4年7月12日
印旛市医師会医療連携セミナー	第一三共株式会社	第一循環器内科副部長、第三整形外科部長	2	令和4年7月15日
外国人医療オンラインセミナー	メディオン株式会社	国際診療科部長	1	令和4年7月15日
第一回印旛地域言語聴覚士連絡会	富里市健康福祉部社会福祉課	言語聴覚士	1	令和4年7月15日
印旛市医師会医療連携Webセミナー	第一三共株式会社	第一循環器内科副部長、第三整形外科部長	2	令和4年7月15日
授業講師【周産期医学C】	城西国際大学	第一新生児科部長	1	令和4年7月20日、26日
第1回成田氏成人健診部会	成田市健康こども健康増進課	第二消化器内科部長、呼吸器外科部長	1	令和4年7月25日
印旛市市・東総循環器連携Webセミナー	第一三共株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年7月26日
職員研修会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和4年7月26日
授業講師【新生児蘇生法(NCPR)講習】	城西国際大学	第一新生児科部長	1	令和4年7月26日
Lilly RA Web Conference	日本イーライリリ株式会社	第一リウマチ・関節炎内科部長	1	令和4年7月27日
PD多職種連携講演会in成田富里	武田薬品工業株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年7月27日
ALL Web Conference	アムジン株式会社、アステラス製薬株式会社	がん化学療法認定看護師	1	令和4年7月27日
災害看護演習	城西国際大学看護学部	看護師長	各回42名	令和4年7月27日、28日、29日
精神疾患のCOVID-19の影響を考える	ヴァイスト製薬株式会社	第一精神神経科部長	1	令和4年7月28日
第35回日本小児救急医学会学術集会	日本小児救急医学会	第一新生児科部長	1	令和4年7月30日
くも膜下出血患者の腫床に活かす	日本腫床学会	第一リハビリテーション	1	令和4年7月30日
エンレスト発売2周年記念全国講演会	大塚製薬株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年8月4日
職員研修会	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和4年8月25日
アンガーマネジメントを学ぼう(午前と午後の2部制)	イオンモール成田(イオンホール)	精神科認定看護師	30	令和4年8月27日
ARNI 高血圧 Symposium	バルティスファーマ株式会社、大塚製薬株式会社	第一循環器内科部長、副部長、脳神経内科部長、医師	4	令和4年8月30日
Lilly RA Web Conference	日本イーライリリ株式会社	第一リウマチ・関節炎内科部長	1	令和4年8月31日
循環器内科医に必要な外科技術～S-ICD編～	第一三共株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年9月1日
第2回千葉県北東部消化器癌セミナー	大塚薬品工業株式会社	腫瘍内科副部長	1	令和4年9月1日
第43回九都県市合同防災訓練(千葉市会場)	千葉市蘇我スポーツ公園	第3.4救護班(医師・看護師長、看護師、薬剤師、事務)	18	令和4年9月1日
爪白癬治療を考える会in成田	エーザイ株式会社	皮膚科副部長	1	令和4年9月2日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年9月5日
がん緩和ケアWeb Seminar	第一三共株式会社	緩和診療科部長、緩和ケア認定看護師	1	令和4年9月8日
千葉県腫瘍内科オンラインカンファレンス	バルティスファーマ株式会社	腫瘍内科副部長	1	令和4年9月9日
パーキンソン病治療の向上にける講演	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年9月9日
一般演題座長	日本小児科学会千葉地方会	小児科副部長	1	令和4年9月11日
一般演題座長	千葉大学医学部附属病院	新生児科医師	1	令和4年9月11日
第7回 Real world Young Cardiologist Summit	トーアエイチ株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年9月17日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年9月20日
VWD Online Seminar	武田薬品工業株式会社	第三小児科部長	1	令和4年9月22日

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
成田の心不全医療を考える会	大塚製薬株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年9月29日
社内教育講演会「実臨床でのRAの診断・治療について」	旭化成ファーマ株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和4年9月30日
第5回腎疾患と代謝疾患を考える会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年9月30日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年10月1日～令和4年11月30日(毎週火曜日)
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年10月1日～令和4年11月30日(毎週火曜日)
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年10月1日～令和4年11月30日(毎週木曜日)
CHIBA Immunology Conference	旭化成ファーマ株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長、 第二リウマチ・アレルギー内科部長	2	令和4年10月4日
新興・再興感染症への備え方	熊本赤十字病院	感染症科部長	1	令和4年10月7日
航空機事故消火救難総合訓練	NAA	DMAT、第7.8救護班(医師・看護師 師長・看護師、薬剤師・事務)	23	令和4年10月13日
成田慢性便秘症医療連携セミナー	ヴァイリス製薬株式会社(当院との共催)	脳神経内科部長、薬剤師	2	令和4年10月14日
脂質異常症予防講習	富里市	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和4年10月15日
みんなで知ろうストレス緩和	ハイテックミ(株)	精神科認定看護師	50	令和4年10月17日
物忘れ相談	佐倉市	精神神経科医師	1	令和4年10月18日、12月20日
EVT症例検討会	オーバスネイテメディカル株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年10月19日
東総 JAK Conference	日本イーライリリー株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和4年10月19日
特別講演「看護師としての仕事の意味」	千葉県看護協会	看護部長	40	令和4年10月21日 令和5年3月24日
令和4年度乳がん検診運営委員会	成田市医師会成人検診部会乳がん検診運営委員会、 成田市健康増進課	副院長、乳腺外科副部長	1	令和4年10月21日
糖尿病予防講習	富里市	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和4年10月22日
第43回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)	市立大納病院、 山武郡市広域行政組合消防本部南消防署	第5.6救護班(医師・看護師師長・看護 師、薬剤師・事務)	16	令和4年10月23日
エンレスト高血圧適応追加1周年記念全国講演会	大塚製薬株式会社	脳神経内科部長、医師	2	令和4年10月24日
BRAID Seminar	サノフィ株式会社	副院長、第一血液腫瘍科医師	2	令和4年10月27日
千葉県腎疾患対策Web講演会2022	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年10月27日
医療的ケア実施に伴う指導医	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和4年10月27日
離床に活かす能活実践アプローチ技術補講のアシスタント	日本離床学会	第一リハビリテーション	1	令和4年10月30日
2022年度ピース・オブ・カルマジ ピース大使交流会	認定特定非営利活動法人 シヤイン・オン・キッズ	小児科副部長	1	令和4年11月4日
当該講演会における座長	日本イーライリリー株式会社	乳腺外科副部長	1	令和4年11月4日
社内教育講演会「PRP療法と治療成績について」	旭化成ファーマ株式会社	第一整形外科副部長	1	令和4年11月8日
The Novel DLBCL Therapies Seminar in Chiba	中外製薬株式会社	副院長	1	令和4年11月9日
成田地区心房細動セミナー	プリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社、ファイザー株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年11月9日
緑内障の病態と点眼剤治療	中外製薬株式会社	眼科部長	1	令和4年11月9日
ユルトミスMG適応追加記念講演会in愛知	アレジオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和4年11月10日
印旛地区糖尿病学術講演会 糖尿病地域連携Webセミナー	日本ペーリಂಗーイングラム株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年11月11日
成田POPラン	中台運動公園陸上競技場ほか	医師、看護師	9	令和4年11月13日
Lilly RA Web Meeting in Chiba	日本イーライリリー株式会社	第二リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和4年11月14日
成田赤十字病院の事業説明および自身の体験を講和	千葉県私立土気中学校	事務	1	令和4年11月14日
成田CKDセミナー世話人会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長、 第二腎臓内科部長	2	令和4年11月15日
潰瘍性大腸炎におけるリンボックの有用性の講演	アヅフ/合同会社	消化器内科副部長	1	令和4年11月16日
成田氏薬剤師会学術講演会	アステラス製薬株式会社	第三泌尿器科部長	1	令和4年11月17日
第5回Resident Cardiology Seminar	第一三共株式会社	第一循環器内科副部長	1	令和4年11月17日
令和4年度千葉県精神医療審査会	千葉県精神医療審査会、千葉県精神保健福祉センター	精神神経科副部長	1	令和4年11月17日
首都圏神経免疫アライアンス2022/Winter～C5阻害薬の意義～[MG編]	アレジオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和4年11月18日
オンライン講演会	アストラゼネカ株式会社	腫瘍内科副部長	1	令和4年11月18日
緑内障治療についての講師	興和株式会社	眼科部長	1	令和4年11月18日
Hematology Young Leaders Conference in Chiba 2022	小野薬品工業株式会社オコロジー	血液腫瘍科医師	1	令和4年11月18日
令和4年度胃内視鏡検診運営委員会	成田市医師会成人検診部会、胃内視鏡検診運営委員 会、成田市健康増進課	第二消化器内科部長	1	令和4年11月18日
第15回千葉小児救急集中治療研究会	一般社団法人 日本血液製剤機構	新生児科医師	1	令和4年11月19日
あなたの睡眠大丈夫ですか？	成田市男女共同参画セミナー(ボンベルタ)	精神科認定看護師	80	令和4年11月19日
日本赤十字社2ブロック救護訓練	秦野赤十字病院	第9救護班(医師・看護師師長・看護 師、薬剤師・事務)	9	令和4年11月19日
恩恵期講演会	千葉県立成田西陵高等学校	第二産婦人科部長	1	令和4年11月24日
一般演題【感染免疫3】の座長	日本新生児生医学会・学術集会	新生児科部長	1	令和4年11月25日

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
Kowa Webカンファレンス	興和株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年11月25日
社内教育講演会「肺炎と骨粗鬆症」	旭化成ファーマ株式会社	第一整形外科副部長	1	令和4年11月28日
心腎連関を考える会	協和キリン株式会社	第一循環器内科部長、 第一腎臓内科部長	2	令和4年11月30日
周産期領域の災害対応	千葉県看護協会助産師職能委員会 産科管理者研修	看護部長	15	令和4年11月30日
緑内障Web講演	興和株式会社	眼科部長	1	令和4年11月30日
BLINCYTO Web Symposium	アステラス製薬株式会社、アムジェン株式会社	がん化学療法認定看護師	1	令和4年12月1日
乾癬外用療法を考える会	協和キリン株式会社	皮膚科副部長 栗田 遼二	1	令和4年12月1日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年12月1日～令和5年3月31日(毎週火曜日)
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年12月1日～令和5年1月31日(毎週火曜日)
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年2月1日～令和5年3月31日(毎週木曜日)
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和4年12月1日～令和5年1月31日(毎週木曜日)
印旛市部不整脈Seminar	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年12月2日
Chiba Spine Youth Meeting-27th-	旭化成ファーマ株式会社	第一整形外科医師	1	令和4年12月3日
関東うつダイナミクス研究会	エタツテクノ株式会社	第二泌尿器科部長	1	令和4年12月3日
エクワイバ発売3周年記念セミナーin千葉	イーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年12月6日
Online 脳波セミナー in Chiba -第3回-	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年12月7日
Meet the Expert ~Sharing experience by Virtual Reality~	日本ベリンガーインゲルハイム株式会社	第一循環器内科部長	1	令和4年12月8日
社内教育講演会「脊椎疾患と骨粗鬆症」	旭化成ファーマ株式会社	第三整形外科部長	1	令和4年12月9日
脳関連疾患勉強会	第一三共株式会社	脳血管内治療科部長	1	令和4年12月9日
印旛CKD対策協力医講演会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年12月9日
家での子どもの看かた～家庭における初期対応	公津の杜保育園 父母会	看護部長2名	24	令和4年12月9日
DPATの基礎知識&災害時の心のケア	日本精神科看護協会 北海道支部 (北海道自治労会館)	精神科認定看護師	20	令和4年12月10日
社内教育講演会「RAの診断と治療」	旭化成ファーマ株式会社	第二リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和4年12月14日
北総脳神経内科部長	中外製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年12月15日
Chiba Breast Cancer Symposium	中外製薬株式会社	乳癌外科副部長	1	令和4年12月16日
パーキンソン病Webセミナー from 千葉	協和キリン株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年12月16日
成田呼吸器勉強会2022	大塚製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長、 呼吸器外科部長	2	令和4年12月19日
いのちの授業(中学2年生)	成田市立公津の杜中学校	医療社会事業課長 看護部長(助産師)	2	令和4年12月19日
片頭痛治療Up To Date-患者さんのQOL向上を考える-	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年12月22日
呼吸器疾患オンラインレクチャー	日本ベリンガーインゲルハイム株式会社	呼吸器内科部長	1	令和4年12月22日
千葉県高速自動車国道等消防協議会合同訓練	千葉県消防学校	第12救護班(医師・看護師長・看護師・薬剤師・事務)	9	令和4年12月23日
医療的ケア児等在宅移行支援	千葉県看護協会	第一新生児科部長	1	令和4年12月24日、令和5年1月21日
精度管理委員会呼吸器科委員会	公益財団法人千葉県民保健予防財団理事	呼吸器外科部長	1	令和5年1月11日
社内研修会の講師	中外製薬株式会社	乳癌外科副部長	1	令和5年1月13日
2022年度感染対策担当者のためのセミナー【NICUにおける感染対策】講師	日本病院会	第一新生児科部長	1	令和5年1月14日
神経難病講演会(病態栄養教室)	千葉県印旛保険所	摂食嚥下障害認定看護師	1	令和5年1月17日
神経難病講演会(歯科)	千葉県印旛保険所	摂食嚥下障害認定看護師	1	令和5年1月17日
JAK阻害剤を考える会in千葉県北部地区	ギリアド・サイエンス株式会社、イーザイ株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年1月20日
CKD医療連携セミナーin成田	アステラス製薬株式会社	第一腎臓内科部長、 第二腎臓内科部長	2	令和5年1月20日
社内教育講演会「乳癌と骨粗鬆症」	旭化成ファーマ株式会社	乳癌外科副部長	1	令和5年1月20日
令和4年度第2回成田市成人検診部会	成田市医師会成人検診部、成田市市民生活部保険年金課、成田市健康こども部健康増進課	呼吸器外科部長、 第二消化器内科部長	1	令和5年1月23日
痛みに寄り添うWebセミナー	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年1月27日
緩和ケア研修会における講師	国保多古中央病院	副院長	1	令和5年1月29日
大塚製薬オンライン講演会	大塚製薬株式会社	第一精神神経科部長	1	令和5年1月31日
高血圧治療への挑戦～ARNIを使いこなす～	バルテシアーマ株式会社、大塚製薬株式会社	第一腎臓内科部長、 糖尿病・内分泌代謝内科部長、 第一循環器内科部長、医師	4	令和5年2月1日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年2月1日～令和5年3月31日(毎週火曜日)
頭痛診療Webセミナー	大塚製薬株式会社	脳神経内科部長、薬剤部長	2	令和5年2月7日
新生児蘇生法講演会	成田市消防	新生児科部長	1	令和5年2月7日
痛みの治療Webセミナー～脳神経領域～	第一三共株式会社	第一脳神経外科部長	1	令和5年2月9日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
Chugai Breast Cancer Symposium 2023	中外製薬株式会社	乳癌外科副部長	1	令和5年2月10日
脳・心血管疾患を考える	ボストン・サイエンス・フィジカル・株式会社、協和キリン株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年2月13日
関節リウマチセミナー	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年2月15日
成田地域医療連携セミナー	中外製薬株式会社（当院との共催）	眼科部長、医師	2	令和5年2月16日
第8回北総ニューロロジー倶楽部	北総ニューロロジー倶楽部、協和キリン株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年2月16日
第8回北総ニューロロジー倶楽部	協和キリン株式会社、北総ニューロロジー倶楽部	脳神経内科部長	1	令和5年2月16日
循環器疾患治療 up to date	第一三共株式会社	第一循環器内科部長	1	令和5年2月17日
T細胞リンパ腫の治療戦略についての講演等	Meiji Seikaファルマ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和5年2月17日
千葉大学 JMECCの講師	特定非営利活動法人 千葉医師研修支援ネットワーク	呼吸器内科部長	1	令和5年2月19日
一般演題（血液・腫瘍）座長	日本小児科学会千葉地方会	小児科副部長	1	令和5年2月19日
高齢者トータルケアセミナー	第一三共株式会社	第一整形外科副部長	1	令和5年2月22日
旅客船事故対応訓練	千葉港千葉中央旅客船ふ頭及びその周辺海域	第11救護班（医師・看護師長・看護師・薬剤師・事務）	9	令和5年2月22日
講演【塩を減らしてリスクを減らす～生活習慣病の重症化予防～】	印旛保健所管内食生活改善協議会	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年2月22日
いのちの授業（中学3年生）	成田市立立津の杜中学校	医療社会事業課長 看護師長（助産師）	2	令和5年2月24日
小児周産期リソソって？～災害から母子をまもるために～	一般社団法人千葉県助産師会	新生児科部長	1	令和5年2月25日
整形領域の触診・解剖講座のアシスタント	日本産科学会	リハビリテーション	1	令和5年2月25日、令和5年3月25日
Stroke 手術手技セミナー in 千葉	イーザイ株式会社	第一脳神経外科部長	1	令和5年3月2日
Pain Live Symposium in 成田	第一三共株式会社	リハビリテーション科部長、 第三整形外科部長	2	令和5年3月3日
Meet the Expert in 成田	田辺三製薬株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和5年3月3日
2022年度第2回一型感染症等集中治療アドバンスワークショップ	びくろ総合医療センター、感染症センター	感染症科部長、感染症科医師	2	令和5年3月5日
令和4年度第2回千葉ネット幹事会	千葉大学医学部附属病院	新生児科部長	1	令和5年3月6日
不眠症診療Webセミナー	イーザイ株式会社	第一腎臓内科部長、第二腎臓内科部長、 第一精神神経科部長	3	令和5年3月7日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年3月7日
麻酔管理指導	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年3月9日
Young Stroke Leaders Exchange Meeting in CHIBA-SAITAMA	第一三共株式会社	第一脳神経外科医師	1	令和5年3月9日
第3回障害児（者）のための摂食嚥下指導事業推進委員会	一般社団法人千葉県歯科医師会	新生児科部長	1	令和5年3月9日
社員のAML、感染症の治療に関する知識の向上	旭化成ファーマ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和5年3月10日
日本母体救命システム普及協議会公認講習会J-MELSCコース講師	特定非営利活動法人千葉医師研修支援ネットワーク	婦人腫瘍科部長	1	令和5年3月12日
精神科学術講演会	大塚製薬株式会社	第一精神神経科部長	1	令和5年3月13日
成田CKDセミナー	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和5年3月14日
新生児蘇生法講習会	成田市消防	新生児科部長	1	令和5年3月14日
社内研修会の講師	興和株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年3月17日
千葉県災害時小児周産期リソソ研修	千葉大学医学部附属病院	新生児科部長	1	令和5年3月18日
成田医療連携セミナー	第一三共株式会社	第一整形外科副部長2名、医師	3	令和5年3月22日
MR研修会	イーザイ株式会社	第二ウツ・アレルギー内科部長	1	令和5年3月22日
令和4年度外国人医療対策研修会	メディオン株式会社	国際診療科部長	1	令和5年3月24日
社内教育講演会【JAK阻害薬について】	旭化成ファーマ株式会社	第一ウツ・アレルギー内科部長	1	令和5年3月27日
腎不全治療を考える～腹膜透析から腎移植まで～	アステラス製薬株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和5年3月28日
救急業務研修会	成田市消防本部	副院長、脳神経外科部長	1	令和5年3月29日
CKD-MBD seminar ～透析患者の栄養管理を考察する～	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和5年3月31日

カ 医療福祉相談活動

1) 相談担当者職種および人数 (単位：人)

区分	人数
社会福祉士 (MSW)	9
精神保健福祉士 (PSW)	5
看護師	0
その他	1
合計	15

2) 取扱件数 (単位：件)

区分	件数
実件数	3,402
延件数	28,299

3) 新規ケースの紹介経路 (単位：件)

区分	実件数
医師	1,865
看護職	617
リハビリ職	0
その他院内職員	171
本人	98
家族・親戚縁者	107
院外関係機関	365
近隣者・知人	3
医療チーム	3
ソーシャルワーカー	7
合計	3,236

4) 社会的背景 (単位：件)

区分	実件数
独居	355
経済困窮	189
家族疎遠・身寄りなし	70
ハイリスク妊産婦	41
精神疾患	647
認知症	191
家庭内暴力・虐待	32
自殺企図	26
無保険	20
身元不明	6
ホームレス	4
外国人	39
合計	1,620

5) 援助内容 (単位：件)

区分	実件数	延件数
受診・受療	696	4,743
経済的問題	289	948
制度活用	620	2,419
入院療養生活	634	4,442
退院支援	2,101	15,447
在宅療養・介護	377	1,759
医療者との関係	24	196
家族関係	222	981
日常生活	206	2,179
就労・就学	93	650
身元保証・権利擁護	19	94
死後対応	41	103
その他	105	347
合計	5,427	34,308

6) チーム医療 (単位：件)

区分	実件数
退院支援チーム	10,371
認知症ケアチーム	123
患者サポートチーム	0
リエゾンチーム	0
緩和ケアチーム	145
虐待対応チーム	54
倫理コンサルテーションチーム	9
その他	28
合計	10,730

(9) 訪問看護ステーション活動状況 (令和4年10月31日をもって閉鎖)

			令和4年度	令和3年度
訪問回数合計	実人数 (人)		69	114
	回数 (回)		1,463	2,648
保険区分	医療保険	実人数 (人)	29	58
		回数 (回)	626	1,165
	介護保険	実人数 (人)	40	56
		回数 (回)	837	1,483
訪問時間帯回数 (単位:回)	標準 (8:00~17:59)		1,457	2,626
	早朝 (6:00~7:59)		1	1
	夜間 (18:00~21:59)		4	14
	深夜 (22:00~5:59)		1	7
訪問地区別回数 (単位:回)	成田市		1,134	2,109
	富里市		141	325
	酒々井町		188	211
	栄町		0	3

(単位:人)

			令和4年度	令和3年度
訪問開始人数			17	61
(指示医)	病院 (当院)		15	55
	他病院		1	4
	開業医		1	2

(単位:人)

			令和4年度	令和3年度
訪問終了人数			69	55
(理由)	軽快		4	10
	施設		2	4
	医療機関		4	6
	死亡		13	35
	その他		46	1

5 血液事業の実績

(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本 数	供給単位数
赤 血 球 製 剤	赤血球液－L R「日赤」	1 単位	0	0
		2 単位	3,296	6,592
	照射赤血球液－L R「日赤」	1 単位	5,015	5,015
		2 単位	159,172	318,344
	照射洗浄赤血球液－L R「日赤」	1 単位	2	2
		2 単位	76	152
	照射解凍赤血球液－L R「日赤」	2 単位	2	4
	照射合成血液－L R「日赤」	2 単位	0	0
	単位別小計	1 単位	5,017	5,017
2 単位		162,546	325,092	
計			167,563	330,109
血 漿 製 剤	新鮮凍結血漿－L R「日赤」1 2 0	1 単位	793	793
	新鮮凍結血漿－L R「日赤」2 4 0	2 単位	40,984	81,968
	新鮮凍結血漿－L R「日赤」4 8 0	4 単位	11,088	44,352
	計		52,865	127,113
血 小 板 製 剤	濃厚血小板－L R「日赤」	1 0 単位	116	1160
		2 0 単位	0	0
	濃厚血小板H L A－L R「日赤」	1 0 単位	0	0
		2 0 単位	0	0
	照射濃厚血小板－L R「日赤」	1 単位	0	0
		5 単位	211	1055
		1 0 単位	33,869	338,690
		1 5 単位	82	1,230
		2 0 単位	1,647	32,940
	照射濃厚血小板H L A－L R「日赤」	1 0 単位	427	4,270
		1 5 単位	12	180
		2 0 単位	102	2,040
	照射洗浄血小板－L R「日赤」	1 0 単位	310	3,100
	照射洗浄血小板H L A－L R「日赤」	1 0 単位	0	0
	単位別小計	1 単位	0	0
		5 単位	211	1,055
		1 0 単位	34,722	347,220
1 5 単位		94	1,410	
2 0 単位		1,749	34,980	
計			36,776	384,665
合計			257,204	841,887

※供給単位数：200mL 献血由来量を1単位として換算

※平成 29 年度から血漿製剤単位換算数を変更

(2) 献血者受入状況

(単位：人)

区分	献血受付者数		献血不適格者数				献血者数		
			血色素		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
400mL 献血	116,732	50,531	1,637	5,328	5,727	3,894	110,241	42,175	152,416
200mL 献血	1,172	6,402	10	475	120	1,118	1,033	4,941	5,974
血漿成分献血	5,891	8,624	102	343	90	249	25,949	23,453	49,402
血小板成分献血	43,809	22,654	627	1,787	943	1,105	21,125	3,343	24,468
合計	167,604	88,211	2,376	7,933	6,880	6,366	158,348	73,912	232,260

(3) 施設別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	施設		母体		献血ルーム		移動採血		出張採血	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	0	0	56,109	23,565	50,530	16,939	3,602	1,671		
200mL 献血	0	0	430	2,105	587	2,652	16	184		
血漿成分献血	0	0	25,949	23,453	0	0	0	0		
血小板成分献血	0	0	21,125	3,343	0	0	0	0		
合計	0	0	103,613	52,466	51,117	19,591	3,618	1,855		

(4) 献血ルーム別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	献血ルーム		モレールちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸 Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	12,758	5,689	9,617	3,970	9,126	3,715	10,669	4,318	8,005	3,471	5,934	2,402		
200mL 献血	85	459	74	351	116	362	46	429	85	363	24	141		
血漿成分献血	7,143	6,238	5,167	4,466	5,195	4,867	0	0	5,159	4,821	3,285	3,061		
血小板成分献血	5,945	640	4,098	747	4,357	691	0	0	4,252	838	2,473	427		
合計	25,931	13,026	18,956	9,534	18,794	9,635	10,715	4,747	17,501	9,493	11,716	6,031		
	38,957		28,490		28,429		15,462		26,994		17,747			

(5) 年齢別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	年齢		16才～19才		20才～29才		30才～39才		40才～49才		50才～59才		60才～69才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	4,436	1,895	15,651	8,260	16,669	6,509	27,191	9,422	32,743	11,835	13,551	4,254		
200mL 献血	885	2,259	99	1,005	9	310	7	468	17	654	16	245		
血漿成分献血	162	413	1,893	3,365	3,099	3,472	6,121	5,650	9,803	7,590	4,871	2,963		
血小板成分献血	121	19	1,776	462	2,898	664	5,974	1,440	7,549	758	2,807	0		
合計	5,604	4,586	19,419	13,092	22,675	10,955	39,293	16,980	50,112	20,837	21,245	7,462		

(6) 職業別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	職業		会社員		公務員		学生				その他	
							高校生		その他			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	70,020	18,135	19,972	3,479	1,396	463	7,094	3,746	11,759	16,352		
200mL 献血	63	1,107	8	282	791	1,794	158	938	13	820		
血漿成分献血	17,753	9,838	3,615	1,529	39	102	695	1,126	3,847	10,858		
血小板成分献血	14,987	1,701	2,782	178	31	5	569	97	2,756	1,362		
合計	102,823	30,781	26,377	5,468	2,257	2,364	8,516	5,907	18,375	29,392		

(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移 (過去 10 年間)

(単位：単位換算数)

製剤名	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
全血製剤	8	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	291,963	290,113	298,763.0	303,483.0	312,609	302,612	308,617	319,030	325,720	330,109
血漿製剤	156,380	159,175	164,571.5	159,292.5	122,656	114,545	113,173	116,857	118,910	127,113
血小板製剤	337,886	340,900	371,794.0	376,121.0	389,820	357,725	358,045	363,950	366,385	384,665
合計	786,229	790,188	835,128.5	838,896.5	825,085	774,882	779,835	799,837	811,015	841,887

※平成 29 年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120：1 単位(変更前 1.5 単位)/FFP-LR240：2 単位(変更前 3 単位)/FFP-LR480：4 単位(変更前 5 単位)

(8) 年度別献血者数の推移 (過去 10 年間)

(単位：人)

献血種別	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
400mL 献血	143,335	142,661	144,662	149,780	154,427	152,687	149,175	150,771	150,863	152,416
200mL 献血	30,456	24,534	14,039	9,736	6,880	7,086	7,061	5,732	5,693	5,974
血漿成分献血	32,688	30,488	34,773	36,590	34,831	37,436	44,486	49,785	50,686	49,402
血小板成分献血	36,899	33,735	28,062	23,098	23,735	21,053	21,112	20,391	23,250	24,468
合計	243,378	231,418	221,536	219,204	219,873	218,262	221,834	226,679	230,492	232,260

(9) 献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和4年5月16日 ～17日、19日	千葉県警察学校	485名	血液と献血について
令和4年6月16日	第一学院高等学校 柏キャンパス	30名	職業講話における献血啓発
令和4年6月23日	千葉県消防学校	170名	血液と献血について
令和4年6月27日	木更津総合高等学校	2,000名	血液と献血について
令和4年6月28日	習志野市立第一中学校	25名	職業講話における献血啓発
令和4年7月8日	千葉市立川戸中学校	57名	職業講話における献血啓発
令和4年7月13日	千葉市立越智小学校	50名	職業講話における献血啓発
令和4年9月6日	志学館高等部	1,000名	血液と献血について
令和4年9月8日	千葉市立さつきが丘西小学校	30名	職業講話における献血啓発
令和4年9月29日	敬愛学園高等学校	15名	血液と献血について
令和4年10月3日	千葉市立高浜中学校	60名	職業講話における献血啓発
令和4年10月14日	千葉県立茂原樟陽高等学校	600名	血液と献血について
令和4年10月17日	千葉市立犢橋小学校	54名	職業講話における献血啓発
令和4年10月19日	千葉市立山王小学校	130名	職業講話における献血啓発
令和4年10月21日	千葉市立登戸小学校	71名	職業講話における献血啓発
令和4年11月11日	千葉市立幕張西中学校	223名	職業講話における献血啓発
令和4年11月14日	千葉市立土気南中学校	143名	職業講話における献血啓発
令和4年11月16日	敬愛学園高等学校	3名	職業講話における献血啓発
令和4年11月29日	千葉市立蘇我小学校	95名	職業講話における献血啓発
令和4年12月8日	八街少年院	30名	血液と献血について
令和4年12月16日	東金市立城西小学校	66名	血液と献血について
令和5年1月18日	千葉市立土気中学校	66名	職業講話における献血啓発

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和4年4月14日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年4月28日	千葉大学医学部	2名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年5月26日	千葉大学医学部	2名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年6月8日 ～9日	千葉県立泉高等学校	4名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和4年6月22日 ～23日	千葉市立都賀中学校	2名	千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和4年6月22日 ～24日	千葉市立大椎中学校	2名	千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和4年10月13日	千葉大学医学部	4名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年11月4日	千葉市立花見川第三小学校	9名	千葉市立花見川第三小学校	職場体験学習 (特別支援学級)
令和4年11月9日 ～10日	千葉市立松ヶ丘中学校	2名	千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和4年11月10日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年12月15日	千葉大学医学部	8名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年1月23日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年2月20日	千葉大学医学部	7名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年3月20日	千葉大学医学部	7名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学

6 救急法等講習会の実績

(1) 救急法等講習会実施状況推移(過去3年間)

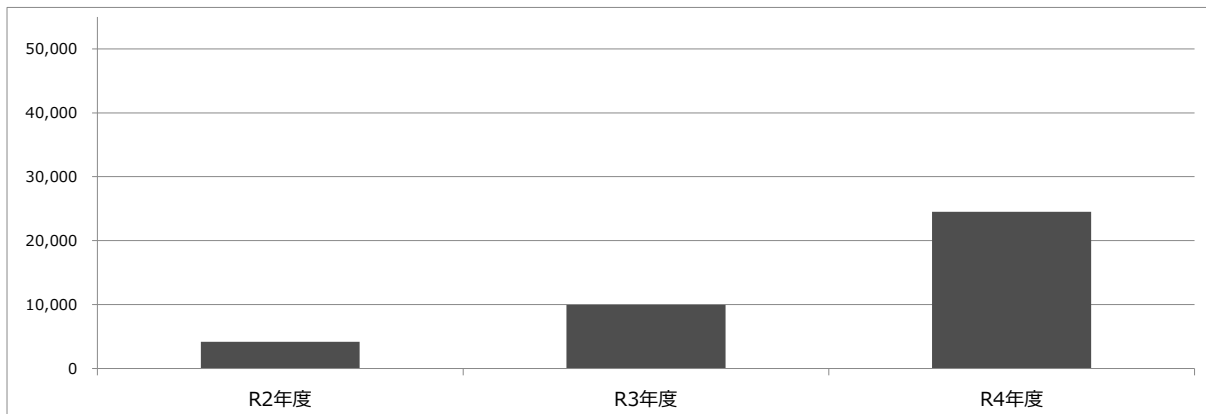
講習名称		実施回数(回)			受講者数(人)			認定者数(人)		
		R2年度	R3年度	R4年度	R2年度	R3年度	R4年度	R2年度 ※	R3年度 ※	R4年度
救急法	基礎講習	0	79	116	0	1,126	2,177	0	1,125	2,143
	救急員養成講習	0	1	38	0	10	671	0	10	663
	短期講習	166	317	590	4,024	7,818	18,492	0	0	0
	小計	166	397	744	4,024	8,954	21,340	0	1,135	2,806
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	3	5	19	69	220	812	0	0	0
	小計	3	5	19	69	220	812	0	0	0
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康生活支援講習	支援員(介助員)養成講習	0	0	5	0	0	23	0	0	23
	短期講習	1	18	49	50	355	1,118	0	0	0
	災害時高齢者生活支援講習	(0)	(5)	(19)	(0)	(110)	(392)	0	0	0
	認知症短期講習	(1)	(6)	(11)	(50)	(100)	(144)	0	0	0
	小計	1	18	54	50	355	1,141	0	0	23
幼児安全法	支援員養成講習	0	0	9	0	0	127	0	0	124
	短期講習	5	33	81	62	410	1,116	0	0	0
	小計	5	33	90	62	410	1,243	0	0	124
総合計		175	453	907	4,205	9,939	24,536	0	1,135	2,953

※R2年度についてはコロナウイルス感染拡大防止の観点から一般普及講習を中止し、短期講習のみ実施

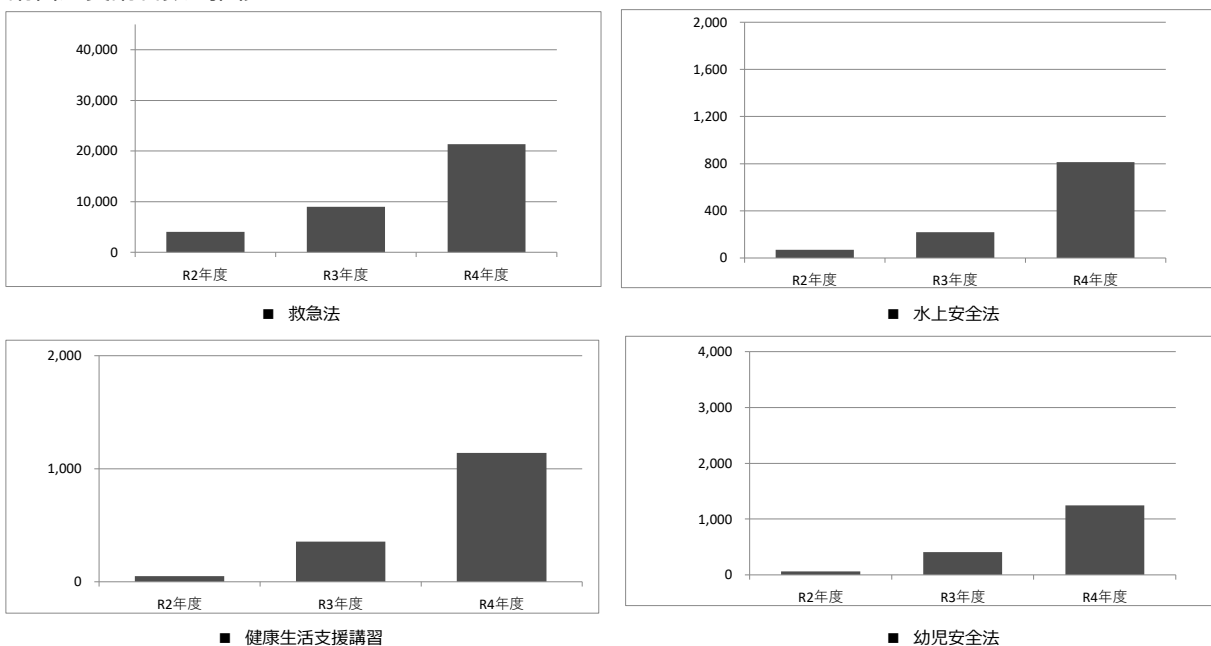
※R3年度についてコロナウイルス感染拡大防止の観点から養成講習は職員のみ実施

() 内、再掲

■ 総受講者数の推移



■ 講習別受講者数の推移



(2) 救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期日	会場	養成者数
救急法指導員	令和4年12月1日(火) ～6日(木)	千葉県赤十字会館	10人

(3) 講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期日	会場	参加者数
救急法指導員	令和5年2月16日(木)	千葉県赤十字会館	238人
	令和5年2月18日(土)		
	令和5年2月21日(火)		
	令和5年2月25日(土)		
	令和5年3月7日(火)	成田赤十字病院	59人
水上安全法指導員	令和4年6月18日(土)	日本大学生産工学部	15人
	令和4年7月1日(金)	千葉県消防学校	16人
健康生活支援講習指導員	令和5年3月1日(水)	千葉県赤十字会館	36人
	令和5年3月12日(日)		
	令和5年3月10日(金)	成田赤十字病院	9人
幼児安全法指導員	令和5年2月16日(木)	千葉県赤十字会館	44人
	令和5年3月4日(土)		
	令和5年3月7日(火)		
	令和5年3月7日(火)	成田赤十字病院	12人

(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場	参加者数
救急法短期講習会	令和4年7月25日(月)	イオンモール 幕張新都心	18人
	令和4年9月4日(日)		18人
	令和4年11月12日(土)		14人

7 千葉県赤十字奉仕団活動実績

(1) 千葉県赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間活動状況

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
1 会議関係				
(1)市区町村委員長会議				
ア 第1回	4月22日(金)	支部 オンライン	48人 6人	R3活動報告、R4活動計画等
イ 第2回	10月5日(水)	支部 オンライン	48人 5人	R4上半期報告、下半期計画等 ふれあいサポート事業について
ウ 第3回(新春のつどい)	1月12日(木)	オークラ千葉ホテル	47人	R4年度活動報告等 鈴木副社長による講演「これからの社会と赤十字の活動」
エ 第4回	3月3日(金)	支部 オンライン	49人 3人	R4活動報告、R5活動計画等 ふれあいサポート事業について
(2)正副委員長・常任委員会議				
ア 第1回	4月22日(金)	支部	8人	R3活動報告、R4活動計画等
イ 第2回	10月5日(水)	支部	8人	R4上半期報告、下半期計画等
ウ 第3回	3月3日(金)	支部	9人	R4活動報告、R5活動計画等
(3)運営委員会				
ア 第1回	5月12日(木)	支部	19人	R4系統研修会について
イ 第2回	7月29日(金)	支部	17人	リーダー研修会、RCVSの事前打合せ
ウ 第3回	3月13日(月)	支部	21人	R4系統研修会の反省、今後の研修運営
【全奉仕団関係】				
(1)支部委員会				
ア 第1回	6月16日(木)	支部	2人	R3活動報告、R4活動計画
イ 第2回	11月30日(水)	支部	2人	R4上半期活動報告、R4下半期活動計画
2 研修会関係				
(1)レッドクロス・ボランティアスクール				
	10月13日(木) ～14日(金)	支部	36人	中級研修
(2)リーダー研修会				
	9月8日(木) ～9日(金)	支部	28人	上級研修
(3)指導技術等研修会				
	6月28日(火)	支部	34人	福祉学習支援の指導技術等
(4)リーダーフォローアップ研修会				
	7月12日(火)	支部	28人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
(1)全国赤十字大会				
	5月19日(木)	明治神宮会館	1人	式典(感染対策のため、参加者大幅減)
(2)赤十字のつどい				
	通年	各ブロック		※別紙のとおり
(3)ブロック活動				
ア 東南ブロック勉強会	1月20日(金)	茂原市役所	57人	「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」勉強会
(4)夏期特別献血				
	7～9月	県内		献血要請、呼びかけ
(5)献血感謝のつどい				
	10月27日(木)	県文化会館	-	感染対策のため、参加者大幅減
(6)冬期特別献血				
	12～3月	県内		献血要請、呼びかけ
(7)NHK海外助け合いキャンペーン				
	12月1日(木) ～12月25日(日)		-	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市内	15人	大網白里市赤十字奉仕団の参加
イ 千葉市会場	9月1日(木)	千葉市蘇我スポーツ公園	28人	千葉市赤十字奉仕団(中央区)、各区委員長の参加
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)				
	5月29日(日)	支部	4人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)				
	7月16日(土)	支部	-	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)				
	9月10日(土)	支部	18人	
(4)前日準備				
	9月28日(水)	千葉県スポーツセンター武道館	-	中止
(5)救急法フェスタ2022				
	9月29日(木)	千葉県スポーツセンター武道館	21人	地域奉仕団については 各市区町村より36奉仕団の参加
(6)反省会				
	11月30日(水)	支部	2人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)				
	3月10日(金)	支部	2人	

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
4 地区分区分活動関係 (1)高齢者支援 (2)防災・減災（地域防災） (3)ババママ安全教室 (4)一日赤十字	通年 通年 通年 通年	県内 県内 県内 県内		
5 赤十字施設奉仕関係	通年 通年 通年	支部 病院 献血ルーム		広報支援作業、裁縫奉仕、チャリティ引選別 衛生材料づくり、病棟奉仕、裁縫奉仕 献血者の接遇、勧誘
6 広報関係 (1)あけぼの57号（8月1日発行） ア 広報委員会（第1回） イ 広報委員会（第2回） ウ 広報委員会（第3回） (2)あけぼの第58号（2月20日発行） ア 広報委員会（第1回） イ 広報委員会（第2回） ウ 広報委員会（第3回）	6月14日(火) 7月4日(月) 書面 11月21日(月) 12月16日(金) 1月16日(日)	支部 支部 支部 支部 支部	6人 4人 5人 5人 5人	(大坪委員長を含む) ※3回目以降書面にて校正 ※4回目以降書面にて校正
7 千葉県赤十字地域奉仕団 ふれあいサポート事業	通年	浦安市 南房総市	休止 実施中	R1年度・R4年度（R4年度については新型コロナウイルス感染症の 状況を考慮しつつ実施）
8 本社・2ブロック関係 (1)赤十字奉仕団中央委員会 (2)赤十字奉仕団常任委員会 (3)赤十字ボランティア・リーダー研修会 (4)赤十字奉仕団支部指導講師研修会 (5)第2ブロック支部赤十字奉仕団 委員長・担当課長会議	5月30日(月) ～31日(火) 12月2日(金) 1月28日(土) ～30日(月) 1月28日(土) ～30日(月) 11月21日(月)	本社 本社 本社 本社 神奈川県支部	1人 1人 1人 - 1人	※新型コロナウイルスの影響により日程変更 ※参加予定者の体調不良に伴い不参加 ※新型コロナウイルスの影響により開催をオンラインに変更
9 周年記念行事関係 (1)支部創立130周年記念大会 ア 第1回実行委員会 イ 第2回実行委員会 ウ 第3回実行委員会 エ 支部創立130周年記念大会 (2)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第1回実行委員会 イ 第2回実行委員会 ウ 第3回実行委員会 エ 第4回実行委員会 オ 第5回実行委員会	5月13日(金) 7月21日(木) 9月20日(火) 11月7日(月) 6月16日(木) 10月26日(水) 11月30日(水) 1月31日(火) 3月10日(金)	支部 支部 書面 県文化会館-他 支部 支部 支部 支部 支部	1人 1人 - - 2人 2人 2人 1人 2人	※台風の影響により書面に変更 中止 ※大会はR5年11月7日を予定 ※台風の影響により9/20から延期

イ「夏期」特別献血実績

実施日	地区	献血会場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200m L 献血	400m L 献血	成分献血	不採血数	
6月5日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	107	0	101	0	6	
6月18日(土)	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10:00~11:45	13:00~16:00	51	0	47	0	4	
6月20日(月)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	52	1	45	0	6	
6月27日(月)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	66	0	54	0	12	
7月2日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	49	2	43	0	4	
7月3日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	56	1	53	0	2	
7月8日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	59	2	51	0	6	
7月20日(水)	匝瑳市	匝瑳市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	86	4	74	0	8	
7月25日(月)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	75	2	67	0	6	
7月25日(月)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	63	1	58	0	4	
7月31日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	48	1	45	0	2	
8月6日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	62	0	53	0	9	
8月7日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	78	0	73	0	5	
8月10日(水)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	125	2	112	0	11	
8月14日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	56	0	49	0	7	
8月18日(木)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所	9:30~11:45		32	1	21	0	10	
8月18日(木)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所		14:00~16:00	23	1	15	0	7	
8月19日(金)	千葉市中央区	きぼる(旧千葉市中央区役所)		13:30~16:00	27	1	24	0	2	
8月23日(火)	四街道市	四街道市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	59	1	53	0	5	
8月24日(水)	八街市	八街市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	68	1	62	0	5	
8月24日(水)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30~16:00	31	1	26	0	4	
8月24日(水)	千葉市緑区	千葉市緑区役所	9:15~11:15		21	1	18	0	2	
8月25日(木)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30~16:00	23	1	18	0	4	
8月26日(金)	柏市	柏市役所	9:30~11:45	13:00~16:00	93	3	84	0	6	
8月26日(金)	大網白里市	大網白里市保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	53	1	48	0	4	
9月15日(木)	勝浦市	勝浦市役所		13:30~15:45	48	0	44	0	4	
9月25日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	68	0	58	0	10	
9月27日(火)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	51	1	46	0	4	
9月29日(木)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	57	2	50	0	5	
9月30日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	49	2	44	0	3	
					計	1,736	33	1,536	0	167

ウ「冬期」特別献血実績

実施日	地区	献血会場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200m L 献血	400m L 献血	成分献血	不採血数
12月11日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	58	0	54	0	4
12月13日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	66	3	51	0	12
12月18日(日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00~11:45	13:00~16:30	69	0	62	0	7
12月19日(月)	船橋市	船橋市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	68	1	51	0	16
12月20日(火)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	69	3	55	0	11
12月23日(金)	白井市	白井市役所	10:00~11:45	13:00~16:15	61	5	49	0	7
12月23日(金)	富里市	富里市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	60	1	55	0	4
12月23日(金)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	99	4	80	0	15
12月25日(日)	大網白里市	ショッピングセンター アミリア	10:00~11:45	13:00~16:00	70	0	64	0	6
12月27日(火)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	65	4	53	0	8
12月28日(水)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	74	4	64	0	6
1月6日(金)	柏市	柏市役所	9:30~11:45	13:00~16:00	125	6	111	0	8
1月7日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	66	0	57	0	9
1月7日(土)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	67	0	62	0	5
1月8日(日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00~11:45	13:00~16:30	57	1	51	0	5
1月8日(日)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	64	1	61	0	2
1月8日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	73	0	70	0	3
1月10日(火)	四街道市	四街道市文化センター	10:00~11:45	13:00~16:00	39	2	33	0	4
1月10日(火)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	100	2	89	0	9
1月16日(月)	君津市	ジョイフル本田 君津店	10:00~11:45	13:00~16:00	73	2	53	0	18
1月17日(火)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	89	2	69	0	18
1月17日(火)	千葉市中央区	Q i b a l l (きぼ-る)		13:30~16:00	25	1	22	0	2
1月18日(水)	成田市	成田市保健福祉館		9:30~16:15	211	16	171	0	24
1月19日(木)	匝瑳市	匝瑳市民ふれあいセンター	10:00~11:45	13:00~16:00	79	3	74	0	2
1月19日(木)	千葉市緑区	緑区役所	9:15~11:15		20	0	17	0	3
1月19日(木)	千葉市若葉区	若葉区役所		13:30~16:00	24	0	21	0	3
1月20日(金)	千葉市美浜区	美浜区役所		13:30~16:00	30	1	24	0	5
1月20日(金)	栄町	栄町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	52	2	49	0	1
1月20日(金)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	62	3	55	0	4
1月22日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	72	0	65	0	7
1月23日(月)	千葉市稲毛区	稲毛区役所	9:30~11:45		23	0	19	0	4
1月23日(月)	千葉市花見川区	花見川区役所		14:00~16:00	23	1	14	0	8
1月25日(火)	八千代市	八千代市役所	10:00~11:45	13:00~16:30	55	1	45	0	9
1月27日(金)	勝浦市	勝浦市役所		13:30~15:45	45	0	39	0	6
2月4日(土)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	61	0	51	0	10
2月11日(土)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	78	0	66	0	12
2月17日(金)	習志野市	習志野市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	86	2	77	0	7
2月19日(日)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	69	0	64	0	5
2月20日(月)	八街市	八街市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	55	2	41	0	12
2月26日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	53	0	49	0	4
3月1日(水)	柏市	柏市沼南庁舎		13:30~16:30	25	0	24	0	1
3月3日(金)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00~12:00	13:15~16:00	53	2	48	0	3
3月7日(火)	長柄町	長柄町保健センター	9:30~11:30		16	0	11	0	5
3月7日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	53	0	47	0	6
3月10日(金)	多古町	多古町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	77	2	69	0	6
3月18日(土)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	60	0	57	0	3
3月19日(日)	木更津市	イオンモール木更津	10:00~11:45	13:00~16:00	52	0	47	0	5
3月20日(月)	君津市	君津市保健福祉センター	10:00~11:45	13:00~16:00	61	4	46	0	11
3月21日(火)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	54	0	51	0	3
3月22日(水)	白井市	白井市役所	10:00~11:45	13:00~16:15	55	4	51	0	0
3月23日(木)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	58	1	52	0	5
3月24日(金)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	54	2	43	0	9
3月24日(金)	横芝光町	横芝光町町民会館	10:00~11:45	13:00~16:00	68	1	67	0	0
3月25日(土)	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10:00~11:45	13:00~16:00	54	0	50	0	4
3月27日(月)	船橋市	船橋市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	70	2	65	0	3
3月27日(月)	九十九里町	九十九里町保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	42	2	36	0	4
3月30日(木)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	50	2	47	0	1
計		56会場			3,537	95	3,068	0	374

工 「一日赤十字」実施状況

No.	地区区分名	実施日	会 場	対 象				内 容									
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	ソア	ほか		
1	千葉市 地区本部	2月15日(水)	千葉県赤十字会館 6階大会議室	25名			25名	○				○					
2	銚子市	3月14日(火)	銚子市保健福祉センター	34名			34名	○	○								
3	市川市	3月4日(土)	市川駅南公民館	31名			31名										○
4	船橋市	9月21日(水) 2月3日(金)	船橋市役所千葉県船橋合 同庁舎分室会議室 1	74名			74名										
5	木更津市	6月23日(金)	木更津市民総合福祉会館	36名			36名										
6	成田市	6月19日(日)	成田市役所大会議室	46名			46名	○									○
7	佐倉市	10月16日(日)	小竹小学校	8名	42名		50名	○	○		○						
8	東金市	6月18日(土)	東金市文化会館	86名	2名		88名	○									
9	旭市	8月31日(水)	いいおかユートピアセンター	41名			41名										
10	勝浦市	6月19日(日)	勝浦市芸術文化交流セン ター大会議室	30名			30名										
11	流山市	12月4日(日)	流山市文化会館	17名			17名	○			○						
12	八千代市	2月11日(土)	八千代市福祉センター	28名			28名		○		○						
13	君津市	5月28日(土)	清和公民館	32名			32名	○		○							○
14	浦安市	2月15日(水)	浦安市役所 10階協働会 議室	25名			25名					○					
15	浦安市	2月27日(月)	浦安市役所 10階協働会 議室	10名	10名		20名						○				
16	四街道	7月11日(月)	四街道市総合福祉センター 3階 会議室 1	32名	5名		37名		○		○						
17	八街市	8月31日(水)	八街市総合保健福祉セン ター 3階 大会議室	30名			30名				○						
18	白井市	10月22日(土)	白井総合公園、白井市保健 福祉センター 1階調理室	16名			16名			○	○						○
19	南房総市	1月21日(土)	道の駅 とみうら枇杷倶楽部 駐車場	18名	30名		48名		○								
20	山武市	11月22日(火)	松尾 I T 保健福祉センター 多目的室	15名	6名		21名	○									
21	大網白里市	11月29日(火)	大網白里市中央公民館 講 堂	13名	1名		14名		○								○
22	多古町	9月16日(金)	多古町保健福祉センター	14名			14名				○						
23	九十九里町	7月24日(月)	九十九里町保健福祉セン ター	17名			17名				○						
24	長生村	9月6日(火)	長生村福祉センター 2階教 養室	13名	1名		14名				○						
25	御宿町	6月28日(火)	御宿町地域福祉センター	16名			16名		○	○							

オ「子育て支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	会 場	受講者	参加 団員数	種 類	詳 細
1	千葉市 中央区	10月29日(土)	千葉市中央保健福祉センター ボランティア活動室1・2	6名	18名	パパママ安全教室	第1回 指導員 中川いづみ・大河内則子・岩本朝子 「こどもに起こりやすい事故の予防と手当て」 「乳児、幼児の心肺蘇生法、異物 除去」 分団員は講習会中託児の世話
2	千葉市 花見川区	6月11日(土) 11月12日(土)	花見川保健福祉センター 3階大会議室(託児なし)	6名	4名	パパママ安全教室	乳幼児を持つ保護者を対象に、幼児期に起こりやすい事故の予防や手当ての方法、かかりやすい病気と看病の仕方などを学ぶ。
3	千葉市 若葉区	11月12日(土)	若葉保健福祉センター 3階 大会議室	7名	6名	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処方法。AEDの使い方や三角巾による応急法の説明
4	美浜区	10月13日(木)	美浜保健福祉センター 4階 大会議室	10名	3名	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処方法。AEDの使い方や三角巾による応急法の説明
5	勝浦市	土日を除く毎日	通学路(勝浦地区2か所)	約80名	2名	登校児童への声掛け	毎朝登校する子供たちに声掛けをする
6	勝浦市	月1回	勝浦市芸術文化交流センター キユステ(和室)	2~6名	2名	イベント参加者の託児	産後ケアのお母さんが気を使うことなく参加できるよう赤ちゃんの面倒をみる「ひだまり」に参加
7	流山市	9月25日(日)	流山市文化会館	—	3名	パパママ安全教室	
8	流山市	①6月14日(火) ②6月22日(水) ③6月24日(金) ④6月29日(水) ⑤9月21日(水) ⑥9月22日(木) ⑦9月28日(水) ⑧2月8日(水)	①駒木台児童館 ②野々下児童センター ③おおたかの森児童センター ④赤城児童センター ⑤向小金児童センター ⑥思井児童センター ⑦江戸川台児童センター ⑧十太夫児童センター	—	各3名	幼児救急法講習会	乳幼児の家庭で起こるけがや病気に対する身近なものを使った応急手当法
9	我孫子市	年1回	つくし野幼稚園	30名	1名	園児の人形劇に参加	人形劇ボランティアに参加。人形の作成と人形劇実施
10	君津市	回数：14回	保健福祉センター、小櫃保育園、人見こども園、久保保育園、上湯江保育園、外賀輪小学校、小糸保育園、常代保育園、南子安保育園、内賀輪保育園、中保育園、上総あけぼの保育園	240名	自治会、 奉仕団 員合わせ て80名	パパママ安全教室	救急法(心肺蘇生法、応急手当) 幼児安全法(心肺蘇生法、応急手当)
11	四街道市	5月28日(土)	四街道市立中央保育所	—	4名	幼児安全法参加者の託児	
12	睦沢町	①7月29日(金) ②12月26日(月)	むつざわ福祉交流センター： 地域福祉交流会	各回15名	①4名 ②8名	子ども体験型イベントへの協力	①手洗い啓発活動の実施 ②タオルアート講習会、きけんはっけん！まちがいさがしの講習協力
13	白子町	3月28日(火)	関ふれあいセンター	9名	4名	子育てサロン支援	社会福祉協議会で開催している子育てサロンで幼児安全法短期講習会を行うにあたり、子供の見守りを兼ねて奉仕団がボランティアスタッフとして参加した。 また、奉仕団費で講習会の小冊子を購入し、参加者に配布した。

カ 「学校への支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	学校名	JRC 加盟校	JRC未 加盟校	対象 人数	参加 団員	詳 細
1	船橋市	11月7日(月) 11月8日(火)	船橋市立芝山中学校		○	150名	7名	福祉体験授業のサポート（高齢者疑似体験、車いす体験）
2	野田市	令和5年1月28日(土)	野田市立閑宿中学校（1年生）、閑宿小学校（5、6年生）			90名	6名	防災士による講義 奉仕団による三角巾、応急手当、非常食
3	勝浦市	令和4年7月20日(水)		○			20名	奉仕団員等が7月13日に教育委員会からの依頼により、市内小学校児童（新入生等）のために、巾着袋を製作し7月20日に届け、教育委員会から市内小学校に配布した
4	八千代市	①10月17日(月) ②2月21日(火)	①安蘇米本学園 ②高津小学校			①40名 ②75名	①3名 ②7名	各学校での防災寺子屋というイベントの中で、ハイゼックス袋を使用した炊き出しや、包帯法等の救急法講習を実施した
5	八千代市	①5月2日(月) ②5月9日(月) ③5月10日(火) ④5月13日(金) ⑤5月17日(火) ⑥5月19日(木) ⑦5月23日(月) ⑧5月25日(水) ⑨5月26日(木) ⑩5月27日(金) ⑪5月30日(月) ⑫6月8日(水) ⑬6月16日(木) ⑭6月29日(水) ⑮2月25日(土)	①みどりが丘小学校 ②大久保小学校 ③村上北小学校 ④八千代台小学校 八千代台東小学校 八千代台西小学校 ⑤安蘇米本学園 ⑥大和田南小学校 ⑦村上東小学校 ⑧大和田西小学校 ⑨西高津小学校 ⑩勝田台小学校 勝田台南小学校 ⑪新木度小学校 ⑫睦小学校 ⑬菅田小学校 ⑭学童保育所 ⑮高津支会			①38名 ②25名 ③20名 ④17名 ⑤10名 ⑥28名 ⑦28名 ⑧30名 ⑨24名 ⑩25名 ⑪30名 ⑫14名 ⑬40名 ⑭32名 ⑮20名	①3名 ②3名 ③4名 ④4名 ⑤1名 ⑥4名 ⑦4名 ⑧3名 ⑨4名 ⑩3名 ⑪4名 ⑫4名 ⑬2名 ⑭1名 ⑮5名	小学校の教師を対象に、心配蘇生・AED等救急法の講習会を実施。
6	我孫子市	令和5年11月17日(金)	根戸小学校		○	190名	15名	世代間交流（昔遊びによる）折り紙、あやとり、竹とんぼ作り、コマ回し、めんこなど
7	浦安市	1月11日(水) から 1月20日(金) (年8回)	見明川中学校、富岡中学校、明海中学校、高洲中学校、日の出中学校、浦安中学校		○	840名	28名	市内各中学校の2年生を対象に、人工呼吸及び胸部圧迫による心肺蘇生術、並びにAEDの使用方法に関する体験学習を行ったものである。
8	いすみ市	①1月23日(月) ②2月24日(金)	①大原小学校 ②東海小学校	○		—	各13名	・車椅子体験 車いすの広げ方、たたみ方、点検（ブレーキ、タイヤ破損等）坂の押し方、バックでの降り方、声掛けの仕方、段差の昇降。 ・高齢者疑似体験 平坦な道の歩き方、階段の昇降、風呂敷を用いた防災リュックサックの作り方、バンダナ等を使った包帯法。
9	長生村	令和4年11月19日(土)	長生村立八積小学校		○	150名	9名	防災をテーマに授業参観を実施

キ「地域防災活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
1	千葉市 地区本部	9月1日	千葉蘇我スポーツ公園	九都県市防災訓練・千葉市会場	55名	25名
2	千葉市 若葉区	2月3日	若葉保健福祉センター 2階 栄養指導実習室	区健康課からの災害食等の講話とレシピ紹介及び奉仕団からハイゼックスの講話。	—	12名
		1月9日	旧大宮台小学校 模擬避難所	模擬避難所の訓練、見学体験	—	14名
3	船橋市	3月9日	中央公民館 実習室	・ハイゼックス袋を使った非常食作り ・三角巾を使った応急手当	—	15名
4	館山市	6月5日	館山市立那古小学校 体育館	県支部より派遣された救護法指導員の2名（内1名は館山市赤十字奉仕団員）の指導のもと、合同防災訓練に参加した地域住民へ三角巾を使った応急手当訓練を実施した。奉仕団員は、その指導の補助員という形でボランティア参加を行った。	100名	4名
5	木更津市	12月4日	イオンモール木更津	目的：市民の防災意識の啓発及び木更津市との関係機関等との連携体制の強化 木更津市赤十字奉仕団の活動内容 ・展示（防災と奉仕団活動） ・防災グッズづくり（新聞紙で作る皿・スリッパ・ゴミ箱、風呂敷でリュック） ・炊き出しの支援	不明	27名
6	松戸市	10月23日	市民会館	日赤指導講師による防災の講演、身の回りのもので作る防災グッズの講演	19名	15名
7	野田市	10月30日	柳沢小学校	◎三角巾による応急処置 ・足首の捻挫（靴を履いた上から三角巾でしっかりこている） ・前腕（手首の方からせん巻きの要領で巻き上げる） ◎非常食（ハイゼックス）300食作り来場者に配布する	300名	27名
8	成田市	11月12日	成田市立向台小学校	市危機管理課主催の防災訓練に参加	354名	9名
9	佐倉市	①6月19日 ②12月4日	上志津原町会内	炊き出し、非常食の取扱い、避難経路確認	—	8名
10	東金市	11月27日	東金市立東金中学校	東金市（消防防災課）主催、協力団体として参加。東金市赤十字奉仕団ブースにて、一般来場者を対象にAEDを使用した応急救命訓練、三角巾を使用した応急処置訓練等の体験をしていただいた。	297名	11名
11	勝浦市	5月12日	勝浦市役所 301会議室	「勝浦市防災士会議」を開催。自助、共助、協働の防災士の原則のもと、防災意識の啓発、防災活動の支援等を行うことで、自然体の防災力向上及び自主防災活動の促進に寄与することを目的としている。	10名	5名
12	流山市	①10月16日	①松ヶ丘ふるさと公園	①松ヶ丘郵便自治会防災訓練に参加。パンダナやストッキング等、身近なものを使った応急手当や傷病者の搬送の仕方の訓練を実施。 ②江戸川台西自治会防災訓練に参加。人形を用いたAED講習会を実施。	—	各3名
		②11月19日	②中野久木第3公園			
13	八千代市	①10月17日	①安蘇米本学園	各学校での防災寺子屋というイベントの中で、ハイゼックス袋を使用した炊き出しや、包帯法等の救急法講習を実施した。	①40名 ②75名	①3名 ②7名
		②2月21日	②高津小学校			
14	我孫子市	11月19日	川村学園グラウンド	市・総合防災訓練に参加。一般参加者に三角巾指導、健康生活支援、災害トイレの作り方など。	1000名	3名
15	君津市	11月27日	外箕輪小学校	三角巾を使用した応急手当、AEDの使用法、蘇生応急処置	900人程度	14名

No.	奉仕団名	実施日	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
16	浦安市	11月20日	浦安市立明海中学校、明海南小学校	浦安市では震災後の平成24年から、従来の市民参加型の訓練に加えてブースでの展示形式を併せて取り入れた防災訓練を実施している。浦安市赤十字奉仕団も、これまで炊き出し訓練や応急処置としての三角巾の使い方等を説明するブースでの参加を行った。 令和4年度は、新型コロナウイルスの影響を受け、従来よりも活動規模を縮小し実施することになったが、奉仕団の活動としては、従来通り、来場された市民や自治会の方々には包帯法の説明を行い、救急法の意識と技術の向上を図ると共に、地元における浦安市赤十字奉仕団の活動をPRした。	700名	5名
17	八街市	5月22日	四区コミュニティセンター	講師：今井和代（ボランティアコーディネーター） テーマ：防災意識向上、地震対策 内容：室内を綺麗にすることで逃げ道を確保する（転倒予防にも）、コンセントの差込口のホコリ注意、通電火災注意、けむり対策法（四つ這い、後ずさり）、常時（タオル、ペットボトルの水）等持ち歩く、避難所での過ごし方等々	—	9名
		6月26日	榎戸公民館	消防署職員による研修・講義	—	30名ほど
		8月27日	五区コミュニティセンター	防災訓練の実施にあわせて防災器材の点検	14名	3名
		11月26日	五区コミュニティセンター	・防災ニュースの回覧について ・台風に備えよう ・今後について	14名	2名
		2月26日	八街市スポーツプラザ	八街市合同防災訓練、前日に中央公民館にて調理に使用する物を事前に洗って現場で使えるように準備し、600食分のカレーの具材をカット。 当日は会場で非常炊飯器2台を使用し、カレーを作成し、配膳・配食。	約600名	30名
		2月26日	八街市スポーツプラザ	総合防災訓練（地震体験、訓練の見学、社資募集）	6名	6名
18	南房総市	8月25日	和田地域福祉センター「やすらぎ」	和田分団の活動 和田地区社会福祉協議会主催の防災研修会に参加 講師として、ハイゼックス炊飯の実技を行った。	8名	10名
		11月8日	南房総市丸山地区宮下集会所	丸山分団の活動 丸山地区社会福祉協議会主催の防災研修会に参加 ハイゼックス炊飯の実技を行った。	19名	8名
19	大網白里市	10月1日	大網白里市 みどりが丘自治会館	参加された一般の方に対し、ハイゼックスによる炊飯の体験の場を提供する。支部講師によるAEDを使用した応急法を学んだ。	数十名	3名
		10月23日	大網白里アリーナ（メイン会場） 大網白里市立増穂北小学校（応急給食訓練会場）	参加された一般の方に対し、ハイゼックスによる炊飯の体験の場を提供する。	数百名	15名
		2月7日	市内防災施設（四天木築山、農村環境改善センター、津波避難タワー、白里海岸、大網白里アリーナ）	市内の防災施設を確認することで災害や避難状況等を想定し、災害時の支援活動に対する考えを深めるために研修を行った。		20名
		3月7日	市外防災施設等（旭市防災資料館、飯岡津波ひなんタワー、道の駅季楽里あさひ、銚子市役所、満願寺）	市外防災施設等の視察研修を行い、市外の防災状況や支援の方法を知ること、災害時の支援活動に対する考えを深めるために研修を行った。		20名

No.	奉仕団名	実施日	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加 団員数
20	神崎町	11月23日	神崎ふれあいプラザ	神崎町主催行事参加：炊き出し訓練による非常食（ハイゼックス）の無料配布	25名	14名
21	多古町	10月15日	多古町民体育館	多古町第一地区での防災訓練（自然災害を想定） ・新聞紙で作るスリッパの講習 ・災害時非常食の配布	24名	9名
22	横芝光町	2月17日	横芝光町社会福祉協議会 会議室	防災研修会「防災グッズ作成」		9名
23	一宮町	11月13日	17区東野南公園	防災訓練	20名	6名
		2月19日 3月15日	一宮町社会福祉協議会	防災訓練	4名	4名
24	睦沢町	①5月9日 ②2月4日	①むつざわ福祉交流センター ②睦沢町中央公民館	①非常食キットを使用した炊き出し訓練を実施 ②災害用大釜を使用した炊き出し訓練として、イベント参加者等へ豚汁150食を作成し配布	①なし ②社協イベント(楽交バザール)参加者	①11名 ②9名
25	白子町	8月2日	関ふれあいセンター	小中学生・一般住民対象とした夏季ボランティア体験講座にて、非常食炊き出し訓練（ハイゼックス）とAED心肺蘇生法体験を行った。 今年度の参加者は中学生のみだった。 AEDは講師の先生をお招きし、非常食炊き出しは奉仕団が行った。	3名	4名
26	長柄町	3月27日	長柄町福祉センター	ハイゼックス炊飯袋を使用し、主食（チキンライス、塩昆布ご飯）、副菜（だし巻き玉子）、汁物（つみれ汁）の調理練習（勉強会）。 三角巾の包帯法の練習	13名	13名
27	長南町	7月16日	長南町保健センター	講演「防災とSDGs 防災を正しく知ろう」、災害時お役立ちグッズ作成	20名	5団体
		3月11日	長南町農村環境改善センター	講演「平時からの防災対策 自分の地域を知ろう」、炊き出し体験、災害ボランティアセンターについて	10団体	40名
28	御宿町	10月18日	鴨川市大山公民館	2019年房総半島台風災害時の活動をNPO法人 千葉南部災害支援センター、鴨川市社会福祉協議会より聞いた。		13名

ク 市町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																									
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動			団員研修		講習会							
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む)	防災訓練	研修/会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習(災害時含む)	(パパママ除く)	幼児安全法	その他
1	千葉市	○	○			○	○									○			○								
2	中央区			○	○	○	○						○									○		○		○	
3	花見川区	○		○	○		○														○						
4	稲毛区	○		○	○	○	○													○	○	○					
5	若葉区	○		○	○		○								○				○	○	○	○	○				
6	緑区	○		○	○		○																				
7	美浜区	○		○	○	○	○								○												
8	銚子市		○	○		○	○																				
9	市川市					○	○																				
10	船橋市	○		○	○	○	○								○					○	○	○					
11	館山市	○					○												○								
12	木更津市	○	○	○	○	○	○	○														○		○			
13	松戸市	○	○	○	○		○													○							
14	野田市	○	○	○	○		○																				
15	茂原市					○	○	○													○						
16	成田市		○	○	○	○	○	○																			
17	佐倉市			○	○	○	○								○					○							
18	東金市			○	○	○	○		○												○	○					
19	旭市					○	○	○	○													○					
20	習志野市	○	○	○	○		○															○					
21	柏市			○	○		○														○	○	○				
22	勝浦市		○	○	○	○	○							○							○	○	○				
23	市原市																										
24	流山市	○		○			○																				
25	八千代市					○	○														○	○					
26	我孫子市			○			○		○	○					○					○	○	○				○	
27	鴨川市					○	○													○	○	○					
28	鎌ヶ谷市	○				○	○	○																			
29	君津市			○	○	○	○			○	○									○	○	○	○	○	○		○
30	富津市			○	○		○																				
31	浦安市	○		○	○	○	○																				
32	四街道市	○		○	○	○	○	○							○												○
33	袖ヶ浦市	○		○	○		○																○				
34	八街市	○	○	○	○	○	○		○				○		○	○	○		○			○					
35	印西市					○	○																				
36	白井市	○		○	○	○	○																				
37	富里市		○				○																				
38	南房総市			○	○	○	○			○	○										○	○					
39	匝瑳市	○					○																				
40	香取市	○				○	○															○					
41	山武市	○				○	○	○	○												○	○					

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																								
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会					
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む)	防災訓練	研修/会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習(災害時含む)	(パパママ除く)	幼児安全法
42	いずみ市			○	○		○														○	○				
43	大網白里市			○			○							○	○	○					○	○				○
44	酒々井町			○	○		○														○					
45	栄町	○	○	○	○		○																			
46	神崎町		○		○		○							○												
47	多古町		○			○	○								○							○				
48	東庄町						○																			
49	九十九里町		○	○	○	○	○	○													○					
50	芝山町						○														○					
51	横芝光町						○										○	○				○				
52	一宮町				○		○			○					○		○				○					
53	睦沢町				○		○		○				○	○							○					○
54	長生村	○	○	○		○	○														○	○				
55	白子町	○		○	○		○						○	○							○					
56	長柄町	○					○	○						○							○					○
57	長南町		○				○			○						○					○					
58	大多喜町		○		○		○														○					
59	御宿町	○	○	○	○	○	○									○					○					
60	鋸南町				○		○																			
	合計	27	18	35	43	27	59	7	5	6	4	5	1	5	11	14	11	4	8	26	24	7	3	4		

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等											支部主催行事・研修会等										その他		
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等回報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加						
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救済金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	レッドクロスボランティアスクール	リーダー研修会	リーダーアップ研修会	リーダーフオ会		技術指導者研修会	その他
1	千葉市			○							○	○	○		○			○	○	○	○				
2	中央区				○	○					○	○			○			○	○	○	○				
3	花見川区				○	○					○	○	○	○											
4	稲毛区				○	○									○			○	○	○	○				
5	若葉区				○	○									○			○	○	○	○				
6	緑区	○			○	○					○				○				○						
7	美浜区				○	○					○				○				○	○	○	○			
8	銚子市				○	○	○				○			○	○							○			
9	市川市	○			○		○				○		○		○			○	○	○	○				
10	船橋市	○			○		○			○			○		○			○	○	○	○				
11	館山市																○								
12	木更津市				○	○	○	○			○	○		○	○			○	○	○	○				
13	松戸市				○						○	○	○		○			○	○	○	○				
14	野田市				○	○		○			○		○		○			○	○	○	○				
15	茂原市																○			○	○				
16	成田市				○	○	○						○		○			○	○	○	○				
17	佐倉市				○	○									○			○			○				
18	東金市				○	○	○	○							○			○	○	○	○				
19	旭市												○		○			○	○	○	○				
20	習志野市	○			○	○	○						○		○			○	○	○	○				
21	柏市				○	○	○						○	○	○			○	○						
22	勝浦市				○	○	○			○	○	○		○	○			○	○	○	○				
23	市原市												○												
24	流山市				○	○									○			○	○	○					
25	八千代市				○	○		○	○				○	○	○			○	○	○	○				
26	我孫子市	○			○	○		○					○	○						○	○				
27	鴨川市						○								○			○				○			
28	鎌ヶ谷市				○	○					○														
29	君津市				○		○	○		○					○			○	○	○	○				
30	富津市					○																			
31	浦安市				○				○	○	○				○			○	○		○				
32	四街道市	○			○	○	○	○				○	○		○			○		○	○				
33	袖ヶ浦市					○	○								○										○
34	八街市				○					○					○			○	○		○				
35	印西市																								
36	白井市				○		○					○	○	○	○			○	○	○	○				
37	富里市												○							○					
38	南房総市													○			○		○	○					
39	匝瑳市				○	○																			
40	香取市	○									○														
41	山武市																							○	

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等												支部主催行事・研修会等								その他			
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等回報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力		支部主催研修会への参加							
		イベント参加協	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救済金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	リーダー研修会	レッドクロスボランティアスクール	リーダー研修会		ローアツプ研究会	リーダーフォ	技術指導者研究会
42	いすみ市								○							○			○	○	○	○			
43	大網白里市					○	○	○					○			○			○	○	○				
44	酒々井町											○	○										○		
45	栄町	○			○	○							○						○						
46	神崎町													○											
47	多古町						○	○						○											
48	東庄町																								
49	九十九里町						○									○				○					
50	芝山町															○		○							
51	横芝光町					○	○																		
52	一宮町															○		○	○	○	○	○			
53	睦沢町						○	○					○												
54	長生村					○				○			○												
55	白子町	○														○									
56	長柄町							○								○									
57	長南町																								
58	大多喜町																								
59	御宿町					○																			
60	鋸南町																								
	合計	9	0	0	14	25	33	14	6	4	3	18	10	20	9	37	0	0	29	25	29	32	0	1	

(3) 千葉県赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月16日(土)	支部 オンライン	17人 2人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)総会	4月16日(土)	支部 オンライン	36人 52人	R3活動報告、R4活動計画 他
(3)第2回委員会	9月4日(日)	支部 オンライン	12人 4人	R4活動進捗報告、R4下半年活動計画、規約の改訂 他
(4)第3回委員会	2月26日(日)	支部 オンライン	15人 2人	R4活動報告、R5活動計画、役員改選、規約の改訂 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4上半期活動報告、R4下半年活動計画 他
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	0人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	7月2日(土)	支部	59人	実技研修「止血、骨折、搬送」
(2)第2回研修会	1月29日(日)	支部 オンライン	76人 30人	講演「一歩進んだ救命教育 みなさまの力でできること」 講演「赤十字ってなにに 5分で伝えるには」
(3)県外研修会	-	-	-	-
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	0人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)~14日(金)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)~9日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 各部会活動関係				
(1)総務部会				
ア 第1回総務部会	9月4日(日)	支部 オンライン	5人 1人	総務・広報
イ 第2回総務部会	2月26日(日)	支部 オンライン	4人 1人	振り返り・次年度の活動について
(2)研修部会				
ア 第1回研修部会	9月4日(日)	支部	4人	研修会の企画
イ 第2回研修部会	2月26日(日)	支部	4人	振り返り・次年度の活動について
(3)事業部会				
ア 第1回事業部会	9月4日(日)	支部 オンライン	3人 3人	活動内容の検討
イ 第2回事業部会	2月26日(日)	支部	5人	振り返り・次年度の活動について
4 行事・活動関係				
【団活動関係】				
(1)赤十字ジュニアライフセービング教室	7月24日(日)	いなげの浜	4人	安全水泳奉仕団との共同
【ブロック活動関係】				
(1)ブロック活動	通年	各ブロック	別紙	県内6ブロックにおける救急法等普及活動
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	4人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	-	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部	18人	
(4)前日準備	9月28日(水)	千葉県総合スポーツセンター 武道館	-	※フェスタ当日の午前中に実施
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	千葉県総合スポーツセンター 武道館	20人	
(6)反省会	11月30日(水)	支部	3人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	3人	

行事名	期日	会場	人数	内容
【支部等主催イベント関係】				
(1)「夏休みの自由研究にも役立つ！ 赤十字KIDS CROSS」	8月5日(金)	イオンモール幕張新都心	2人	避難所で役立つ便利グッズの作り方指導等
【JRC救急法普及関係】				
(1) JRC地区トレーニングセンター				
ア 千葉市地区	7月27日(水)～29日(金)	蘇我中学校	1人	臨時救護活動
イ 印旛地区(小・中)	8月3日(水)	佐倉市 華ぶきの丘	-	中止
ウ 香取地区	7月28日(木)～29日(金)	茨城県立白浜少年自然の家	-	中止
エ 夷隅地区	-	-	-	中止
【救護関係】				※臨時救護活動の実施
(1)千葉市民花火大会	8月6日(土)	幕張海浜公園	4人	
(2)手賀沼エコマラソン	10月30日(日)	柏ふるさと公園周辺	2人	
(3)松戸市音楽フェスティバル	11月12日(土)	松戸市文化会館	2人	
(4)松戸市七草マラソン	1月8日(日)	松戸市運動公園	4人	
(5)松戸市成人式	1月9日(月)	松戸市文化会館	2人	
(6)我孫子新春マラソン	1月29日(土)	我孫子市湖北台中周辺	2人	
(7)三舟山&郡ダムお花見ウォーク	中止	三舟山 郡ダム		
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市	-	
イ 千葉市会場	9月1日(木)	蘇我スポーツ公園	4人	※当番会場
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)～25日(日)		-	
【広報関係】				
(1)会報第48号の発行	3月末			3月31日発行 350部
(2)安奉ずの発行	通年			未発行
5 周年記念行事関係				
(1)支部創立130周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	1人	
ウ 第3回実行委員会	9月20日(火)	書面		※台風の影響により書面に変更
エ 支部創立130周年記念大会	11月7日(月)	県文化会館一他	-	中止 ※別紙のとおり
(2)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	10月26日(水)	支部	1人	※台風の影響により9/20から延期
ウ 第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	
エ 第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	-	
オ 第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	
(3)レッドクロスファーストエイドフェス				
ア 第1回実行委員会	4月16日(土)	支部 オンライン	12人 1人	
イ 臨時実行委員会	5月29日(日)	支部 オンライン	9人 3人	
ウ 第2回実行委員会	9月4日(日)	支部 オンライン	11人 1人	
エ 第3回実行委員会	11月5日(土)	支部 オンライン	8人 2人	
オ レッドクロスファーストエイドフェス	11月23日(水・祝)	支部	12人	一般参加者3人
カ 第4回実行委員会	2月26日(日)	支部	9人	

(4) 千葉県赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月17日(火)	支部	7人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)総会	5月17日(火)	支部 オンライン	11人 2人	R3活動報告、R4活動計画 他
(3)第2回委員会	9月14日(水)	支部	4人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画 他
(4)臨時委員会	11月29日(水)	支部	6人	第3回研修会について
(5)第3回委員会	1月20日(金)	支部	6人	R4活動報告、R5活動計画 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月17日(火)	支部	13人	・実技「一次救命処置」 ・コロナ禍における一次救命処置 ・グループワーク「女性に対するAEDの使用」
(2)第2回研修会	9月14日(水)		—	
(3)第3回研修会	1月20日(金)	支部		・動画「令和元年台風19号への対応」 ・講義「災害と接するときのこころづかいなど」 ・実技「リラクゼーション」「ホットタオル」
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	1人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 臨時救護・活動関係				
【臨時救護関係】				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	7月24日(日)	いなげの浜海浜公園	1人	安全水泳・安全奉仕団の協同で実施 看護奉仕団による臨時救護所の設置
(2)千葉市民花火大会	8月6日(土)	幕張海浜公園	5人	
(3)その他臨時救護	通年	県内各所等		
ア 千葉県忠霊塔拝礼	8月15日(月)	千葉市中央区	1人	
イ 千葉みなとさんばしまつり	9月4日(日)	千葉みなと	4人	
ウ 千葉県戦没者追悼式	11月2日(水)	千葉県文化会館大ホール	2人	
エ 統計功労者表彰式及び統計調査員研修会	1月19日(木)	青葉の森公園芸術文化ホール	2人	
【健康相談関係】				
(1)市川市地区赤十字運動月間キャンペーン	中止	ニッケコルトンプラザ	—	健康相談
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	本社	0人	式典（感染対策のため、参加者は大幅減）
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)～25日(日)		—	
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	—	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部		
(4)前日準備	9月28日(水)	千葉県総合スポーツセンター 武蔵館	—	※フェスタ当日の午前中に実施
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	千葉県総合スポーツセンター 武蔵館	2人	
(6)反省会	11月30日(水)	支部	1人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	1人	

行事名	期日	会場	人数	内容
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター ア 印旛地区	8月3日(水)	佐倉草ぶえの丘	—	中止
イ 山武地区	8月2日(火)	東金青少年自然の家	1人	臨時救護
(2)JRCスタディー・センター	12月26日(月)~28日(水)	支部	1人	臨時救護
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市内	—	炊き出し・救急法体験のみ予定
イ 千葉市会場	9月1日(木)	千葉市蘇我スポーツ公園	—	※当番会場。規模縮小のため看護奉仕団への依頼なし
【広報関係】				
(1)「こだま」第36号発行	3月下旬			
ア 広報委員会 (第1回)	10月19日(水)	支部	3人	
5 周年記念行事関係				
(1)支部創立130周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	1人	
ウ 第3回実行委員会	9月20日(火)	書面		
エ 支部創立130周年記念大会	11月7日(月)	県文化会館 他	—	中止
(2)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	9月20日(火)	支部	1人	台風の影響により9/20に変更
ウ 第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	
エ 第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	1人	
オ 第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	

ア 臨時救護実施状況

行事名 (主催団体)	期日	開催地	傷病者数	救護員名
ジュニアライフセービング教室	7月24日(日)	稲毛海浜公園	1人	井花元代
JRC地区トレーニングセンター 山武地区	8月2日(火)	東金青少年自然の家	0人	井花元代
千葉市民花火大会	8月6日(土)	幕張海浜公園	4人	陣内計枝、大木正枝、室谷淑子、内田昌江、井花元代
千葉県忠霊塔拝礼	8月15日(月)	千葉県忠霊塔	0人	登坂静子
千葉みなとさんばしまつり	9月4日(日)	千葉みなと	4人	植木理知子、内田昌江、大木正枝、室谷淑子
千葉県戦没者追悼式	11月2日(水)	千葉県文化会館	0人	嶋田昌代、陣内計枝
千葉県青少年赤十字スタディー・センター	12月26日(月)	千葉県赤十字会館	0人	井花元代
統計功労者表彰式及び統計調査員研修会	1月19日(木)	青葉の森公園芸術文化ホール	0人	長島文子、高久みどり

(5) 千葉県赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月14日(土)	支部	8人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)総会	5月14日(土)	支部	16人	R3活動報告、R4活動計画 他
(3)第2回委員会	10月22日(土)	成田赤十字病院	5人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画 他
(4)第3回委員会	2月19日(日)	支部	7人	R4活動報告、R5活動計画 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画 他
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	0人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月14日(土)	支部	16人	「青少年赤十字国際交流における通訳活動について」 院内見学
(2)第2回研修会	10月22日(土)	成田赤十字病院	15人	講演「外国人患者さんを通してみた日本～医療を通してみる課題～」
(3)第3回研修会	2月19日(日)	支部 オンライン	15人 2人	赤十字救急法（一次救命処置）及び講習における外国語での対応について
(4)語学勉強会	通年 1回/月	支部ほか		英語・スペイン語教室 ※別紙のとおり
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	1人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)～14日(金)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)～9日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
【通訳・翻訳関係】				
(1)成田赤十字病院通訳・患者補助	-	成田赤十字病院		※別紙のとおり ※R5年度からの実施に向け、打合せ及び研修の調整中
(2)県内病院語学通訳	通年	県内病院		
(3)翻訳	通年			
(4)その他通訳	通年	支部ほか		他奉仕団行事の通訳サポート
(5)JRC国際交流事業	通年			
ア バトナム国際交流				
・第1回事前研修会	9月4日(日)	支部(オンライン)	3人	
・第2回事前研修会	10月2日(日)	支部(オンライン)	2人	
・第3回事前研修会	10月30日(日)	支部(オンライン)	2人	
・バトナム国際交流	11月25日(金)	支部(オンライン)	3人	
イ 青少年100周年記念国際交流事業				
・第1部	10月2日(日)	支部(オンライン)	1人	通訳サポートの実施
・第2部	11月5日(土)～6日(日)	支部(オンライン)	各2人	通訳サポートの実施
ウ トピカルアルバム作成	2月4日(土)	支部	2人	ビデオレターの翻訳
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典（感染対策のため、参加者は大幅減の見込み）
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)～25日(日)		-	
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	2人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	-	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部	2人	
(4)前日準備	9月28日(水)	千葉県林*センタ-武道館	-	※フェスタ当日の午前中に実施
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	千葉県林*センタ-武道館	2人	
(6)反省会	11月30日(水)	支部	1人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	1人	令和5年に予定 ※第一候補

行事名	期日	会場		内容
【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場 【広報関係】 (1)Newsletterかわら版 (2)Facebookによる広報	10月23日(日) 9月1日(木) 通年 通年	大網白里市内 千葉市蘇我スポーツ公園	- -	当番会場 広報誌発行 H28年度開設
4 周年記念行事関係 (1)支部創立130周年記念大会 ア 第1回実行委員会 イ 第2回実行委員会 ウ 第3回実行委員会 エ 支部創立130周年記念大会 (2)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第1回実行委員会 イ 第2回実行委員会 ウ 第3回実行委員会 エ 第4回実行委員会 オ 第5回実行委員会	5月13日(金) 7月21日(木) 9月20日(火) 11月7日(月) 6月16日(木) 10月26日(水) 11月30日(水) 1月31日(火) 3月10日(金)	支部 支部 書面 県文化会館 他 支部 支部 支部 支部 支部	1人 1人 - - 1人 1人 1人 1人 1人	※台風の影響により書面に変更 中止 ※大会本番は令和5年度 ※台風の影響により9/20から延期

ア 病院通訳・翻訳活動実績

No.	依頼受け日	通訳実施日	依頼元	種別	対象者 国籍	対象者 性別	年齢	言語	対応団員	備考
1	10月4日(火)	-	佐倉市 子ども福祉課	通訳	フィリピン	女性	不明	ビサヤ語	-	市と支部で調整中、本人が辞退。
2	2月6日(月)	-	佐倉国際交流基金	通訳	パキスタン	不明	不明	英語	-	通訳の相談あり。先方で検討するも依頼はなし
3	3月3日(金)	-	千葉県こども病院	通訳	タイ	両親	不明	タイ語	-	通訳の相談あり。新生児の緊急手術に伴う通訳依頼。対応調整の時間なくお断りする。
延べ協力人数 0名										

イ その他通訳・翻訳活動実績

No.	通訳実施日	依頼元	種別	対象者 国籍	言語	対応団員	備考
1	9月4日(日)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会における通訳
2	10月2日(日)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	松本、木村	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会における通訳
3	10月2日(日)	千葉県支部	通訳	世界各国	英語	トフシンバヤレ ザヤー	青少年100周年記念国際交流事業（オンライン交流）に おける通訳
4	10月30日(日)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	中田、松本	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会における通訳
5	11月5日(土) ～6日(日)	千葉県支部	通訳	世界各国	英語	トフシンバヤレ ザヤー、 トフシンバヤレ タミラ	青少年100周年記念国際交流事業（オンライン交流）に おける通訳
6	11月25日(金)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会における通訳
7	2月4日(土)	千葉県支部	翻訳	-	英語 モンゴル語	松本、 トフシンバヤレ ザヤー	国際交流支援事業トピックアルバム（ビデオレター）の翻訳
延べ協力人数 15名							

ウ 令和4年度千葉県赤十字語学奉仕団勉強会

No.	期日	語学	対応団員	会場	参加人数	備考
1	4月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	4月27日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	オンライン開催
2	5月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	5月25日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	オンライン開催
3	6月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	6月22日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
4	7月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	7月27日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	オンライン開催
5	8月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	8月24日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
6	9月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	9月28日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
7	10月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	10月26日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
8	11月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	11月23日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
9	12月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	12月28日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人	オンライン開催
10	1月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	1月25日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	オンライン開催
11	2月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	2月15日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人	オンライン開催
12	3月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し中止
	3月15日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	オンライン開催
合計					43人	

(6) 成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	参加人数	内容
1 会議関係				
(1)定期総会	4月21日(木)	成田赤十字病院	23人	R3活動報告、R4活動計画
(2)役員会				
ア 第1回	4月21日(木)	成田赤十字病院	8人	R3活動報告、R4活動計画
イ 第2回	5月9日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
ウ 第3回	6月13日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
エ 第4回	7月8日(金)	成田赤十字病院	5人	活動報告、活動計画
オ 第5回	8月	成田赤十字病院	-	中止
カ 第6回	9月5日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
キ 第7回	9月26日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ク 第8回	10月	成田赤十字病院	-	中止
ケ 第9回	11月14日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
コ 第10回	12月	成田赤十字病院	-	中止
サ 第11回	1月16日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
シ 第12回	2月13日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ス 第13回	3月13日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1)定期総会	5月26日(木)	書面	-	R3活動報告、R4活動計画
(2)運営委員会 第1回		成田市保健福祉館	延べ3人	行事調整
定例運営委員会	通年	成田市保健福祉館		行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	1人	(地奉) R3活動報告、R4活動計画
2 研修会関係				
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	1人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)~14日(金)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)~9日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
(1)ふれあい広場		成田赤十字病院	-	中止
(2)外来患者様満足度調査	10月17日(月)~21日(金)	成田赤十字病院	10人	調査表配布・回収
(3)七夕祭り	7月	成田赤十字病院	25人	七夕飾り
(4)ババママスクール		成田赤十字病院	-	中止
(5)救急の日キャンペーン		成田赤十字病院	-	中止
(6)四季のおたより	通年	成田赤十字病院	26人	作成・配布
(7)チャリティーコイン整理	2ヶ月1回	支部	13人	コイン整理/年6回

行事名	期日	会場	実施状況	内容
(8)病棟活動	通年	成田赤十字病院	-	中止
ア 小児科夏祭り	8月	成田赤十字病院	-	中止
イ 小児科クリスマス会	12月	成田赤十字病院	-	中止
ウ 小児科お誕生会	通年	成田赤十字病院	-	中止
エ 産婦人科壁面飾り	通年	成田赤十字病院	-	中止
オ ホスピタル・クラウン	月1回	成田赤十字病院	-	中止
カ 国際医療福祉大学医学生	春・夏・冬季休み	成田赤十字病院	-	中止
キ 病棟コンサート	通年	成田赤十字病院	-	中止
(9)外来活動	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	595人	
(10)公開健康講座	通年	成田赤十字病院	18人	
(11)外来用ファイル消毒	通年	成田赤十字病院	467人	ファイル消毒
(12)外来用車椅子消毒	通年	成田赤十字病院	12人	車椅子消毒
(13)その他雑務	通年	成田赤十字病院	220人	資料整理・配布準備等
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)～25日(日)		-	
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	0人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	中止	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部	1人	
(4)前日準備	9月28日(水)	千葉県総合 スポーツセンター-武道館	中止	
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	千葉県総合 スポーツセンター-武道館	2人	
(6)反省会	11月30日(水)	支部	1人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	1人	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市内	-	
イ 千葉市会場	9月1日(木)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	
4 広報関係				
(1)ボランティアたより	毎月	成田赤十字病院	3人	作成・発送
(2)ポラ連30周年記念イベント	11月25日(金)	成田市中央公民館	4人	
(3)ボランティアのつどい	2月25日(土)	成田市保健福祉館	1人	
5 周年記念行事関係				
(1)支部創立130周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	1人	
ウ 第3回実行委員会	9月20日(火)	書面	-	※台風の影響により書面に変更
エ 支部創立130周年記念大会	11月7日(月)	県文化会館 他		中止
(2)奉仕団創設75周年記念大会				※大会本番はR5年度
ア 第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	午後支部委員会あり
イ 第2回実行委員会	10月26日(水)	支部	1人	※台風の影響により9/20から延期
ウ 第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	フェスタ反省会、支部委員会あり
エ 第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	1人	
オ 第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	午後フェスタ役員会あり

(7) 千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	参加人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月9日(土)	支部	13人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)総会	4月9日(土)	支部 オンライン	16人 3人	R3活動報告、R4活動計画 他
(3)臨時委員会	6月25日(土)	支部	10人	R4活動進捗報告・R4下半期活動計画 他
(4)第2回委員会	9月3日(土)	支部	9人	R4活動進捗報告・R4下半期活動計画 他
(5)第3回委員会	2月22日(水)	支部	9人	R4活動報告、R5活動計画 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画 他
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動進捗報告、R4下半期活動計画 他
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長 出席
2 研修会関係				
(1)研修会	4月9日(土)	支部 オンライン	16人 3人	第1回機動通信訓練について検討会の実施
(2)第1回救護訓練	6月	中止	-	新型コロナウイルス感染症の状況悪化に伴い中止
(3)第2回救護訓練	9月	中止	-	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	0人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)～14日(金)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)～9日(日)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
【無線通信訓練関係】				
(1)機動通信訓練 ア 第1回訓練	7月9日(土)	東金青少年自然の家	16人	無線を駆使した捜索訓練
イ 第2回訓練	2月	中止	-	
(2)他県支部全国無線通信訓練	通年		別紙	
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)～25日(日)		-	
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	2人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	-	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部	1人	
(4)前日準備	9月28日(水)	県スポーツセンター	-	中止
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	県スポーツセンター	15人	
(6)反省会	11月30日(水)	支部	1人	
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(土)	支部		
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター ア 山武地区 (小)	8月1日(月)	東金青少年自然の家	-	協力の依頼はなし
(2)JRCスターセンター ア 小学校の部	12月26日(月)～28日(水)	支部	-	協力の依頼はなし

行事名	期日	会場	参加人数	内容
【救護関係】				※臨時救護活動の実施
(1)三舟山&郡ダムお花見ウォーク	中止	三舟山郡ダム	-	
(2)松戸市こどもまつり	5月3日(火)	松戸市21世紀の森	8人	傷病者2名対応
(3)千葉市民花火大会	8月6日(土)	幕張海浜公園	16人	傷病者4名対応
(4)手賀沼エコマラソンスタッフ対象講習会	中止	柏市中央体育館	-	
(5)手賀沼エコマラソン	10月30日(日)	柏ふるさと公園周辺	15人	傷病者2名対応
(6)NARITA花火大会	11月5日(土)	成田NTスポーツ広場	16人	傷病者2名、迷子2名対応
(7)松戸音楽フェスティバル	11月12日(土)	松戸市21世紀の森と広場	3人	傷病者2名、迷子1名対応
(8)松戸市七草マラソン大会	1月8日(日)	松戸運動公園周辺	10人	傷病者8名
(9)松戸市成人式	1月9日(月)	森のホール21	3人	傷病者なし
(10)我孫子市新春マラソン	1月29日(日)	我孫子市立湖北台中学校他	10人	傷病者6名対応
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市	-	
イ 千葉市会場	9月1日(木)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	※当番会場 新型コロナウイルス感染症の影響による規模縮小のため、協力依頼なし
【周年記念行事関係】				
(1)支部創立130周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	1人	
ウ 第3回実行委員会	9月20日(火)	書面	-	※台風の影響により書面に変更
エ 支部創立130周年記念大会	11月7日(月)	県文化会館他	-	中止
(2)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	10月26日(水)	支部	1人	※台風の影響により9/20から延期
ウ 第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	
エ 第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	1人	
オ 第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	

ア 全国無線通信訓練実績

依頼元	実施日	対応職員	対応数	備考
鹿児島県支部	5月19日	向後光男、高木秀平、池田一男	3名	交信不可
島根県支部	10月16日	向後光男、高木秀平、池田一男	3名	交信不可
兵庫県支部	10月22日	向後光男、高木秀平、池田一男	3名	交信確認(向後、高木) 交信不可(池田)
兵庫県支部	10月23日	向後光男、高木秀平、池田一男	3名	交信確認(向後、高木) 交信不可(池田)
北海道支部	10月30日	-		臨時救護対応のため不参加
鹿児島県支部	11月5日	向後光男、高木秀平	2名	交信不可
山口県支部	11月5日	高木秀平	1名	交信確認
山口県支部	11月6日	高木秀平	1名	交信不可
和歌山県支部	11月6日	高木秀平	1名	交信確認
宮崎県支部	11月6日	高木秀平	1名	交信不可
栃木県支部	12月11日	高木秀平、池田一男、宇田川仁	3名	交信確認(高木)
愛知県支部	12月18日	向後光男、高木秀平、宇田川仁	3名	交信確認(高木、宇田川) 交信不可(池田、リグトラブルのため)
鹿児島県支部	1月7日	向後光男、高木秀平、宇田川仁	3名	交信確認(高木WIRES ID22999)
宮崎県支部	1月29日	高木秀平、宇田川仁	2名	交信不可
全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体「Team7043」 (大阪府柏原市)	2月15日	向後光男	1名	交信確認
福岡県支部	3月19日	向後光男、高木 秀平	2名	交信不可
神奈川	3月26日	向後光男、高木秀平	2名	交信確認

(8) 千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月10日(日)	支部	7人	R3活動報告、R4活動計画
(2)総会	4月10日(日)	支部	14人	R3活動報告、R4活動計画
(3)第2回委員会	10月16日(日)	支部	7人	R4活動進捗報告、R4下半年活動計画
(4)第3回委員会	2月5日(日)	支部	7人	R4活動報告、R5活動計画
(5)定例会	4月10日(日)	支部	12人	着衣泳講習、系統研修参加者募集について他
	5月8日(日)	CAC会議室	7人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	6月12日(日)	CAC会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	7月10日(日)	CAC会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	9月11日(日)	CAC会議室	10人	反省会(着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室)
	1月8日(日)	CAC会議室	6人	奉仕団創設75周年記念大会について他
	2月12日(日)	CAC会議室	4人	着衣泳講習、総会・研修会について他
	3月12日(日)	CAC会議室	7人	ジュニアライフセービング教室、総会・研修会について他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動進捗報告、R4下半年活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(金)	支部	-	
2 研修会関係				
(1)研修会(総会終了後)	4月10日(日)	支部	14人	着衣泳教室・ジュニアライフセービング教室の実施に向けた意見交換
(2)救急法・水上安全法等練習会	通年	CACほか	中止	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(月)	支部	-	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)~14日(金)	支部	-	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)~9日(金)	支部	-	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
3 講習会関係				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	7月24日(月)	いなげの浜海浜公園	10人	
(2)着衣泳講習会	中止	千葉国際総合水泳場	-	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
(3)学校での着衣泳指導	夏季	県内小学校		11校からの依頼(参加生徒合計延べ1,096名)
	5月25日(水)	大和田西小		参加生徒数:135名(6年生)
	6月2日(木)	八千代台小		参加生徒数:84名(6年生)
	6月3日(金)	南高津小		参加生徒数:88名(5・6年生)
	6月13日(月)	西高津小		参加生徒数:79名(6年生)
	6月17日(金)	千葉大学教育学部附		
	6月24日(金)	属特別支援学校		参加生徒数:24名(高校1・2・3年生)
	6月27日(月)	村上東小		参加生徒数:222名(5・6年生)
	6月30日(木)	八千代台西小		参加生徒数:64名(6年生)
	7月6日(水)	大和田南小		参加生徒数:126名(6年生)
	7月11日(月)	村上北小		参加生徒数:94名(5・6年生)
	7月14日(木)	高津小		参加生徒数:110名(6年生)
	7月15日(金)	阿蘇米本学園		参加生徒数:46名(6年生)
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(木)~25日(日)	-	-	イベントの実施なし

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月29日(日)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月16日(土)	支部	-	中止
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月10日(土)	支部	2人	
(4)前日準備	9月28日(水)	支部	-	フェスタ当日午前中に実施
(5)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	2人	
(6)反省会(打合わせ)	11月30日(火)	支部	1人	次年度計画の協議
(7)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	1人	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月23日(日)	大網白里市内	-	
イ 千葉市会場	9月1日(木)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	
【広報関係】				
(1)会報「道」第23号	3月末		発行	3月31日 50部発行(総会時配布)
【周年記念行事関係】				
(1)支部創立130周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	1人	
ウ 第3回実行委員会	9月20日(火)	書面		※台風の影響により書面に変更
エ 支部創立130周年記念大会	11月7日(月)	県文化会館一他	-	中止
(2)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	
イ 第2回実行委員会	10月26日(水)	支部	1人	※台風の影響により9/20から延期
ウ 第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	
エ 第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	1人	
オ 第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	

(9) 千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
【正副委員長会議】				
(1)第1回正副委員長会議	6月17日(金)	支部	4人	第2回委員会事前打ち合わせ
(2)第2回正副委員長会議	1月13日(金)	支部	4人	第3回委員会事前打ち合わせ、広報活動について
【総会・委員会】				
(1)第1回委員会	5月11日(水)	支部・WEB	14人	R3活動報告、R4活動計画、総会の運営
(2)総会	書面			R3活動報告、R4活動計画
(3)第2回委員会	9月2日(金)	支部	12人	上半期活動報告、下半期行事計画
(4)第3回委員会	2月3日(金)	支部	10人	R4活動報告、R5活動計画、総会の運営
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月16日(木)	支部	1人	R3活動報告、R4活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(水)	支部	1人	R4活動報告、R5活動計画
【委員長出席行事】				
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月19日(火)	支部	1人	(JRC) R3活動報告、R4活動計画
(2)地域奉仕団市町村委員長会議	4月22日(金)	支部	1人	(地奉) R3活動報告、R4活動計画
【全国・2ブロック関係】				
(1)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 総会	7月14日(木)~15日(金)	3日間 本社	0人	R3活動報告、R4活動計画、情報交換
(2)第2ブロック青少年赤十字賛助奉仕団協議会	書面			第2ブロック各都県活動紹介、情報交換
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	中止			
(2)第2回研修会	10月21日(金)	成田赤十字病院	13人	地域での役割や新型コロナウイルス感染症の対応
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月12日(日)	支部	1人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月13日(木)~14日(金)	2日間 支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月8日(木)~9日(金)	2日間 支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月12日(火)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
(5)赤十字ボランティアリーダー研修会	1月28日(土)~30日(月)	3日間 本社	0人	本社研修
(6)赤十字奉仕団支部指導講師研修会	2月上旬	本社	0人	養成及びフォローアップ研修
(7)赤十字奉仕団指導技術研修会	6月28日(火)	支部	1人	福祉体験学習のための指導技術研修
3 各部会活動関係				
(1)活動推進部会				
ア 第1回活動推進部会	5月11日(水)	支部	6人	奉仕団活動の企画・運営
イ 第2回活動推進部会	9月2日(金)	支部	3人	"
ウ 第3回活動推進部会	2月3日(金)	支部	2人	R5活動計画
(2)研修部会				
ア 第1回研修部会	5月11日(水)	支部	4人	奉仕団研修の企画・運営
イ 第2回研修部会	9月2日(金)	支部	6人	"
ウ 第3回研修部会	2月3日(金)	支部	4人	R5活動計画
(3)広報部会				
ア 第1回広報部会	5月11日(水)	支部	6人	奉仕団広報の企画・運営
イ 第2回広報部会	9月2日(金)	支部	3人	会報及び活動だよりの編集等
ウ 第3回広報部会	2月3日(金)	支部	4人	会報及び活動だよりの編集等R5活動計画
エ 広報部会 (編集作業)	7月29日(金)	夷隅教育会館	3人	活動だよりの編集等
オ 広報部会 (編集作業)	9月16日(金)	夷隅教育会館	3人	活動だよりの編集等
カ 広報部会 (編集作業)	3月1日(水)	支部	4人	会報の編集等
キ 広報部会 (編集作業)	3月15日(水)	支部	3人	会報の編集等
4 行事・活動関係				
【青少年赤十字(JRC)関係】				
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月19日(火)	支部	1人	採用校への資料発送作業
(2)青少年赤十字活動用資材発送作業	中止			講演、挨拶等
(3)加盟登録式	4月~6月	採用校	1人	開講式・閉講式挨拶等
(4)トレーニング・センターへの協力	7月~8月	各地区	7人	メッセージ募集企画に変更
(5)千葉県青少年赤十字のつどい	-			オンデマンドへ変更 (期間: 1月10日から527日)
(6)青少年赤十字 公開研究会	WEB			応援訪問等
(7)スタディー・センターへの協力	12月26日(月)~28日(水)	3日間 支部	1人	未採用校の採用促進、採用校への支援 等
(8)学校訪問活動	通年	各地区内		教師のための指導力アップセミナー 等
(9)指導者協議会との連携	7月26日、8月4、5日	3日間 支部	3人	
(10)加盟推進委員としての活動				
ア 第1回加盟推進委員会	5月18日(水)	支部	5人	加盟推進委員の委嘱、年間計画 等
イ 第2回加盟推進委員会	10月14日(金)	支部	6人	活動進捗報告・情報交換 等
ウ 第3回加盟推進委員会	2月24日(金)	支部	7人	活動総括、助成金の精算 等
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月19日(木)	明治神宮会館	-	式典
(2)千葉県支部創立130周年記念大会	中止		-	
(3)千葉県赤十字会館案内ボランティア	11月22日(火)	支部	2人	目黒区赤十字奉仕団
(4)千葉県赤十字会館案内ボランティア	12月7日(水)	支部	1人	袖ヶ浦市赤十字奉仕団

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2022関係】				
(1)第1回主任者会(第2回役員会)	5月29日(日)	支部	1人	
(2)第2回主任者会(第3回役員会)	中止			
(3)担当者会(第4回役員会、第3回主任者会)	9月10日(土)	支部	3人	
(4)練習会	中止			
(5)前日準備	中止			
(6)救急法フェスタ2022	9月29日(木)	県総合スポーツセンター	8人	
(7)反省会	11月30日(水)	支部	1人	
(8)救急法フェスタ2023第1回実行委員会(役員会)	3月10日(金)	支部	1人	
【広報関係】				
(1)会報第35号の発行	3月31日(金)			
(2)活動だよりの発行	9月30日(金)			
【講習会関係】				
(1)救急法講習	通年	支部、成田赤十字病院		
5周年記念行事関係				
【支部創立130周年記念大会】				
(1)第1回実行委員会	5月13日(金)	支部	1人	
(2)第2回実行委員会	7月21日(木)	支部	0人	
(3)第3回実行委員会	書面			※台風の影響により書面に変更
(4)支部創立130周年記念大会	中止			
【奉仕団創設75周年記念大会】				
(1)第1回実行委員会	6月16日(木)	支部	1人	
(2)第2回実行委員会	10月26日(水)	支部	0人	※台風の影響により9/20から延期
(3)第3回実行委員会	11月30日(水)	支部	1人	
(4)第4回実行委員会	1月31日(火)	支部	0人	
(5)第5回実行委員会	3月10日(金)	支部	1人	

8 青少年赤十字活動

(1) 教材・資材の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月16日(木)	千葉県立船橋二和高等学校	高校生	20名	ハイゼックス袋
5月9日(月)	千葉モードビジネス専門学校	専門学生	40名	点字盤セット
5月10日(火)	千葉県立銚子高等学校	高校生	30名	ハイゼックス袋
5月24日(火)・26日(木)	茂原市立本納中学校	中学生	4名	防災ポードゲーム「いえまですぐろく」
8月31日(水)	船橋市立坪井小学校	小学生	205名	高齢者疑似体験セット
10月28日(金)	千葉県立緑町小学校	小学生	128名	高齢者疑似体験セット
11月7日(月)・8日(火)	船橋市立芝山中学校	中学生	90名	高齢者疑似体験セット
11月11日(金)	印西市立木刈中学校	中学生	252名	高齢者疑似体験セット
12月12日(月)・13日(火)	船橋市立大穴中学校	中学生	179名	高齢者疑似体験セット
1月12日(木)	佐倉市立山王小学校	小学生	18名	高齢者疑似体験セット
1月23日(月)	いすみ市立大原小学校	小学生	60名	高齢者疑似体験セット
2月7日(月)	茂原市立東郷小学校	小学生	80名	点字盤セット
2月24日(金)	いすみ市東海小学校	小学生	33名	高齢者疑似体験セット

(2) 防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月4日(月)	銚子市立第三中学校	中学生	15名	救急法短期講習
4月4日(月)	銚子市立銚子中学校	中学生	30名	救急法短期講習
4月5日(火)	旭市立第一中学校	中学生	18名	救急法短期講習
4月5日(火)	旭市立干潟中学校	中学生	18名	救急法短期講習
4月5日(火)	旭市立干潟小学校	教員	22名	救急法短期講習
4月6日(水)	銚子市立銚子西中学校	教員	28名	救急法短期講習
4月6日(水)	銚子市立第二中学校	中学生	14名	救急法短期講習
4月8日(金)	香取市立小見川東小学校	教員	10名	救急法短期講習
4月11日(月)	銚子市立双葉小学校	小学生	22名	救急法短期講習
4月12日(火)	銚子市立第二中学校	中学生	56名	救急法短期講習
4月15日(金)	旭市立干潟中学校	中学生	79名	救急法短期講習
4月20日(水)	旭市立干潟中学校	中学生	67名	救急法短期講習
4月25日(月)	匝瑳市立平和小学校	小学生	13名	救急法短期講習
4月28日(木)	銚子市立本城小学校	小学生	37名	救急法短期講習
4月28日(木)	銚子市立本城小学校	小学生	16名	救急法短期講習
5月2日(月)	銚子市立春日小学校	小学生	22名	救急法短期講習
5月6日(金)	長生村立高根小学校	小中教員	90名	防災講話
5月12日(木)	東金市役所	教員	18名	救急法短期講習
5月12日(木)	双葉放課後児童クラブ	教員	7名	救急法短期講習
5月17日(火)	銚子市立椎葉小学校	教員	14名	救急法短期講習
5月17日(火)	銚子市立椎葉小学校	教員	10名	救急法短期講習
5月19日(木)	銚子市立第一中学校	中学生	20名	救急法短期講習
5月24日(火)	銚子市立銚子西中学校	中学生	122名	救急法短期講習
5月26日(木)	千葉県赤十字会館	採用校教員	20名	講話「学校と赤十字の関わり」
5月30日(月)	八街市立八街南中学校	中学生	93名	救急法短期講習
6月1日(水)	千葉県立更科中学校	中学生	12名	救急法短期講習
6月2日(木)	山武教育会館	教員	11名	山武教育研究会 防災講話
6月2日(木)	銚子市立船木小学校	教員	12名	救急法短期講習
6月6日(月)	千葉県立あやめ台小学校	教員	20名	救急法短期講習
6月7日(火)	千葉県立白井小学校	小学生	28名	救急法短期講習
6月8日(水)	銚子市立豊里小学校	小学生	22名	救急法短期講習
6月9日(木)	千葉県立みつわ台南小学校	小学生	63名	救急法短期講習
6月9日(木)	東金市立東小学校	教員	27名	救急法短期講習
6月9日(木)	香取市立わらびが丘小学校	教員	11名	救急法短期講習
6月10日(金)	千葉県立みつわ台南小学校	小学生	76名	救急法短期講習
6月13日(月)	銚子市立海上小学校	小学生	91名	救急法短期講習
6月16日(木)	匝瑳市立豊和小学校	小学生	26名	救急法短期講習
6月16日(木)	山武市立山武北小学校	教員	12名	救急法短期講習
6月17日(金)	匝瑳市立平和小学校	小学生	26名	救急法短期講習
6月22日(水)	銚子市立飯沼小学校	教員	15名	救急法短期講習

期日	会場	対象	参加人数	内容
6月23日(木)	銚子市立明神小学校	小学生	49名	救急法短期講習
6月24日(金)	千葉県総合スポーツセンター	高校教員	160名	防災講話
6月24日(金)	千葉県赤十字会館	高校生	72名	講話「赤十字の活動」
6月24日(金)	旭市立滝郷小学校	教員	16名	救急法短期講習
6月25日(土)	千葉県赤十字会館	中学生	37名	講話「ウクライナ人道危機と赤十字の活動」
6月29日(水)	香取市立わらびが丘小学校	小学生	20名	救急法短期講習
7月1日(金)	銚子市立第三中学校	中学生	21名	救急法短期講習
7月4日(月)	銚子市立船木小学校	小学生	22名	救急法短期講習
7月5日(火)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	120名	救急法短期講習
7月7日(木)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	120名	救急法短期講習
7月11日(月)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	30名	救急法短期講習
7月12日(火)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	40名	救急法短期講習
7月14日(木)	渋谷区立神南小学校	小学生	86名	講話・体験「義足について」
7月20日(水)	千葉県立千葉東高等学校	高校生	34名	救急法短期講習
7月28日(木)	千葉県立蘇我中学校	中学生	10名	救急法短期講習
8月2日(火)	東金青少年自然の家	小学生	20名	救急法短期講習・献血セミナー (山武地区リーダーシップ・トレーニング・センター内)
8月4日(木)	鎌ヶ谷市立第五中学校	中学生	18名	救急法短期講習・講話「赤十字と青少年赤十字」 (東葛飾地区リーダーシップ・トレーニング・センター内)
8月8日(月)	千葉県教育会館	小・中・高 教員	88名	防災講和
8月9日(火)	千葉県立坪井中学校	中学生	13名	講話「赤十字と青少年赤十字」 (葛南地区リーダーシップ・トレーニング・センター内)
8月26日(金)	千葉県立銚子特別支援学校	教員	32名	救急法短期講習
9月15日(木)	千葉県立九十九里高等学校	高校生	45名	救急法短期講習
9月22日(木)	船橋市立海神中学校	中学生	250名	防災講話
9月27日(火)	山武市立山武北小学校	PTA	12名	救急法短期講習
10月5日(水)	千葉県立銚子商業高等学校	高校生	207名	救急法短期講習
10月6日(木)	千葉県立銚子商業高等学校	高校生	107名	救急法短期講習
10月14日(金)	東総教育会館	教員	18名	救急法短期講習
10月17日(月)	千葉県立長生高等学校	高校生	280名	救急法短期講習
11月4日(金)	千葉県立多古高等学校	高校生	81名	救急法短期講習
11月7日(月)・8日(火)	船橋市立芝山中学校	中学生	90名	高齢者疑似体験、車いす体験
11月9日(水)	千葉県立小見川高等学校	高校生	144名	救急法短期講習
11月10日(木)	千葉県立九十九里高等学校	高校生	91名	救急法短期講習
11月15日(火)	千葉県立茂原高等学校	高校生	30名	防災講話
11月21日(月)	船橋市立宮本中学校	中学生	313名	防災講話
11月22日(火)	夷隅教育会館	奉仕団員 採用校教員	31名	講話「ウクライナ情勢への日本赤十字社の支援」
12月6日(火)	千葉県立多古高等学校	教員	25名	救急法短期講習
12月13日(火)	船橋市立大穴中学校	中学生	179名	講話「高齢者の心身の変化や接し方」
12月20日(火)	千葉県立船橋古和釜高等学校	高校生	658名	防災講話
1月17日(火)	銚子市立銚子中学校	中学生	167名	救急法短期講習
1月18日(水)	銚子市立飯沼小学校	小学生	46名	救急法短期講習
1月23日(月)	いすみ市立大原小学校	小学生	60名	高齢者疑似体験、車いす体験
2月9日(木)	千葉県立銚子高等学校	教員	150名	救急法短期講習
2月14日(火)	千葉県立東葛飾高等学校	高校生	34名	救急法短期講習
2月17日(金)	銚子中央保育園	保育園児	30名	赤十字集会
2月24日(金)	いすみ市立東海小学校	小学生	33名	高齢者疑似体験、車いす体験
2月24日(金)	銚子市立春春日小学校	小学生	70名	救急法短期講習

9 義肢製作所の事業実績

(1) 出張・訪問相談の推移 (過去5年間)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施回数 (回)	311	279	250	311	252
延べ人数 (人)	1,242	1,216	901	1,061	915

(2) 補装具等の製作・修理状況の推移 (過去5年間)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延べ取扱者数 (人)	677	641	509	557	495
新規製作件数 (件)	428 (40)	421 (46)	326 (41)	362 (28)	311 (25)
修理件数 (件)	249 (16)	220 (14)	183 (13)	195 (10)	184 (8)

※新規製作件数・修理件数総数のうち、()内の件数が杖ほかの件数となります。

(3) 補装具別取扱件数の推移 (過去5年間)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大腿義足 (件)	48	31	36	41	41
下腿義足 (件)	115	106	89	98	77
義手 (件)	23	27	22	24	18
装具 (件)	435	417	308	356	326
その他 (件)	56	60	54	38	33
合計 (件)	677	641	509	557	495

※上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

10 社資及び会員・協力会員募集の実績

(1) 社資募集実績

(令和5年3月31日現在)

地区・区分名	募集目標	一般社資			法人社資			計	目標達成率
	: 円 (A)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (B)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (C)	: 円 (D=B+C)	(D/A)
中央区地区	9,900,050	4,786,351	1,090,600	5,876,951	452,269	30,000	482,269	6,359,220	64.23%
花見川区地区	7,054,350	2,642,268	535,700	3,177,968	51,539	10,000	61,539	3,239,507	45.92%
稲毛区地区	6,656,950	2,311,505	1,036,408	3,347,913	55,000	110,000	165,000	3,512,913	52.77%
若葉区地区	5,961,000	2,960,774	1,038,000	3,998,774	319,000		319,000	4,317,774	72.43%
緑区地区	4,272,550	1,902,388	735,000	2,637,388	60,000	10000	70,000	2,707,388	63.37%
美浜区地区	5,895,100	2,001,463	327,000	2,328,463	85,500	20,000	105,500	2,433,963	41.29%
千葉市地区本部計	39,740,000	16,604,749	4,762,708	21,367,457	1,023,308	180,000	1,203,308	22,570,765	56.80%
銚子市地区	6,116,000	5,257,042	1,127,000	6,384,042	924,000	0	924,000	7,308,042	119.49%
市川市地区	23,092,000	4,361,039	3,469,900	7,830,939	3,302,800	252,000	3,554,800	11,385,739	49.31%
船橋市地区	31,411,000	18,806,445	4,198,944	23,005,389	1,015,491	525,000	1,540,491	24,545,880	78.14%
館山市地区	6,505,000	6,008,254	268,000	6,276,254	33,000	0	33,000	6,309,254	96.99%
木更津市地区	9,392,000	5,946,832	307,000	6,253,832	892,500	0	892,500	7,146,332	76.09%
松戸市地区	26,864,000	20,106,948	2,408,040	22,514,988	243,000	1,280,000	1,523,000	24,037,988	89.48%
野田市地区	16,435,000	12,672,016	5,575,000	18,247,016	824,000	0	824,000	19,071,016	116.04%
茂原市地区	7,744,000	5,620,140	391,000	6,011,140	685,000	13,000	698,000	6,709,140	86.64%
成田市地区	10,569,000	7,220,990	1,960,000	9,180,990	710,500	30,000	740,500	9,921,490	93.87%
佐倉市地区	16,772,000	14,442,059	1,261,600	15,703,659	495,474	40,000	535,474	16,239,133	96.82%
東金市地区	6,556,000	4,575,935	133,000	4,708,935	2,561,000	10000	2,571,000	7,279,935	111.04%
旭市地区	9,064,000	7,322,101	357,000	7,679,101	1,315,500	50,000	1,365,500	9,044,601	99.79%
習志野市地区	11,429,000	9,701,784	921,000	10,622,784	122,000	50,000	172,000	10,794,784	94.45%
柏市地区	26,315,000	19,801,837	3,360,754	23,162,591	988,269	30,000	1,018,269	24,180,860	91.89%
勝浦市地区	3,267,000	2,461,970	164,032	2,626,002	494,000	2000	496,000	3,122,002	95.56%
市原市地区	16,752,000	10,989,711	861,000	11,850,711	1,118,153	10000	1,128,153	12,978,864	77.48%
流山市地区	11,060,000	6,336,649	1,053,400	7,390,049	311,000	27,000	338,000	7,728,049	69.87%
八千代市地区	8,710,000	4,503,890	791,000	5,294,890	128,000	18,000	146,000	5,440,890	62.47%
我孫子市地区	7,987,000	6,348,031	482,000	6,830,031	346,000	0	346,000	7,176,031	89.85%
鴨川市地区	4,830,000	3,173,900	180,000	3,353,900	942,000	0	942,000	4,295,900	88.94%
鎌ヶ谷市地区	7,516,000	5,420,098	540,000	5,960,098	535,500	120,000	655,500	6,615,598	88.02%
君津市地区	9,579,000	7,158,546	101,000	7,259,546	2,208,563	0	2,208,563	9,468,109	98.84%
富津市地区	5,969,000	5,527,368	39,000	5,566,368	225000	2000	227000	5,793,368	97.06%
浦安市地区	6,690,000	2,768,439	2,779,500	5,547,939	1,059,805	168,000	1,227,805	6,775,744	101.28%
四街道市地区	8,519,000	6,920,643	304,000	7,224,643	610,500	0	610,500	7,835,143	91.97%
袖ヶ浦市地区	6,652,000	4,627,450	121,659	4,749,109	838,000	0	838,000	5,587,109	83.99%
八街市地区	7,846,000	6,185,154	173,000	6,358,154	641,500	0	641,500	6,999,654	89.21%
印西市地区	6,341,000	3,355,394	428,400	3,783,794	142000	2000	144000	3,927,794	61.94%
白井市地区	3,802,000	1,948,979	317,000	2,265,979	326,000	48,000	374,000	2,639,979	69.44%
富里市地区	3,546,000	1,859,139	283,000	2,142,139	0	0	0	2,142,139	60.41%
南房総市地区	6,993,000	5,738,000	345,000	6,083,000	1,070,000	20,000	1,090,000	7,173,000	102.57%
匝瑳市地区	5,193,000	4,538,700	9,500	4,548,200	602,000	0	602,000	5,150,200	99.18%
香取市地区	9,085,000	7,294,950	366,000	7,660,950	541000	4,000	545,000	8,205,950	90.32%
山武市地区	6,387,000	4,606,959	44,000	4,650,959	745,500	3000	748,500	5,399,459	84.54%
いすみ市地区	6,831,000	4,527,500	247,000	4,774,500	1,785,640	0	1,785,640	6,560,140	96.03%
大網白里市地区	5,093,000	3,944,143	79,000	4,023,143	0	0	0	4,023,143	78.99%
酒々井町区分	1,825,000	1,421,620	160,000	1,581,620	172,000	0	172,000	1,753,620	96.09%
栄町区分	1,639,000	1,058,951	312000	1,370,951	206,000	0	206,000	1,576,951	96.21%
神崎町区分	693,000	606,510	10000	616,510	48,000	0	48,000	664,510	95.89%
多古町区分	2,205,000	1,897,500	60,000	1,957,500	557,000	0	557,000	2,514,500	114.04%
東庄町区分	1,835,000	1,604,500	548,000	2,152,500	3,000	60,000	63,000	2,215,500	120.74%
九十九里町区分	2,434,000	1,875,819	67,000	1,942,819	135,000	0	135,000	2,077,819	85.37%
芝山町区分	1,212,000	1,118,501	16,000	1,134,501	93,000	0	93,000	1,227,501	101.28%
横芝光町区分	2,826,000	2,558,250	0	2,558,250	268,000	0	268,000	2,826,250	100.01%
一宮町区分	1,752,000	1,607,100	32,000	1,639,100	507,000	0	507,000	2,146,100	122.49%
睦沢町区分	1,100,000	819,950	7,000	826,950	253,000	0	253,000	1,079,950	98.18%
長生村区分	2,191,000	128,385	0	128,385	0	0	0	128,385	5.86%
白子町区分	1,415,000	1,309,000	0	1,309,000	67,000	0	67,000	1,376,000	97.24%
長柄町区分	974,000	976,542	15,000	991,542	10000	0	10000	1,001,542	102.83%
長南町区分	1,431,000	1,309,800		1,309,800	153,000	0	153,000	1,462,800	102.22%
大多喜町区分	1,985,000	1,303,500	5000	1,308,500	687,000	0	687,000	1,995,500	100.53%
御宿町区分	1,254,000	844,650	52,000	896,650	265,000	0	265,000	1,161,650	92.64%
鋸南町区分	1,577,000	1,295,600	20,000	1,315,600	261,000	0	261,000	1,576,600	99.97%
地区区分計	395,260,000	273,815,213	36,750,729	310,565,942	32,467,695	2,764,000	35,231,695	345,797,637	87.49%
支部直扱社資	185,000,000	224,496,692	8,000	224,504,692	61,395,475	0	61,395,475	285,900,167	154.54%
合計	620,000,000	514,916,654	41,521,437	556,438,091	94,886,478	2,944,000	97,830,478	654,268,569	105.53%

* 本社扱い=口座振替、クレジット支払及びU-Coin Payの項目の合計

(2) 赤十字会員・協力会員募集実績

(令和5年3月31日現在)

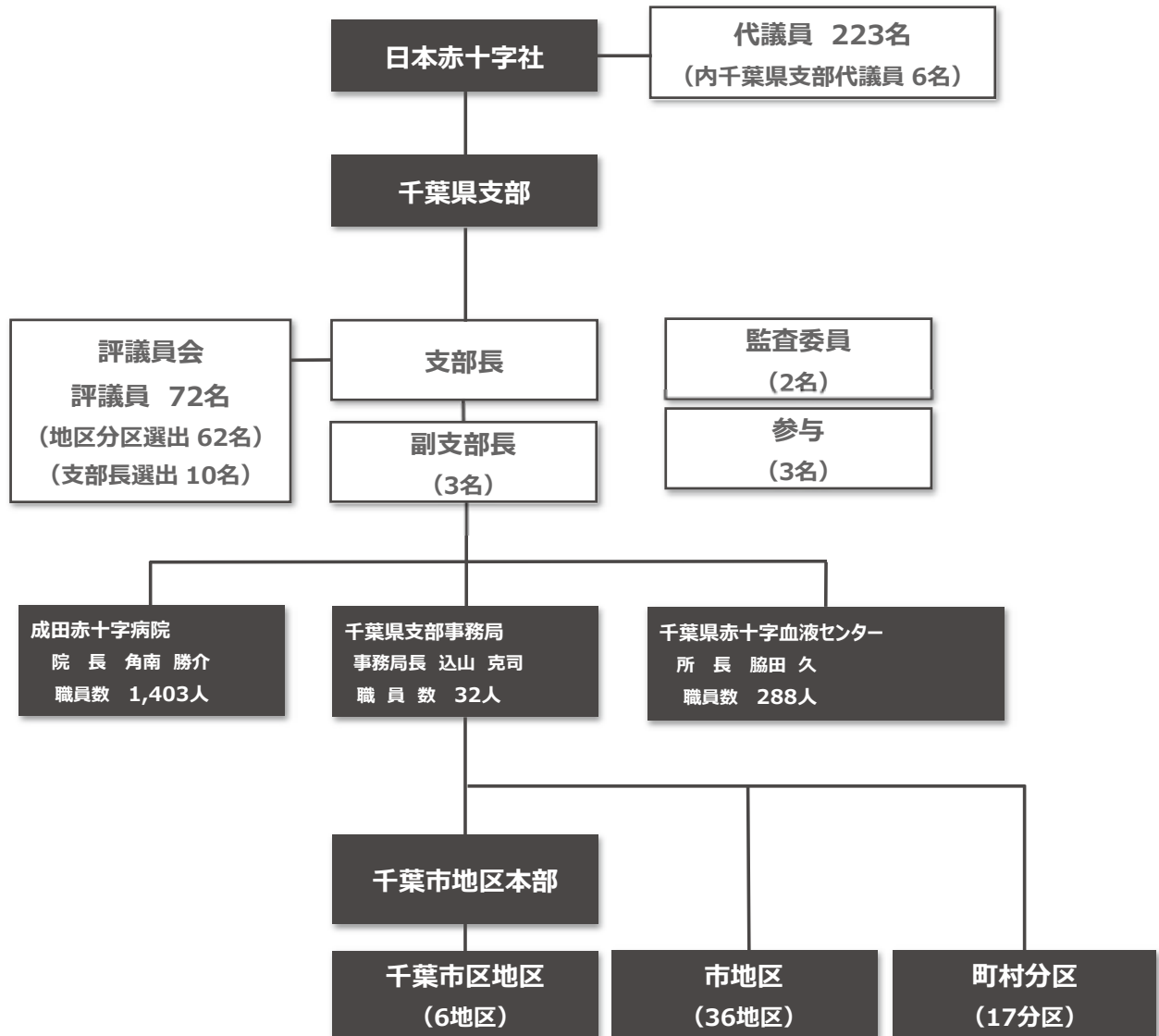
地区区分名	会員			協力会員		
	一般社資	法人社資	合計	一般社資	法人社資	合計
中央区地区	394	65	459	44,901	67	44,968
花見川区地区	221	11	232	39,105	7	39,112
稲毛区地区	177	13	190	32,170	10	32,180
若葉区地区	197	41	238	31,482	19	31,501
緑区地区	138	17	155	16,837	1	16,838
美浜区地区	131	11	142	27,299	3	27,302
千葉市地区本部計	1,268	158	1,426	191,794	107	191,901
銚子市地区	81	125	206	20,382	2	20,384
市川市地区	643	75	718	63,616	7	63,623
船橋市地区	745	138	883	184,732	12	184,744
館山市地区	121	9	130	2,995	0	2,995
木更津市地区	78	242	320	24,335	45	24,380
松戸市地区	559	79	638	158,156	2	158,158
野田市地区	181	152	333	33,661	2	33,663
茂原市地区	103	77	180	11,240	3	11,243
成田市地区	186	90	276	25,510	2	25,512
佐倉市地区	349	69	418	24,876	24	24,900
東金市地区	80	409	489	8,858	3	8,861
旭市地区	53	392	445	14,603	51	14,654
習志野市地区	181	13	194	19,403	2	19,405
柏市地区	604	94	698	61,265	8	61,273
勝浦市地区	51	135	186	4,488	22	4,510
市原市地区	167	11	178	62,020	3	62,023
流山市地区	244	57	301	19,622	1	19,623
八千代市地区	194	21	215	32,316	0	32,316
我孫子市地区	110	44	154	30,639	0	30,639
鴨川市地区	56	227	283	6,347	18	6,365
鎌ヶ谷市地区	155	110	265	26,608	7	26,615
君津市地区	31	428	459	22,439	184	22,623
富津市地区	12	52	64	16,160	0	16,160
浦安市地区	353	195	548	12,146	41	12,187
四街道市地区	50	145	195	19,920	11	19,931
袖ヶ浦市地区	53	240	293	10,817	10	10,827
八街市地区	187	194	381	12,492	102	12,594
印西市地区	135	31	166	6,691	0	6,691
白井市地区	63	70	133	11,173	27	11,200
富里市地区	50	0	50	7,498	0	7,498
南房総市地区	46	302	348	11,476	57	11,533
匝瑳市地区	132	180	312	8,710	7	8,717
香取市地区	61	130	191	15,473	2	15,475
山武市地区	18	209	227	9,981	8	9,989
いすみ市地区	50	423	473	8,989	127	9,116
大網白里市地区	27	0	27	12,595	0	12,595
酒々井町分区	49	35	84	2,573	23	2,596
栄町分区	14	50	64	2,114	4	2,118
神崎町分区	4	7	11	1,201	0	1,201
多古町分区	16	152	168	3,839	2	3,841
東庄町分区	34	13	47	3,209	0	3,209
九十九里町分区	25	21	46	3,685	0	3,685
芝山町分区	33	41	74	2,108	0	2,108
横芝光町分区	5	38	43	5,097	0	5,097
一宮町分区	12	57	69	3,173	7	3,180
睦沢町分区	6	45	51	1,640	5	1,645
長生村分区	3	0	3	96	0	96
白子町分区	9	19	28	2,588	0	2,588
長柄町分区	14	1	15	1,874	0	1,874
長南町分区	3	46	49	2,576	1	2,577
大多喜町分区	6	139	145	2,607	6	2,613
御宿町分区	16	51	67	1,948	6	1,954
鋸南町分区	8	74	82	2,537	7	2,544
地区・分区計	6,466	5,792	12,258	1,065,097	942	1,066,039
支部直扱社資	2,546	2,136	4,682	358	0	358
合計	10,280	8,097	18,377	1,257,249	1,056	1,258,305

(3) 地域奉仕団扱い社資募集実績 (再掲)

(令和5年3月31日現在)

地区区分名	奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い 実績額合計 : 円(B+D)
	募集目標額	件数	実績額	達成率	募集目標額	件数	実績額	達成率	
	: 円 (A)	: 件	: 円 (D)	: % (B/A)	: 円 (C)	: 件	: 円 (D)	: % (D/C)	
中央区地区	1,153,250	125	419,269	36.4%	8,746,800	653	991,209	11.3%	1,410,478
花見川区地区	494,250	17	51,539	10.4%	6,560,100	89	248,961	3.8%	300,500
稲毛区地区	461,300	21	55,000	11.9%	6,195,650	147	300,000	4.8%	355,000
若葉区地区	494,250	59	318,000	64.3%	5,466,750	225	360,500	6.6%	678,500
緑区地区	263,600	17	60,000	22.8%	4,008,950	45	164,500	4.1%	224,500
美浜区地区	428,350	13	85,500	20.0%	5,466,750	111	209,500	3.8%	295,000
千葉市地区本部計	3,295,000	252	989,308	30.0%	36,445,000	1,270	2,274,670	6.2%	3,263,978
銚子市地区	644,000	113	666,000	103.4%	5,472,000	0	0	0.0%	666,000
市川市地区	1,892,000	64	302,800	16.0%	21,200,000	0	0	0.0%	302,800
船橋市地区	2,637,000	146	1,015,491	38.5%	28,774,000	0	0	0.0%	1,015,491
館山市地区	201,000	0	0	0.0%	6,304,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区	1,127,000	162	425,000	37.7%	8,265,000	6,064	1,592,999	19.3%	2,017,999
松戸市地区	1,218,000	43	183,000	15.0%	25,646,000	28	86,000	0.3%	269,000
野田市地区	1,016,000	154	824,000	81.1%	15,419,000	0	0	0.0%	824,000
茂原市地区	805,000	74	685,000	85.1%	6,939,000	0	0	0.0%	685,000
成田市地区	1,137,000	30	118,500	10.4%	9,432,000	38	28,000	0.3%	146,500
佐倉市地区	755,000	90	495,474	65.6%	16,017,000	48	150,500	0.9%	645,974
東金市地区	1,812,000	398	2,470,000	136.3%	4,744,000	62	1,001,000	21.1%	3,471,000
旭市地区	1,490,000	442	1,315,500	88.3%	7,574,000	0	0	0.0%	1,315,500
習志野市地区	362,000	14	122,000	33.7%	11,067,000	19,403	9,701,784	87.7%	9,823,784
柏市地区	1,641,000	88	579,100	35.3%	24,674,000	97	202,500	0.8%	781,600
勝浦市地区	624,000	156	494,000	79.2%	2,643,000	145	93,950	3.6%	587,950
市原市地区	745,000	0	0	0.0%	16,007,000	0	0	0.0%	0
流山市地区	1,067,000	45	311,000	29.1%	9,993,000	15	75,500	0.8%	386,500
八千代市地区	875,000	18	128,000	14.6%	7,835,000	28	108,500	1.4%	236,500
我孫子市地区	432,000	0	0	0.0%	7,555,000	12	60,000	0.8%	60,000
鴨川市地区	1,188,000	245	942,000	79.3%	3,642,000	0	0	0.0%	942,000
鎌ヶ谷市地区	624,000	105	535,500	85.8%	6,892,000	46	196,000	2.8%	731,500
君津市地区	2,295,000	612	2,208,563	96.2%	7,284,000	0	0	0.0%	2,208,563
富津市地区	422,000	0	0	0.0%	5,547,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区	1,208,000	123	436,500	36.1%	5,482,000	0	0	0.0%	436,500
四街道市地区	684,000	0	0	0.0%	7,835,000	0	0	0.0%	0
袖ヶ浦市地区	946,000	230	718,000	75.9%	5,706,000	0	0	0.0%	718,000
八街市地区	805,000	288	641,500	79.7%	7,041,000	400	550,500	7.8%	1,192,000
印西市地区	644,000			0.0%	5,697,000			0.0%	0
白井市地区	422,000	82	321,000	76.1%	3,380,000	150	15,000	0.4%	336,000
富里市地区	362,000	0	0	0.0%	3,184,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区	1,147,000	355	1,063,000	92.7%	5,846,000	0	0	0.0%	1,063,000
匝瑳市地区	664,000	58	267,000	40.2%	4,529,000	0	0	0.0%	267,000
香取市地区	745,000	131	541,000	72.6%	8,340,000	0	0	0.0%	541,000
山武市地区	896,000	216	745,500	83.2%	5,491,000	0	0	0.0%	745,500
いすみ市地区	2,003,000	550	1,785,640	89.1%	4,828,000	0	0	0.0%	1,785,640
大網白里市地区	302,000	0	0	0.0%	4,791,000	5	107,904	2.3%	107,904
酒々井町区分	191,000	58	172,000	90.1%	1,634,000	153	199,500	12.2%	371,500
栄町区分	201,000	54	206,000	102.5%	1,438,000	0		0.0%	206,000
神崎町区分	40,000	0	0	0.0%	653,000	0	0	0.0%	0
多古町区分	412,000	154	554,000	134.5%	1,793,000	0	0	0.0%	554,000
東庄町区分	70,000	0	0	0.0%	1,765,000	0	0	0.0%	0
九十九里町区分	483,000	0	0	0.0%	1,951,000	1	20,000	1.0%	20,000
芝山町区分	120,000	0	0	0.0%	1,092,000	0	0	0.0%	0
横芝光町区分	211,000	0	0	0.0%	2,615,000	0	0	0.0%	0
一宮町区分	211,000	63	207,000	98.1%	1,541,000	0	0	0.0%	207,000
陸沢町区分	241,000	50	253,000	105.0%	859,000	0	0	0.0%	253,000
長生村区分	90,000	0	0	0.0%	2,101,000	0	0	0.0%	0
白子町区分	80,000	5	21,000	26.3%	1,335,000	7	11,000	0.8%	32,000
長柄町区分	50,000	0	0	0.0%	924,000	0	0	0.0%	0
長南町区分	171,000	0	0	0.0%	1,260,000	0	0	0.0%	0
大多喜町区分	734,000	0	0	0.0%	1,251,000	0	0	0.0%	0
御宿町区分	302,000	57	265,000	87.7%	952,000	0	0	0.0%	265,000
鋸南町区分	261,000	81	261,000	100.0%	1,316,000	0		0.0%	261,000
地区区分計	39,705,000	5,554	22,279,068	56.1%	355,555,000	26,702	14,200,637	4.0%	36,479,705
合計	43,000,000	5,806	23,268,376	54.1%	392,000,000	27,972	16,475,307	4.2%	39,743,683

1 1 日本赤十字社千葉県支部機構図



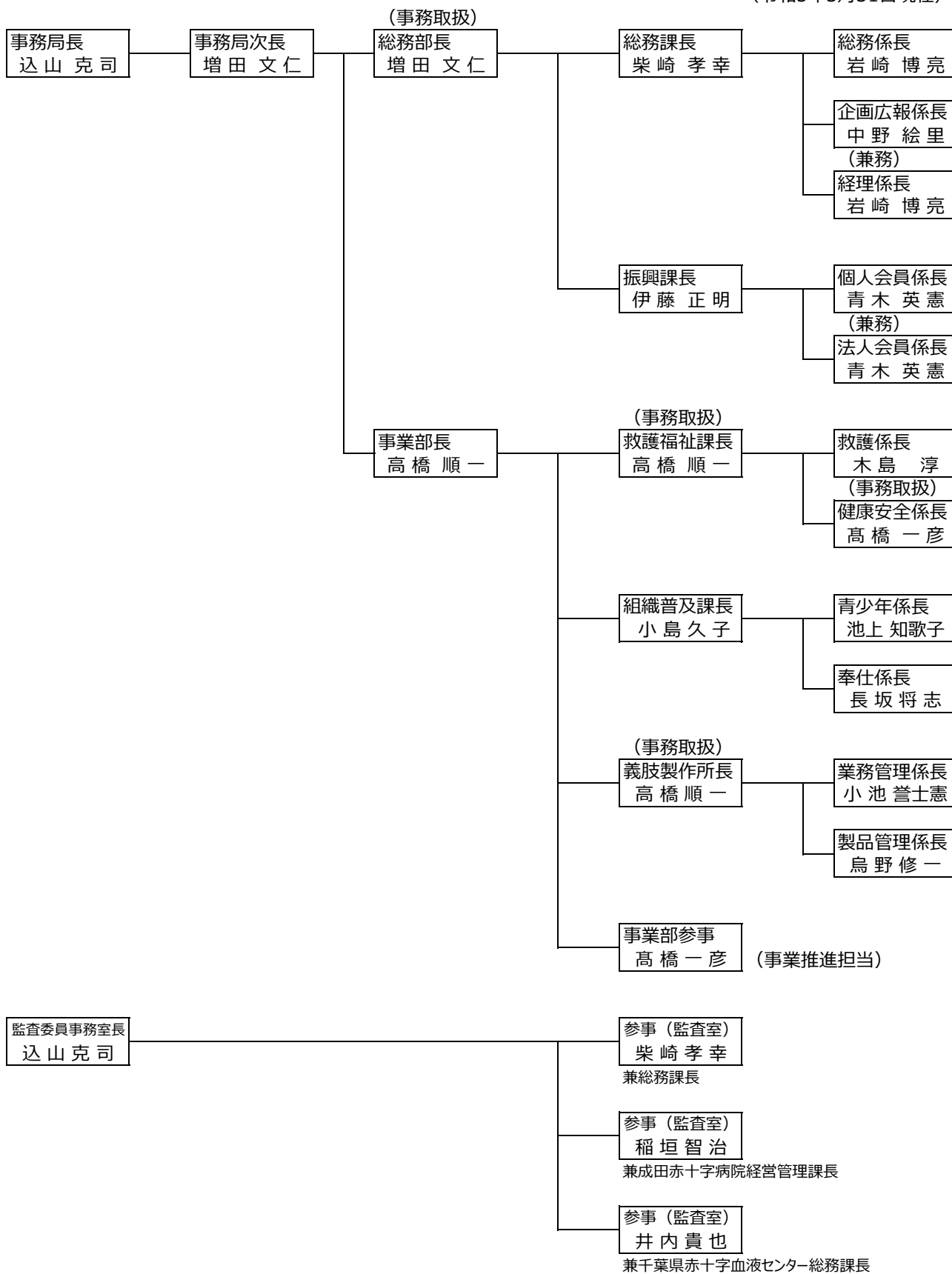
(人)

施設名	正職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含む）	27	4	1	32
成田赤十字病院	1,228	119	56	1,403
千葉県赤十字血液センター	203	55	30	288
合計	1,458	178	87	1,723

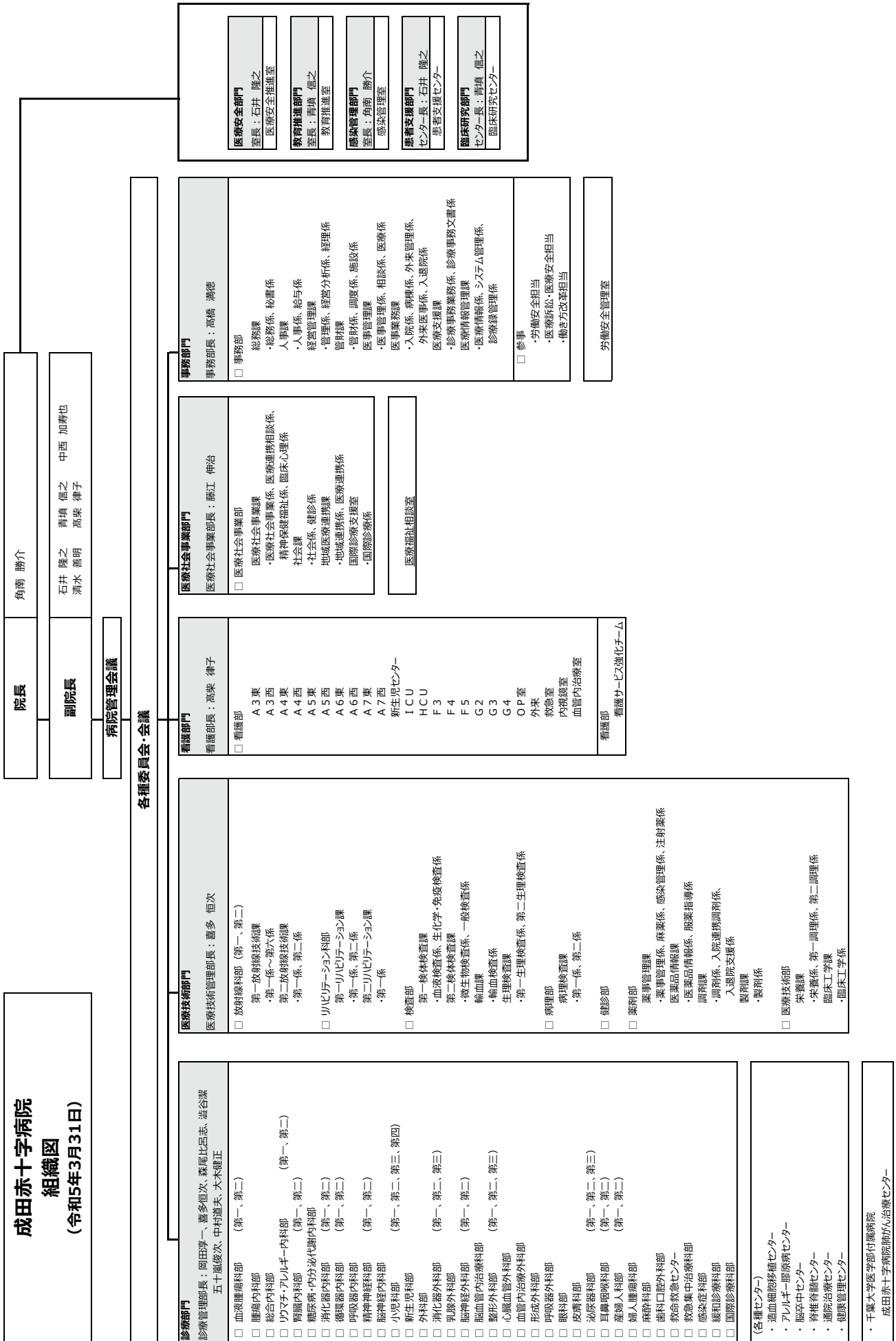
(令和5年3月31日現在)

1 2 日本赤十字社千葉県支部事務局組織図

(令和5年3月31日現在)



13 成田赤十字病院組織図



(令和5年3月31日現在)

院長	副院長	診療管理部長
角南 勝介	石井 隆之	岡田 淳一
	青墳 信之	喜多 恒次
	中西 加寿也	森尾 比呂志
	高柴 律子	澁谷 潔
	清水 善明	五十嵐 俊次
		中村 道夫
		大木 健正

診療部門

診療科部	部長		副部長	
血液腫瘍科部	増田 真一		木村 賢司	
	宇津 欣和	兼	新井 宏典	兼
腫瘍内科部	宇津 欣和		新井 宏典	
総合内科部	森尾 比呂志			
リウマチ・アレルギー内科部	平栗 雅樹		福田 匡志	
	横田 雅也			
腎臓内科部	倉本 充彦			
	田中 俊久			
糖尿病・内分泌代謝内科部	橋 香穂里		横山 三尚	
消化器内科部	福田 和司		万代 恭史	
	鹿島 励		安井 伸	
			若松 徹	
循環器内科	橋口 直貴		山田 興	
	青木 康大		大野 祐司	
呼吸器内科部	寺田 二郎			
精神神経科部	齋賀 孝久		小池 香	
	赤田 弘一		竹内 澄子	
			佐藤 茂樹	顧問
脳神経内科部	吉川 由利子			
小児科部	五十嵐 俊次		櫻井 彩子	
	野口 靖		高橋 聡子	
	植木 英亮		木川 崇	
	池田 弘之		土持 太郎	
新生児科部	戸石 悟司			
外科部	清水 善明	兼		
消化器外科部	近藤 英介		横山 航也	
	西谷 慶		清水 公雄	
	伊藤 勝彦		中田 泰幸	
			米浦 直子	
乳腺外科部	清水 善明	兼	尾内 康英	
脳神経外科部	中村 道夫		足立 明彦	
	米山サ-ネキ-智子			
脳血管内治療科部	宮崎 格			
整形外科部	喜多 恒次		府川 泰輔	
	川口 佳邦		星 裕子	
	萬納寺 誓人			
心臓血管外科部	渡邊 裕之			
血管内治療外科部	大津 正義			

診療科部	部長		副部長	
形成外科部	加地 竜士			
呼吸器外科部	澁谷 潔		石橋 史博	
眼科部	白戸 勝		熊谷 健	
皮膚科部	(欠)		栗田 遼二	
泌尿器科部	大木 健正			
	細木 茂			
	吉田 一樹			
耳鼻咽喉科部	根本 俊光		松島 可奈	
			三田 恭義	
産婦人科部	小幡 新太郎		山ノ内 美紀	
	埴 真輔		真田 道夫	
婦人腫瘍科部	海野 洋一			
麻酔科部	木島 正人		佐野 誠	
歯科口腔外科部	林 幸雄			
救命救急センター	中西 加寿也	兼		
救急集中治療科部	中西 加寿也	兼	林 洋輔	
感染症科部	馳 亮太		矢野 勇大	
			水戸 陽貴	
緩和診療科部	齊藤 理			
国際診療科部	浅香 朋美			

各種センター	センター長		副センター長	
造血細胞移植センター	宇津 欣和	兼	植木 英亮	兼
アレルギー-膠原病センター	平栗 雅樹	兼		
脳卒中センター	中村 道夫	兼		
脊椎脊髄センター	萬納寺 誓人	兼		
通院治療センター	青墳 信之	兼		
健康管理センター	青墳 信之	兼		

医療技術管理部長 喜多 恒次

診療科	部長		副部長	
放射線科部長	岡田 淳一		東辻 由雅	
	島 英樹		町田 南海男	
			眞山 靖史	
			東出 高至	
リハビリテーション科部	板寺 英一			

医療技術部門

医療技術管理部長 喜多 恒次

部長	副部長 技師長	課長		係長	
放射線科部長 岡田 淳一 島 英樹	副部長 東辻 由雅 町田 南海男 眞山 靖史 東出 高至 技師長 鈴木 立彦	第一放射線技術課長	室井 康	第一係長	川城 修
				第二係長	福崎 剛
				第三係長	太田 雅之
				第四係長	大竹 寛
				第五係長	櫻井 靖之
				第六係長	稲垣 秀徳
リハビリテーション 科部長 板寺 英一	副部長 —	第一リハビリテーション課長	秋葉 佳浩	第一係長	花澤 学
				第二係長	石神 章
検査部長 野口 博史	副部長 —	第一検体検査課長	伊藤 真澄	血液検査係長	齋藤 忠
				生化学・免疫検査係長	高橋 直樹
	技師長 柴田 義則	第二検体検査課長	遠藤 康伸	微生物検査係長	坪 隆之
				一般検査係長	岩崎 克己
輸血課長	生理検査課長	細井 美栄	輸血検査係長	御園生 和裕	
		吉田 有紀	第一生理検査係長	伊藤 昭久	
第二生理検査係長			第二生理検査係長	細谷 杏里	
病理部長 河上 牧夫	梶 幸子	病理検査課長	加瀬 大輔	第一係長	藤河 潤
				第二係長	岡田 裕子
健診部長 青墳 信之(兼)					
薬剤部長 君和田 貢	薬剤副部長 藤崎 良一	薬事管理課長	藤崎 良一(兼)	薬事管理係長	滑川 加織
				麻薬係長	木村 知明
				感染管理係長	藤澤 宗央
				注射薬係長	三村 治
	医薬品情報課長	須鎌 建	医薬品情報係長	井上 直子	
			服薬指導係長	井上 陽平	
			調剤課長	飯田 綾	
調剤係長	岩館 純子	調剤係長	内田 純子		
		入院連携調剤係長	高田 勝利		
		入退院支援係長	野々宮 修		
製剤課長		製剤係長	加藤 雄也		
医療技術部長 喜多 恒次(兼)	副部長 —	栄養課長	高師 さち子	栄養係長	川尻 美和
				第一調理係長	川尻 通昭
				第二調理係長	櫻井 城規夫
		臨床工学課長	平岡 裕之	臨床工学係長	岡田 一

看護部門

部長	副部長	部署	師長	看護係長
高柴 律子	内田 菊江 立石 睦子 諸岡 千賀子 鈴木 佳代子 武田 加代	A 3 東	佐藤 重子	平山 美加 藤井 聡子
		A 3 西	齋藤 安則	中川 仁知子 榊原 麗子
		A 4 東	杉山 早苗	野田 祥子 安田 可穂子
		A 4 西	村田 智子	土居 則子 板倉 絵美子
		A 5 東	上野 真知子	大久保 明菜 若松 智裕
		A 5 西	柴田 知見	根本 栄子 児玉 由香
		A 6 東	荻野 里実	猪野 亜希子 明妻 実穂
		A 6 西	根本 里美	瀧本 小百合 重川 朋美
		A 7 東	黒川 真弓	服部 信 加藤 雅子
		A 7 西	武田 千代子	澤田 花香里 磯部 涼子
		新生児センター	赤間 由美子	花澤 映子
		I C U	飯田 紀代子	深瀬 梢 榊原 理恵
		H C U	由比 寿子	小野 靖子 長橋 友香理
		F 3	富樫 寛子	大見謝 真澄 服部 那美子
		F 4	西山 晴奈	深作 はるな 増古 加奈
		G 2	阿比留 美也子	伊藤 和美 浅野 尚子
		G 3	吉田 敦子	鈴木 美枝 岡崎 広子
		G 4	荻野 里実 (兼)	高花 久美子
		O P 室	小竹 英子	湯浅 真愛美 齋藤 有美
		外来	古庄 陽子	田中 深雪 小倉 君枝 徳川 絵美 菅澤 美和 宮田 幸子
		救急室	稲葉 麻美	島津 優子
		内視鏡室	稲葉 麻美 (兼)	森 千秋
		業務・教育担当	横田 修二	
		看護サービス強化チーム		柴田 恒子 (NST) 佐々木 香 (認知症) 担当看護師: 大野 真由美 (褥瘡)

(再掲・看護師のみ掲載。詳細は各部門に掲載)

医療安全部門 医療安全推進室	立石 睦子		菱木 美和子	
-------------------	-------	--	--------	--

教育推進部門 教育研修推進室	武田 加代			
-------------------	-------	--	--	--

感染管理部門	感染管理室	小川 綾子	栗山 秀子
--------	-------	-------	-------

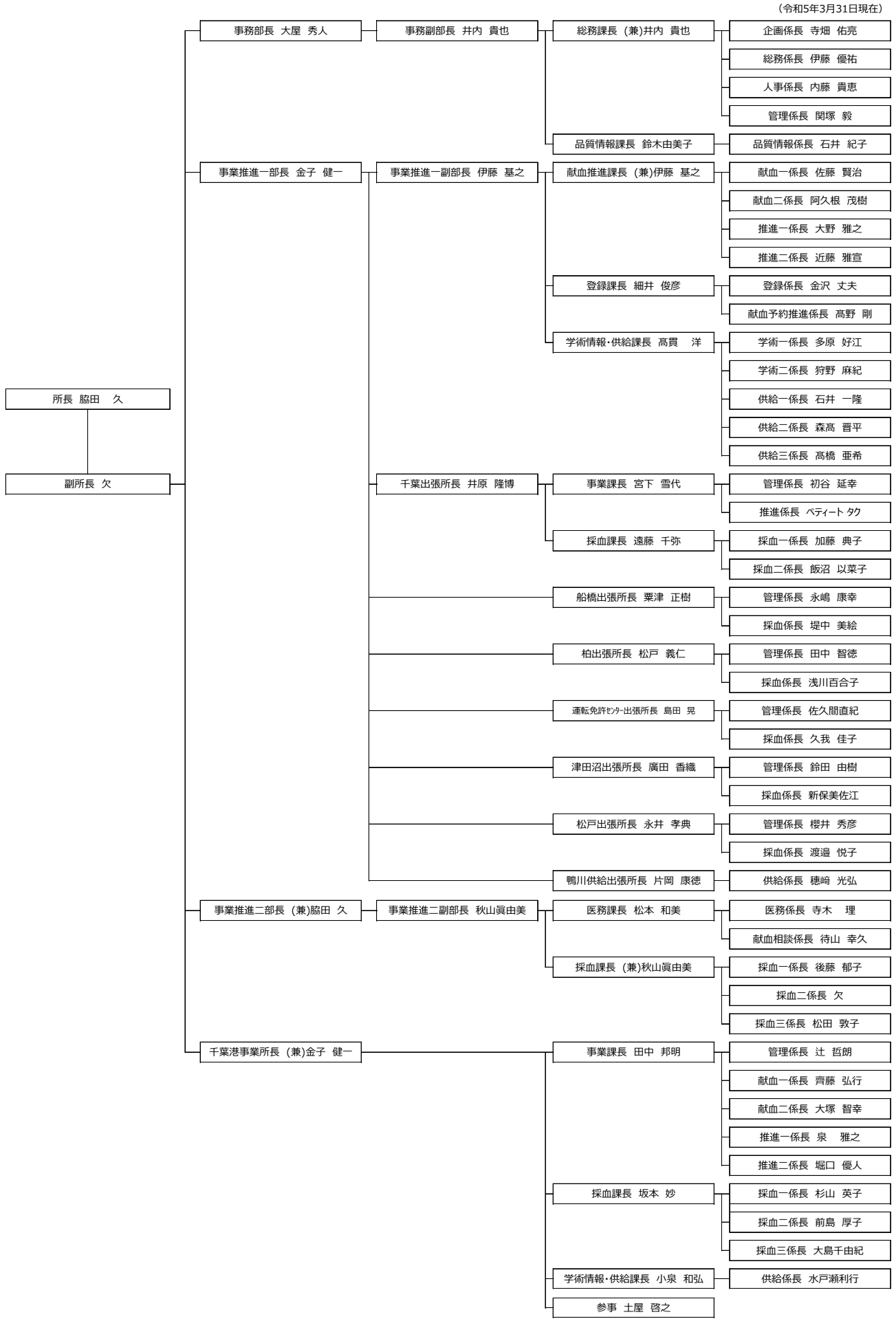
患者支援部門 患者支援センター	諸岡 千賀子	入院支援	平中 さつき	加納 由佳 藤方 昌子 菊地 早苗
		病床調整	八木 美佐江	
		退院支援	清水 美奈	高橋 敏枝 吉田 師子

事務部門・医療社会事業部門

部長	副部長	課長		係長	
事務部長 高橋 満徳	事務副部長 藤江 伸治	総務課長	(兼) 野村 佳央	総務係	齊郷 裕行
				秘書係	齋藤 美雪
	事務副部長 野村 佳央	人事課長	岡田 牧子	人事係	中川原 明
				給与係	及川 純江
	経営管理課長	稲垣 智治	管理係	上野 佑樹	
			経営分析係	(兼) 上野 佑樹	
			経理係	黄野 尚美	
	管財課長	大野 昌幸	管財係	大友 順平	
			調度係	椎名 佐都美	
			施設係	佐藤 恭史	
	医事管理課長	多田 博和	医事管理係	富山 浩太	
			相談係	(兼) 長谷川 久	
			医療係	(兼) 長谷川 久	
	医事業務課長	福田 操	入院係	平岩 晴実	
			病棟係	甲斐 祐美子	
			外来管理係	佐藤 栄華	
			外来医事係	大木 照子	
			入退院係	久保木 智子	
	医療支援課長	宮川 文枝	診療事務業務係	西宮 千恵子	
			診療事務文書係	角田 義勝	
医療情報管理課長	三田 雅嘉	医療情報係	岡崎 博和		
		システム管理係	(兼) 岡崎 博和		
		診療録管理係	原 大介		
参事	長谷川 久 (欠) 村田 淳	(医療事故訴訟・医療安全) (労働安全) (働き方改革)			
医療社会事業部長 藤江 伸治 (兼)	医療社会事業課長	関 理枝子	医療社会事業係	(兼) 関 理枝子	
			医療連携相談係	(兼) 関 理枝子	
			精神保健福祉係	浅野 慎治	
			臨床心理係	橘 稚佳子	
	社会課長	豊根浮文子	社会係	小田 隆司	
			健診係	(兼) 豊根 浮文子	
	地域医療連携課長	西宮 昌弘	地域連携係	(兼) 西宮 昌弘	
			医療連携係	原 明美	
国際診療支援室	(兼) 浅香 朋美	国際救援係長	(兼) 小田 隆司		

14 千葉県赤十字血液センター組織図

(令和5年3月31日現在)



15 赤十字奉仕団役員名簿

(1) 地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員

(敬称略)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	大坪 紘子	常 任 委 員	田 所 喜美子
副 委 員 長	秋 山 咲智子		皆 川 洋子
	関 野 敬子		藤 崎 美津江
	江野澤 眞利子		山 口 栄子
			林 和子

イ 地区委員長

(敬称略)

地 区 名	委 員 長 名	地 区 名	委 員 長 名
千 葉 市 中 央 区	梅 野 貢 美	四 街 道 市	相 澤 佳 子
千 葉 市 花 見 川 区	加 納 昇	袖 ケ 浦 市	出 口 文 子
千 葉 市 稲 毛 区	森 元 秧	八 街 市	鈴 木 美 佐 子
千 葉 市 若 葉 区	豊 田 清 子	印 西 市	大 野 栄 美 子
千 葉 市 緑 区	内 山 芳 江	白 井 市	伊 藤 千 恵 子
千 葉 市 美 浜 区	山 本 文 子	富 里 市	秋 元 和 子
銚 子 市	白 土 勝 子	南 房 総 市	木 下 千 鶴 子
市 川 市	秋 元 幸 子	匝 瑳 市	加 瀬 全 代
船 橋 市	渡 邊 千 代 美	香 取 市	永 作 成 子
館 山 市	飯 田 み ち 子	山 武 市	矢 光 素 子
木 更 津 市	早 川 律 子	い す み 市	坂 間 範 子
松 戸 市	松 葉 壽 子	大 網 白 里 市	鈴 木 由 枝
野 田 市	秋 山 咲 智 子	酒 々 井 町	藤 崎 美 津 江
茂 原 市	船 木 易 子	栄 町	石 川 幸 枝
成 田 市	高 木 璽 子	神 崎 町	椿 千 春
佐 倉 市	佐 野 智 佳 子	多 古 町	林 秀 子
東 金 市	大 坪 紘 子	東 庄 町	—
旭 市	海 上 敏 子	九 十 九 里 町	小 宮 山 洋 子
習 志 野 市	田 所 喜 美 子	芝 山 町	山 口 栄 子
柏 市	望 田 八 重 子	横 芝 光 町	鈴 木 幸 子
勝 浦 市	関 野 敬 子	一 宮 町	渡 邊 年 子
市 原 市	鳥 海 慶 子	睦 沢 町	服 部 恵 子
流 山 市	山 梨 美 代 子	長 生 村	駒 井 喜 美 子
八 千 代 市	江 野 澤 眞 利 子	白 子 町	竹 澤 敏 子
我 孫 子 市	山 崎 操 子	長 柄 町	吹 野 美 才
鴨 川 市	小 滝 久 子	長 南 町	田 中 公 子
鎌 ヶ 谷 市	皆 川 洋 子	大 多 喜 町	鈴 木 美 智 子
君 津 市	林 和 子	御 宿 町	山 崎 桃 子
富 津 市	大 野 泰 代	鋸 南 町	福 原 恵 子
浦 安 市	大 塚 三 枝 子		

(2) 青年奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名	所属分団	
委 員 長	杉田 大晃	淑徳大学 学生分団	
副 委 員 長	柳田 恵輔	千葉分団	
	上田 昌弥	帝京平成大学 学生分団	
	保坂 隆裕	千葉県青少年赤十字OB分団	
委 員	木暮 郁代	江戸川学園おおたかの森専門学校 学生分団	
	濱田 生希		
	堀海 由良		
	船串 実来	淑徳大学 学生分団	
	茂木 耀	帝京平成大学 学生分団	
	関 隼人		
	カフル・アザヤ	松山福祉専門学校 学生分団	
	ギミレ・ディニス		
	市川 慶人	千葉県青少年赤十字OB分団	
	赤堀 一琉		
	会田 姫和	千葉大学 学生分団	
	星名 素		
	石井 鮎香		
	顧 問	菅野 雄太	千葉分団

(3) 安全奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	荒木英彦
副 委 員 長	加瀬秀樹・林 泰子・下辻正孝
委 員	伊藤弥生子・櫻井裕樹・加藤幸子・高橋秀輝・花島京子・岩内元男・島 晴代
	三橋孝一・小林保弘・齋正美恵子・出島武文・齋藤哲夫・能星聡子・林 和子
	永藤久視
会 計	阿部美紀
会 計 監 査	小林美恵子・高柳善江
顧 問	清水重彦

(4) 看護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副 委 員 長	澁谷さよ子・植木理知子
委 員	陣内計枝・井上美枝・大塚とし子・登坂静子

(5) 語学奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	中田美紀子
副 委 員 長	高野和生・寺島昭夫
委 員	松本憲造・木村知子・田中雪子
会 計	高野和生 (兼)
会 計 監 査	宮川和子・三吉逸子

(6) 病院ボランティア会 役員会

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	中山昭子
副 会 長	佐藤 満・阿部純子
役 員	秋葉道子・佐藤 満・但野順子
会 計	池田文子・米良純子
会 計 監 査	西川愛子・中山明子
成田市ボランティア 連絡協議会担当	中山昭子(兼)

(7) 特殊救護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	関 俊之
副 委 員 長	永藤久視・竹村幸作・向後光男・二村富義
委 員	関川和宏・近藤久男・山本勝伸・山鳥敏夫・戸津弘明・池田一男・菅野雄太
総 務 担 当	関川和宏(兼)
通 信 担 当	向後光男(兼)
顧 問	関 義則

(8) 安全水泳奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	伊藤和江
副 委 員 長	磯濱 岬・小松千賀子
委 員	須藤由利子・中松洋三・嶋崎美恵子
会 計 監 査	峯岸昭子・高川和子
参 与	斉藤恭子

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	奥田 誠
副 委 員 長	新井和人・鈴木吉久・押塚 尚
委 員	山岸信和・浅野幸子・宮島誠一・小川美由紀・越川文晴 吹野恭一・高山佳久・松崎孝一・市原伊佐雄・三上雄二・齊藤二三夫
会 計	吉野康彦
会 計 監 査	根本 徹・安藤博正
参 与	鈴木祥枝・石井惟四

〈各種奉仕団及び団員数〉

(令和5年3月31日現在)

奉 仕 団 名	団 の 構 成	登 録 団 員 数	創 設 年 月 日
地 域 奉 仕 団	59団	5,413人	昭和23年 4月 1日
青 年 奉 仕 団	1団	183人	昭和38年12月25日
安 全 奉 仕 団	1団	303人	昭和48年 4月 1日
看 護 奉 仕 団	1団	35人	昭和63年 6月27日
語 学 奉 仕 団	1団	49人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	34人	平成 6年 9月21日
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	30人	平成12年 2月 1日
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	18人	平成12年 3月26日
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	185人	平成12年 5月26日
合 計	67団	6,250人	

16 千葉県赤十字有功会役員名簿

(敬称略)

役 職	氏 名
会長	金 綱 一 男
副会長	諸 岡 靖 彦
	風 間 新太郎
会計	内 田 きみゑ
	秋 草 米 子
監事	土 屋 津以子
	大 坪 紘 子
常任委員	柳 内 光 子
	綿 貫 弘 一
	池 澤 秀 夫

17 赤十字奉仕団支部指導講師名簿

(敬称略)

氏 名	所 属
小林 保弘	赤十字安全奉仕団
高柳 善江	赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
林 三和子	香取市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
稻積 修	松戸市赤十字奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
石井 惟四	青少年赤十字賛助奉仕団
平澤 つぎ子	旭市赤十字奉仕団
石川 安子	日本赤十字社千葉県支部、青少年赤十字賛助奉仕団
林 和子	君津市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
齋 正 美恵子	九十九里町赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団

18 千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿

(1) 推進協議会

(敬称略)

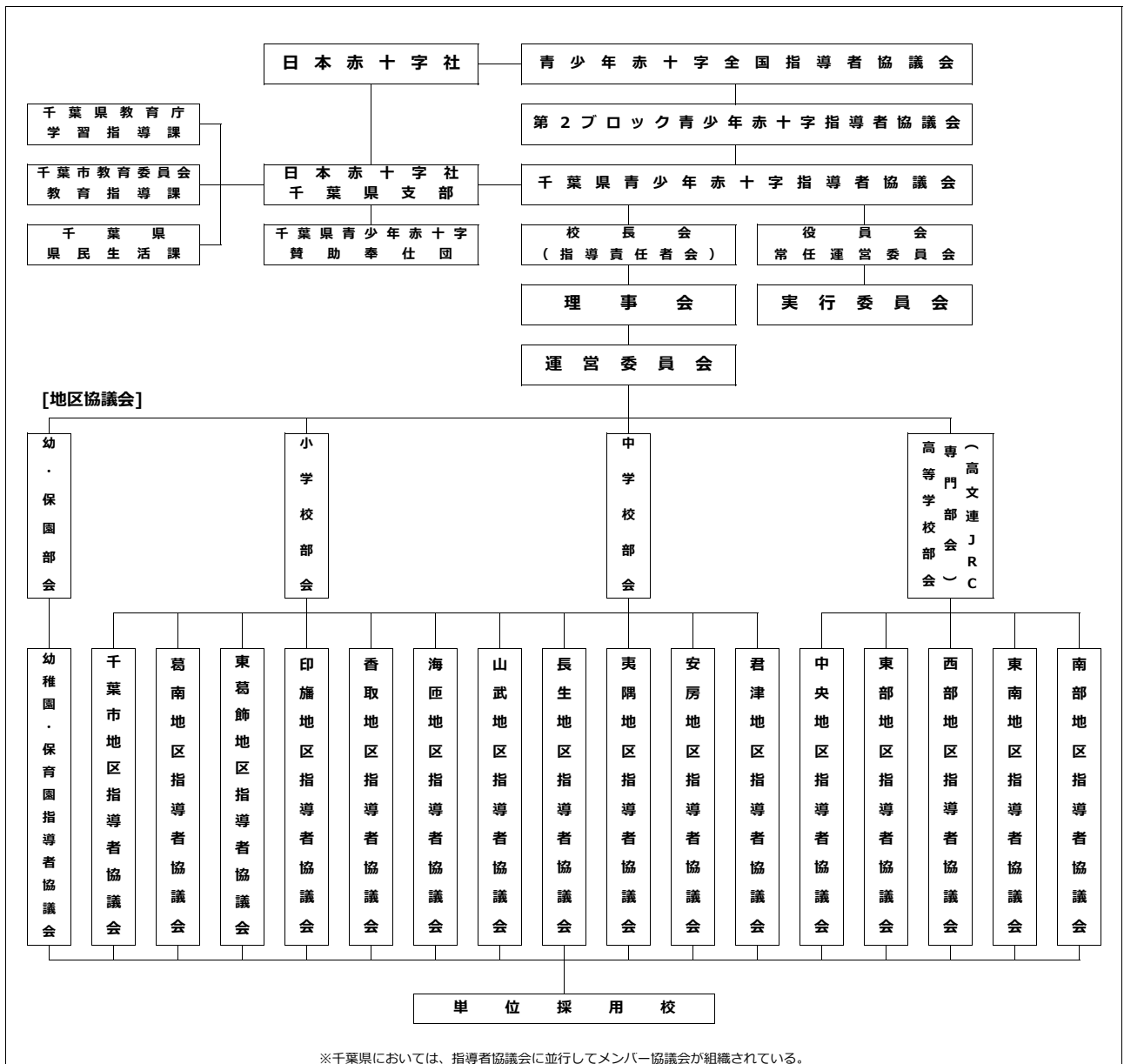
役職名	氏名	所属
会長	清水 重彦	リーダー協議会
副会長	伊藤 弥生子	リーダー協議会
副会長	藤田 治	第2ブロック協議会(代表)
幹事	萬羽 真幸	リーダー協議会
委員	池田 佳正	第1ブロック協議会(代表)
委員	向後 三郎	第4ブロック協議会(代表)
委員	宇田 一正	第5ブロック協議会(代表)
委員	米倉 忠史	第6ブロック協議会(代表)
委員	山岸 俊一郎	第7ブロック協議会(代表)

(2) リーダー協議会

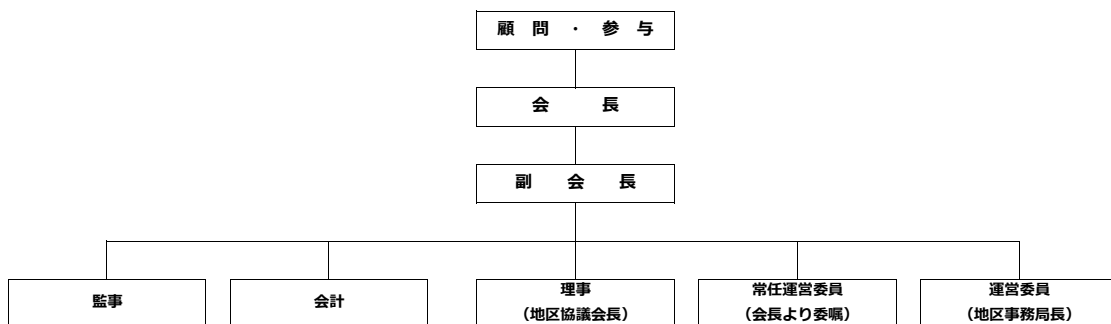
(敬称略)

役職名	氏名	所属ブロック
代表	清水 重彦	第2ブロック
副代表	伊藤 弥生子	第1ブロック
副代表	石井 利治	第5ブロック
幹事	萬羽 真幸	第1ブロック
幹事	関 義則	第2ブロック
委員	小林 美恵子	第1ブロック
委員	林 泰子	第1ブロック
委員	荒木 英彦	第1ブロック
委員	小林 政男	第1ブロック
委員	古川 正美	第1ブロック
委員	伊藤 和江	第1ブロック
委員	吉原 進	第1ブロック
委員	岡田 徹	第1ブロック
委員	橋本 奈緒美	第1ブロック
委員	菅野 雄太	第1ブロック
委員	二村 富義	第2ブロック
委員	掛川 博子	第2ブロック
委員	加瀬 秀樹	第4ブロック
委員	斎藤 哲夫	第6ブロック
委員	屋代 洋一	第6ブロック
委員	河野 昌雄	第6ブロック
委員	池田 一男	第7ブロック
委員	下辻 正孝	第7ブロック

19 千葉県青少年赤十字組織図



千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



20 千葉県青少年赤十字採用校一覧

(1) 幼稚園・保育所（園）

No.	地区名	学園名
1	千葉市	学校法人畠山学園 認定こども園 はまの幼稚園
2	葛南	学校法人畑佐学園 神明幼稚園
3	葛南	学校法人船橋雙葉学園 若松幼稚園
4	葛南	学校法人川見学園 吹上幼稚園
5	東葛飾	学校法人みくに学園 認定こども園 みくに学園
6	東葛飾	学校法人みくに学園 認定こども園 みくになかよしこども園
7	東葛飾	学校法人山本学園 かまがや幼稚園
8	東葛飾	学校法人長浜学園 鎌ヶ谷さくら幼稚園
9	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園
10	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ第二幼稚園
11	東葛飾	学校法人石神学園 鎌ヶ谷ひかり幼稚園
12	東葛飾	学校法人光秀学園 さつま幼稚園
13	東葛飾	学校法人千宏学園 みちる幼稚園
14	東葛飾	東京聖栄大学附属 わたなべ幼稚園
15	東葛飾	学校法人一色学園 鎌ヶ谷みどり幼稚園
16	海匝	社会福祉法人啓愛園 銚子中央保育園

(2) 小学校

No.	地区名	学校名	No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立登戸小学校	31	印旛	佐倉市立内郷小学校
2	千葉市	千葉市立白井小学校	32	香取	香取市立小見川東小学校
3	千葉市	千葉市立小中台小学校	33	香取	香取市立わらびが丘小学校
4	千葉市	千葉市立あやめ台小学校	34	香取	多古町立久賀小学校
5	千葉市	千葉市立星久喜小学校	35	香取	多古町立中村小学校
6	千葉市	千葉市立大蔵寺小学校	36	香取	東庄町立東庄小学校
7	千葉市	千葉市立千草台東小学校	37	海匝	銚子市立清水小学校
8	千葉市	千葉市立みつわ台南小学校	38	海匝	銚子市立飯沼小学校
9	千葉市	千葉市立幕張南小学校	39	海匝	銚子市立明神小学校
10	千葉市	千葉市立越智小学校	40	海匝	銚子市立本城小学校
11	千葉市	千葉市立土気南小学校	41	海匝	銚子市立春日小学校
12	千葉市	千葉市立西の谷小学校	42	海匝	銚子市立高神小学校
13	千葉市	千葉市立大椎小学校	43	海匝	銚子市立海上小学校
14	千葉市	千葉市立あすみが丘小学校	44	海匝	銚子市立船木小学校
15	千葉市	千葉市立幸町小学校	45	海匝	銚子市立椎柴小学校
16	葛南	船橋市立坪井小学校	46	海匝	銚子市立豊里小学校
17	東葛飾	松戸市立六実第三小学校	47	海匝	銚子市立双葉小学校
18	東葛飾	聖徳大学附属小学校	48	海匝	旭市立干潟小学校
19	東葛飾	柏市立柏第一小学校	49	海匝	旭市立富浦小学校
20	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校	50	海匝	旭市立共和小学校
21	東葛飾	鎌ヶ谷市立東部小学校	51	海匝	旭市立豊畑小学校
22	東葛飾	鎌ヶ谷市立南部小学校	52	海匝	旭市立中和小学校
23	東葛飾	鎌ヶ谷市立北部小学校	53	海匝	旭市立萬歳小学校
24	東葛飾	鎌ヶ谷市立西部小学校	54	海匝	旭市立古城小学校
25	東葛飾	鎌ヶ谷市立中部小学校	55	海匝	旭市立鶴巻小学校
26	東葛飾	鎌ヶ谷市立初富小学校	56	海匝	旭市立滝郷小学校
27	東葛飾	鎌ヶ谷市立道野辺小学校	57	海匝	旭市立嚶鳴小学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立五本松小学校	58	海匝	旭市立飯岡小学校
29	印旛	佐倉市立千代田小学校	59	海匝	匝瑳市立平和小学校
30	印旛	印西市立六合小学校	60	海匝	匝瑳市立八日市場小学校

No.	地区名	学校名
61	海匝	匝瑳市立豊栄小学校
62	海匝	匝瑳市立須賀小学校
63	海匝	匝瑳市立共興小学校
64	海匝	匝瑳市立豊和小学校
65	海匝	匝瑳市立野田小学校
66	山武	東金市立東小学校
67	山武	山武市立成東小学校
68	山武	山武市立鳴浜小学校
69	山武	山武市立大平小学校
70	山武	山武市立松尾小学校
71	山武	山武市立山武北小学校
72	山武	大網白里市立瑞穂小学校
73	山武	九十九里町立片貝小学校
74	夷隅	勝浦市立上野小学校
75	夷隅	勝浦市立興津小学校
76	夷隅	勝浦市立勝浦小学校

No.	地区名	学校名
77	夷隅	勝浦市立総野小学校
78	夷隅	勝浦市立豊浜小学校
79	夷隅	いすみ市立浪花小学校
80	夷隅	いすみ市立大原小学校
81	夷隅	いすみ市立東海小学校
82	夷隅	いすみ市立東小学校
83	夷隅	いすみ市立長者小学校
84	夷隅	いすみ市立中根小学校
85	夷隅	いすみ市立太東小学校
86	夷隅	いすみ市立古沢小学校
87	夷隅	いすみ市立夷隅小学校
88	夷隅	大多喜町立大多喜小学校
89	夷隅	御宿町立御宿小学校
90	夷隅	布施学校組合立布施小学校
91	君津	市原市立鶴舞小学校

(3) 中学校

No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立蘇我中学校
2	千葉市	千葉市立轟町中学校
3	千葉市	千葉市立白井中学校
4	千葉市	千葉市立更科中学校
5	千葉市	千葉市立土気中学校
6	千葉市	千葉市立こてはし台中学校
7	千葉市	千葉市立高浜中学校
8	千葉市	千葉市立泉谷中学校
9	千葉市	千葉市立土気南中学校
10	千葉市	千葉大学教育学部附属中学校
11	千葉市	千葉県立千葉中学校
12	葛南	船橋市立宮本中学校
13	葛南	船橋市立若松中学校
14	葛南	船橋市立行田中学校
15	葛南	船橋市立旭中学校
16	葛南	船橋市立高根台中学校
17	葛南	船橋市立古和釜中学校
18	葛南	船橋市立坪井中学校
19	葛南	習志野市立第一中学校
20	葛南	八千代市立睦中学校
21	東葛飾	松戸市立小金中学校
22	東葛飾	松戸市立古ヶ崎中学校
23	東葛飾	松戸市立河原塚中学校
24	東葛飾	光英VERITAS中学校・高等学校
25	東葛飾	流山市立東部中学校
26	東葛飾	我孫子市立湖北中学校
27	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立第二中学校
29	東葛飾	鎌ヶ谷市立第三中学校
30	東葛飾	鎌ヶ谷市立第四中学校
31	東葛飾	鎌ヶ谷市立第五中学校
32	印旛	佐倉市立佐倉中学校
33	印旛	佐倉市立佐倉東中学校

No.	地区名	学校名
34	印旛	八街市立八街中央中学校
35	印旛	八街市立八街南中学校
36	印旛	八街市立八街北中学校
37	印旛	印西市立印西中学校
38	印旛	印西市立木刈中学校
39	印旛	印西市立小林中学校
40	印旛	富里市立富里北中学校
41	印旛	酒々井町立酒々井中学校
42	香取	香取市立山田中学校
43	香取	東庄町立東庄中学校
44	海匝	銚子市立第一中学校
45	海匝	銚子市立第二中学校
46	海匝	銚子市立第三中学校
47	海匝	銚子市立銚子西中学校
48	海匝	銚子市立銚子中学校
49	海匝	旭市立第一中学校
50	海匝	旭市立第二中学校
51	海匝	旭市立干潟中学校
52	海匝	旭市立海上中学校
53	海匝	旭市立飯岡中学校
54	海匝	匝瑳市立八日市場第一中学校
55	海匝	匝瑳市立八日市場第二中学校
56	海匝	匝瑳市立野栄中学校
57	山武	九十九里町立九十九里中学校
58	長生	茂原市立本納中学校
59	夷隅	勝浦市立勝浦中学校
60	夷隅	いすみ市立国吉中学校
61	夷隅	いすみ市立大原中学校
62	夷隅	いすみ市立岬中学校
63	夷隅	大多喜町立大多喜中学校
64	夷隅	御宿町立御宿中学校
65	君津	暁星国際中学校・高等学校

(4) 高等学校

No.	地区名	学校名
1	中央	千葉県立千葉女子高等学校
2	中央	千葉県立千葉東高等学校
3	中央	千葉県立千葉商業高等学校
4	中央	千葉県立京葉工業高等学校
5	中央	千葉県立千葉工業高等学校
6	中央	千葉県立千葉南高等学校
7	中央	千葉県立検見川高等学校
8	中央	千葉県立千葉北高等学校
9	中央	千葉県立千城台高等学校
10	中央	千葉県立泉高等学校
11	中央	千葉県立土気高等学校
12	中央	敬愛学園高等学校
13	中央	千葉聖心高等学校
14	中央	千葉モードビジネス専門学校 高等課程
15	中央	わせがく高等学校稲毛海岸学習センター
16	中央	一ツ葉高等学校 千葉キャンパス
17	中央	千葉県立白井高等学校
18	中央	千葉県立成田西陵高等学校
19	中央	千葉県立富里高等学校
20	中央	千葉県立佐倉高等学校
21	中央	千葉県立佐倉東高等学校
22	中央	千葉県立八街高等学校
23	中央	千葉県立四街道高等学校
24	中央	千葉県立四街道北高等学校
25	中央	千葉敬愛高等学校
26	中央	愛国学園大学附属四街道高等学校
27	西部	千葉県立八千代東高等学校
28	西部	千葉県立津田沼高等学校
29	西部	千葉県立船橋高等学校
30	西部	千葉県立薬園台高等学校
31	西部	千葉県立船橋二和高等学校
32	西部	千葉県立船橋豊富高等学校
33	西部	千葉県立船橋北高等学校
34	西部	船橋市立船橋高等学校
35	西部	千葉県立行徳高等学校
36	西部	国府台女子学院高等部
37	西部	千葉県立松戸六実高等学校
38	西部	千葉県立松戸向陽高等学校

No.	地区名	学校名
39	西部	松戸市立松戸高等学校
40	西部	光英VERITAS中学校・高等学校
41	西部	千葉県立東葛飾高等学校
42	西部	千葉県立柏南高等学校
43	西部	千葉県立柏の葉高等学校
44	西部	千葉県立流山おおたかの森高等学校
45	西部	千葉県立野田中央高等学校
46	西部	千葉県立清水高等学校
47	西部	千葉県立我孫子高等学校
48	西部	千葉県立我孫子東高等学校
49	西部	中央学院高等学校
50	西部	あざさ第一高等学校
51	東部	千葉県立佐原高等学校
52	東部	千葉県立佐原白楊高等学校
53	東部	千葉県立小見川高等学校
54	東部	千葉県立多古高等学校
55	東部	千葉県立銚子高等学校
56	東部	千葉県立銚子商業高等学校
57	東部	銚子市立銚子高等学校
58	東部	千葉県立旭農業高等学校
59	東部	千葉県立東総工業高等学校
60	東部	千葉県立匝瑳高等学校
61	東部	敬愛大学八日市場高等学校
62	東南	千葉県立松尾高等学校
63	東南	千葉県立東金高等学校
64	東南	千葉県立九十九里高等学校
65	東南	千葉県立長生高等学校
66	東南	千葉県立茂原高等学校
67	東南	千葉県立茂原樟陽高等学校
68	東南	千葉県立一宮商業高等学校
69	東南	千葉県立大原高等学校
70	南部	千葉県安房西高等学校
71	南部	木更津総合高等学校
72	南部	暁星国際中学校・高等学校
73	南部	千葉県立君津商業高等学校

2 1 千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿

(1) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 役員

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
顧問	石川 康浩	千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課長
顧問	樋口 雅也	千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課長
参与	奥田 誠	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
会 長	荒井 俊郎	千葉県立松戸向陽高等学校
副 会 長	田中 憲生	大多喜町立大多喜小学校
副 会 長	根本 厚	千葉市立蘇我中学校
副 会 長	和久 純	千葉県立船橋北高等学校
監 事	友野 吉弘	印西市立六合小学校
監 事	鞠子 正弘	鎌ヶ谷市立第五中学校
監 事	伊藤 周	千葉県立茂原樟陽高等学校

(2) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 理事 (地区指導者協議会長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	根本 厚	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	河上 俊和	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	中野 由博	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校
印旛地区	加藤 康男	佐倉市立佐倉東中学校
香取地区	増田 和幸	多古町立久賀小学校
海匝地区	竹中 修	銚子市立明神小学校
山武地区	中村 公美	山武市立鳴浜小学校
長生地区	山崎 文彦	茂原市立本納中学校
夷隅地区	田中 憲生	大多喜町立大多喜小学校
安房地区	—	
君津地区	鬼澤 宰	市原市立鶴舞小学校
中央地区	張能 正昭	千葉県立四街道高等学校
東部地区	和久 純	千葉県立船橋北高等学校
西部地区	本宮 照久	千葉県立佐原高等学校
東南地区	齋藤 真一	千葉県立茂原高等学校
南部地区	森 豊巳	千葉県立君津商業高等学校

(3) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 常任運営委員会

(敬称略)

役職	氏名	学校名
運営委員長	三井 康一	千葉県立柏南高等学校
運営副委員長	高澤 学	鎌ヶ谷市立第三中学校
運営副委員長	船越 大志	富里市立七栄小学校
常任運営委員	鈴木 美映子	南房総教育事務所 (安房分室)
常任運営委員	廣瀬 恵美	横芝光町立上堺小学校
常任運営委員	五十島 りさ	八千代市立大和田南小学校
常任運営委員	大下 光弘	千葉市立土気南中学校
常任運営委員	櫻井 美雪	千葉市立蘇我中学校
常任運営委員	鈴木 将佑	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
常任運営委員	長谷川 暁	東京学館浦安高等学校
常任運営委員	金子 麻理子	千葉県立銚子商業高等学校
常任運営委員	閑田 文人	千葉県立船橋北高等学校

(4) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 運営委員 (地区指導者協議会事務局長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	櫻井 美雪	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	辻 香奈	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	数又 恵	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校
印旛地区	古川 昌美	佐倉市立佐倉東中学校
香取地区	依知川 皓彦	多古町立久賀小学校
海匠地区	鈴木 貴子	銚子市立明神小学校
山武地区	廣瀬 恵美	横芝光町立上堺小学校
長生地区	中田 聡美	茂原市立本納中学校
夷隅地区	森 達郎	大多喜町立大多喜小学校
安房地区	-	
君津地区	増田 香奈恵	市原市立鶴舞小学校
中央地区	野々上 孝一	敬愛学園高等学校
東部地区	閑田 文人	千葉県立船橋北高等学校
西部地区	佐久間 聡美	銚子市立銚子高等学校
東南地区	今井 智子	千葉県立茂原高等学校
南部地区	-	

2.2 千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿

(敬称略)

地区名	氏名	所 属
千葉市地区	得地 俊雄	青少年赤十字賛助奉仕団
東葛飾地区	眞田 学	青少年赤十字賛助奉仕団
印旛地区	新井 和人	青少年赤十字賛助奉仕団
香取地区	奥田 誠	青少年赤十字賛助奉仕団
海匠地区	越川 文晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山武地区	吹野 恭一	青少年赤十字賛助奉仕団
長生地区	狩野 直樹	青少年赤十字賛助奉仕団
夷隅地区	鈴木 誠二	青少年赤十字賛助奉仕団
君津地区	伊藤 直人	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	浅野 達也	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	田山 正人	青少年赤十字賛助奉仕団

施設一覧

施設名	所在地
日本赤十字社千葉県支部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 1階 TEL 043-241-7535 FAX 043-241-7586
成田赤十字病院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
千葉県赤十字血液センター	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711 FAX 047-457-7304
千葉港事業所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331 FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献血ルームフェイス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1 Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏献血ルーム	〒277-0005 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津田沼献血ルーム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼ビート6階 TEL 047-493-0322
松戸献血ルームPure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨川供給出張所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611 FAX 04-7099-1613



千葉県支部



成田赤十字病院



千葉県赤十字血液センター

令和4年度 事業報告

令和5年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒260-8509

千葉県千葉市中央区千葉港5番7号

☎ 043-241-7531

■ ホームページ

<https://www.chiba.jrc.or.jp/>



■ Facebook

<https://www.facebook.com/chibajrc/>



■ Twitter

<https://twitter.com/nissekichiba/>



■ E-mail

info@chiba.jrc.or.jp